

SONY®

Video Projector

VPL-VW5000 **ES**

Printed on recycled paper.

<http://www.sony.net/>


Printed in Japan

SONY®

Video Projector

VPL-VW5000 **ES**

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。
この簡易説明書と付属の CD-ROM に入っている取扱説明書をよくお読みのうえ、
製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに
必ず保管してください。

© 2016 Sony Corporation

簡易説明書 _____ **JP**
 Quick Reference Manual _____ **GB**
 Guide de reference rapide _____ **FR**
 Manual de referencia rapida _____ **ES**
 Kurzreferenz _____ **DE**
 Guida rapida all'uso _____ **IT**
 Краткое справочное руководство _____ **RU**
 快速參考手冊 _____ **CT**

EAC



4584920050

AR _____ الدليل المرجعي السريع

このマニュアルについて

本書は、本機の設置から映像を映すまでの簡単な説明と、本機を取り扱う際に事故を防ぐための重要な注意事項を記載しています。

「インジケータの見かた」は必要に応じてご覧ください。

操作方法について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書をご覧ください。

Step 1

準備する 14 ページ

Step 2

設置する 15 ページ

Step 3

接続する 16 ページ

Step 4

メニューの表示言語を切り換える 18 ページ

Step 5

見る 19 ページ

困ったときは インジケータの見かた 20 ページ

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 050-3754-9577

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「203」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検を、ソニーの相談窓口にご相談ください（有料）。

故障したら使わない

すぐに、ソニーの相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ ソニーの相談窓口につながる。

警告表示の意味

この説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



感電



高温



手を挟まれないよう注意

行為を禁止する記号



禁止



接触禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



アース線を接続せよ



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



禁止

熱感知器や煙感知器のそばに設置しない

熱感知器や煙感知器のそばに設置すると、排気の熱などにより、感知器が誤動作するなど、思わぬ事故の原因となることがあります。



禁止

排気口、吸気口をふさがない

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。充分に通気ができるように以下の項目をお守りください。また、手を近づけるとやけどをする場合があります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ 立てて使用しない



注意

付属の電源コードを使用する

付属の電源コードを使用しないと火災や感電の原因となります。



アース線を
接続せよ

安全アースを接続する

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。



指示

指定された部品を使用する

指定以外の部品を使用すると火災や感電および故障や事故の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口にご相談ください。



指示

電源コードは奥までしっかりと差し込み、付属のプラグホルダーを必ず使用する

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



注意

使用するコンセントの定格を必ず確認し、定格に余裕のあるコンセントを単独で使用する

定格オーバー、または定格に余裕のないコンセントを使用すると、発熱や火災の原因となります。



禁止

レンズを覗かない

投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、ソニーの修理窓口にご連絡ください。



プラグをコンセントから抜く

お手入れの際は電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



注意

電源コードのアース端子からはずした絶縁キャップなどの小さな部品は、幼児が飲み込む恐れがあるので、幼児の手の届かないところへ保管する

万一誤って飲みこんだときは、窒息する恐れがありますのでただちに医師にご相談ください。



分解禁止

内部を開けない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はソニーの相談窓口にご相談ください。



プラグをコンセントから抜く

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

プロジェクターにぶら下からない

落下して思わぬ事故の原因となり危険です。



注意

定期的に内部の掃除を依頼する

長い間、掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をソニーの相談窓口にご相談ください（有料）。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。



禁止

容量の低い電源延長コードを使用しない

容量の低い延長コードを使うと、ショートしたり火災や感電の原因となることがあります。



指示

レンズ交換はソニーの相談窓口にご相談する

レンズ交換の際にはソニーの相談窓口にご相談ください。



下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の商品に**損害**を与えることがあります。



注意

本機を運搬するときは落下に注意する

落下するとプロジェクターが壊れたり、けがの原因となります。



注意

運搬するときは必ず左右側面を2人以上で持つ

運搬するときは、必ず指定の位置を持ち、2人以上で運搬してください。



注意

運搬・移動は慎重に行う

本機を持ち運ぶときは落下にご注意ください。落下するとプロジェクターが壊れたり、けがの原因となります。



禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所、虫の入りやすい場所、直射日光のあたる場所、熱器具の近くに置かない

火災や感電の原因となることがあります。



禁止

製品の上に物を載せない

製品の上に物を載せると、故障や事故の原因となります。



水ぬれ禁止

水のある場所に置かない

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。



禁止

スプレー缶などの発火物や燃えやすいものを排気口やレンズの前に置かない

火災の原因となることがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上、あるいは傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



禁止

本機を立てて置かない

立てておくと倒れて思わぬ事故の原因になり危険です。



指示

梱包用のレンズ保護キャップを付けたまま投影しない

発熱による故障や火災の原因となります。



手を挟まれないよう注意

脚部調整時に指を挟まない

脚部調整は慎重に行ってください。脚部に指を挟み、けがの原因となることがあります。



接触禁止

落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



禁止

ハンドルバーを設置目的で使用しない

落下してけがや故障の原因となります。



手を挟まれないよう注意

レンズシフト調整時に指を挟まない

レンズ調整時やピクチャーポジション機能の使用時はレンズ付近に触れないでください。指を挟み、けがの原因となることがあります。



高温

排気口付近に手や物を近づけない

投影中は排気口付近が高温になるため、やけどや変形、事故の原因となります。



禁止

本製品を使用中に他の機器の電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能を使用しない

ワイヤレス機能の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。



注意

電源コード、接続コードに足を引っ掛けない

電源コードや接続コードに足を引っ掛けると、プロジェクターが倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグに触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。



禁止

投影中にレンズのすぐ前で光を遮らない

投影中にレンズのすぐ前で光を遮らないでください。遮光した物に熱による変形など影響を与える可能性があります。



手を挟まれないよう注意

設置の際、本機と設置部分での指挟みこみに注意する

設置する際、本機と設置部分で指を挟まないように慎重に取り扱ってください。

警告



注意

天井への取り付けには細心の注意を払う

- ・天井への取り付け強度が不十分だと、落下により死亡や大けがにつながる場合があります。必ずソニー製または推奨の取付金具を使用してください。
- ・取り付けを安全に行うために、本書および取付金具説明書の注意事項をお読みください。
- ・取り付けは、取付金具説明書の手順に従い確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下する可能性があります。また、取り付け時には手をすべらせてプロジェクターを落下させ、けがをすることのないようご注意ください。



禁止

調整工具を内部に入れない

調整中などに、工具を誤って内部に落とすと火災や感電の原因となることがあります。万一、落とした場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。

注意



禁止

低い天井に天吊りしない

頭などをぶつけてけがをすることがあります。



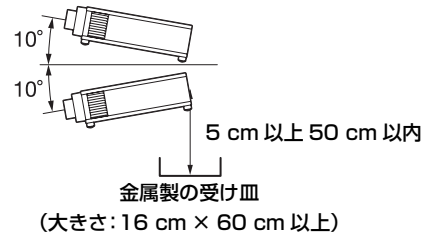
指示

天吊りを行う際は必ず天井の強度を確認する

天井の強度を確認しないまま設置すると落下による事故の原因となります。

注意

本機を 10° 以上傾けて投写する場合は、後方開口部の真下の下図の距離に、金属製の受け皿を設置してください。また、上から開口部に異物や水滴が入らないように注意してください。



天吊りする場合の安全上のご注意



禁止

天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらない

天井への取り付けは必ずソニーの相談窓口にご相談ください（有料）。



指示

落下防止をする

天吊りする場合、必ずワイヤーなどを用いて落下防止策を施してください。その施工は、専門の設置業者に依頼してください。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機で使用可能な乾電池についての注意事項を記載しています。



- ・機器の表示に合わせて⊕と⊖を正しく入れる。
- ・充電しない。
- ・火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- ・コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- ・水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多い場所で使用しない。
- ・液漏れした電池を使用しない。
- ・電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは本体から取り出す。



- ・外装チューブをはがしたり、傷つけない。
- ・指定された種類の電池以外は使用しない。
- ・火のそばや直射日光が当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。

3Dメガネの電池を交換／廃棄するときのご注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。

使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

3D 映像視聴について

⚠ 注意

- ・ 3D 映像をご覧になる以外には 3D メガネを使用しないでください。
- ・ 3D 映像の視聴中や 3D テレビゲームのプレイ中に、目の疲労、疲れ、気分が悪くなるなどの不快な症状が出ることがあります。3D 映像を視聴したり、3D テレビゲームをしたりするときは、定期的に休憩をとることをおすすめします。必要な休憩の長さや頻度は個人差がありますので、ご自身で判断してください。不快な症状が出たときは、回復するまで 3D 映像の視聴や 3D テレビゲームのプレイをやめ、必要に応じて医師に相談してください。本機と一緒に使用する機器やソフトの取扱説明書もあわせてご覧ください。なお、お子様(特に 6 歳未満の子)の視覚は発達段階にあります。お子様が 3D 映像を視聴したり、3D テレビゲームをプレイする前に小児科や眼科などの医師にご相談ください。大人のかたは、お子様が上記注意点を守るよう監督してください。
- ・ 大人の監視がない場合、お子様だけのご使用はなさないでください。
- ・ ヒンジ(折りたたみ部)に指などを挟みこまれないようご注意ください。
- ・ 3D メガネを落としたり改造したりしないでください。
- ・ メガネのレンズが割れた際は、目や口に破片が入らないようにしてください。

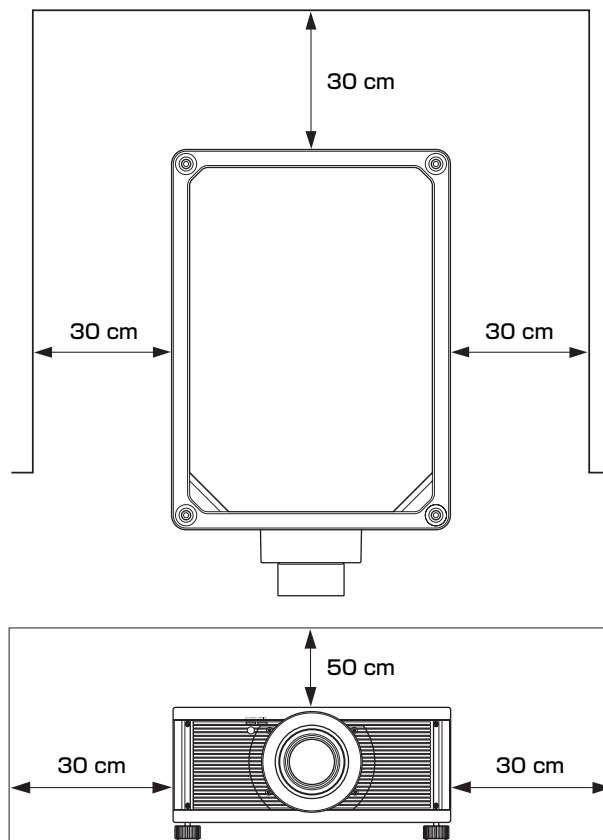
設置・使用時のご注意

設置に適さない場所

次のような場所には置かないでください。故障や破損の原因となります。

壁の近く

本機の性能信頼性のために、図のように周囲の壁から離して設置してください。

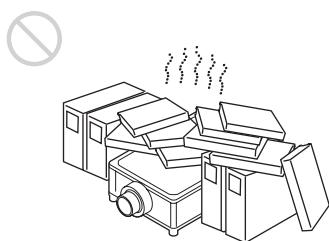


排気口側の壁は高温になる恐れがありますのでご注意ください。

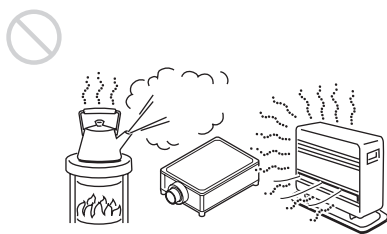
空調からの風や、本機またはほかの周辺機器からの排気などの影響で、まれに画面にゆらぎが発生する場合があります。空調の風やこれら排気が本体前面に回り込まないように設置にご注意ください。

風通しの悪い場所

本機の上面や、前面 30 cm 以内には物を置かないようにしてください。

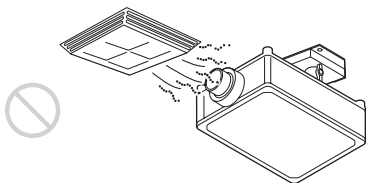


温度や湿度が非常に高い場所



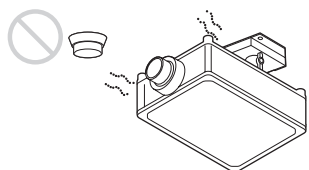
空調の冷暖気が直接当たる場所

結露や異常温度上昇により、故障の原因となることがあります。

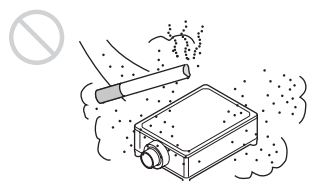


熱感知器や煙感知器のそば

感知器が誤動作する原因となることがあります。



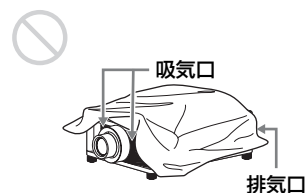
ほこりが多い場所、たばこの煙などが直接入る場所




使用に適さない状態

次のような状態では使用しないでください。

吸気口や排気口を覆う



標高の高い場所でご使用になる場合

海拔 1,500 m 以上の場所でのご使用に際しては、「 初期設定」メニューの「高地モード」を「入」にしてください。そのまま使用すると、部品の信頼性などに影響を与える恐れがあります。

使用上のご注意

光源まわりの点検について

本機はレーザーを使用しているため、光源まわりの点検等の整備を行う場合は、特別な注意と環境が必要です。必ずソニーの相談窓口にご依頼ください（有料）。

本機の発熱について

使用中、使用直後にキャビネットの温度が上がるがありますが、故障ではありません。

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えなかったりすることがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。また、複数台の液晶プロジェクターを並べてスクリーンへ投写する場合、プロジェクターごとに色合いのバランスが異なるため、同一機種の見合わせであってもそれぞれ色合いの違いが目立つ場合があります。

結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こすことがあります。

結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。

結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約 2 時間放置した後でお使いください。

セキュリティに関するご注意

- 通信を行う機器でセキュリティ対策を行わなかった結果、または、通信仕様上の、やむを得ない事情により、データ漏洩等、セキュリティ上の問題が発生した場合、弊社ではそれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。
- 使用環境によってはネットワーク上の意図せぬ第三者から製品にアクセスされる可能性があります。本機をネットワークに接続する際には、セキュアなネットワークであることをご確認の上ご使用ください。
- セキュリティの面から、製品をネットワークに接続してご使用になる際は、ブラウザでコントロール画面にアクセスし、アクセス制限設定を工場出荷時の設定値から変更して設定することを強く推奨します。（取扱説明書の「ネットワーク機能を利用する」参照）
また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。
- 設定作業中または設定作業後のブラウザで他のサイトを閲覧しないでください。ブラウザにログインした状態が残りますので、意図しない第三者の使用や悪意のあるプログラムの実行を防ぐために、設定作業が完了したら必ずブラウザを終了してください。

- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

ご注意

LAN 端子の接続について

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。

アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。

他の機器には使用できません。

電池の使用に関するご注意

リモコンには、単3型乾電池が2個必要です。

破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池以外は使わないでください。

注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。必ず指定の電池に交換してください。

使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

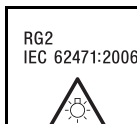
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。



クラス 1 レーザー製品



注意

本製品から潜在的に危険な光が放射されています

これらの表示は左側にあります。

本製品は IEC 62471:2006 に従ってリスクグループ 2 に分類されます。

警告

レンズをのぞかない。投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと、強い光が目にも悪影響を与えることがあります。

注意

ここに規定した以外の手順による制御および調整は、危険なレーザー放射の被ばくをもたらします。

注意

本製品に対し光学機器を使用すると、目に対する危険が高まります。

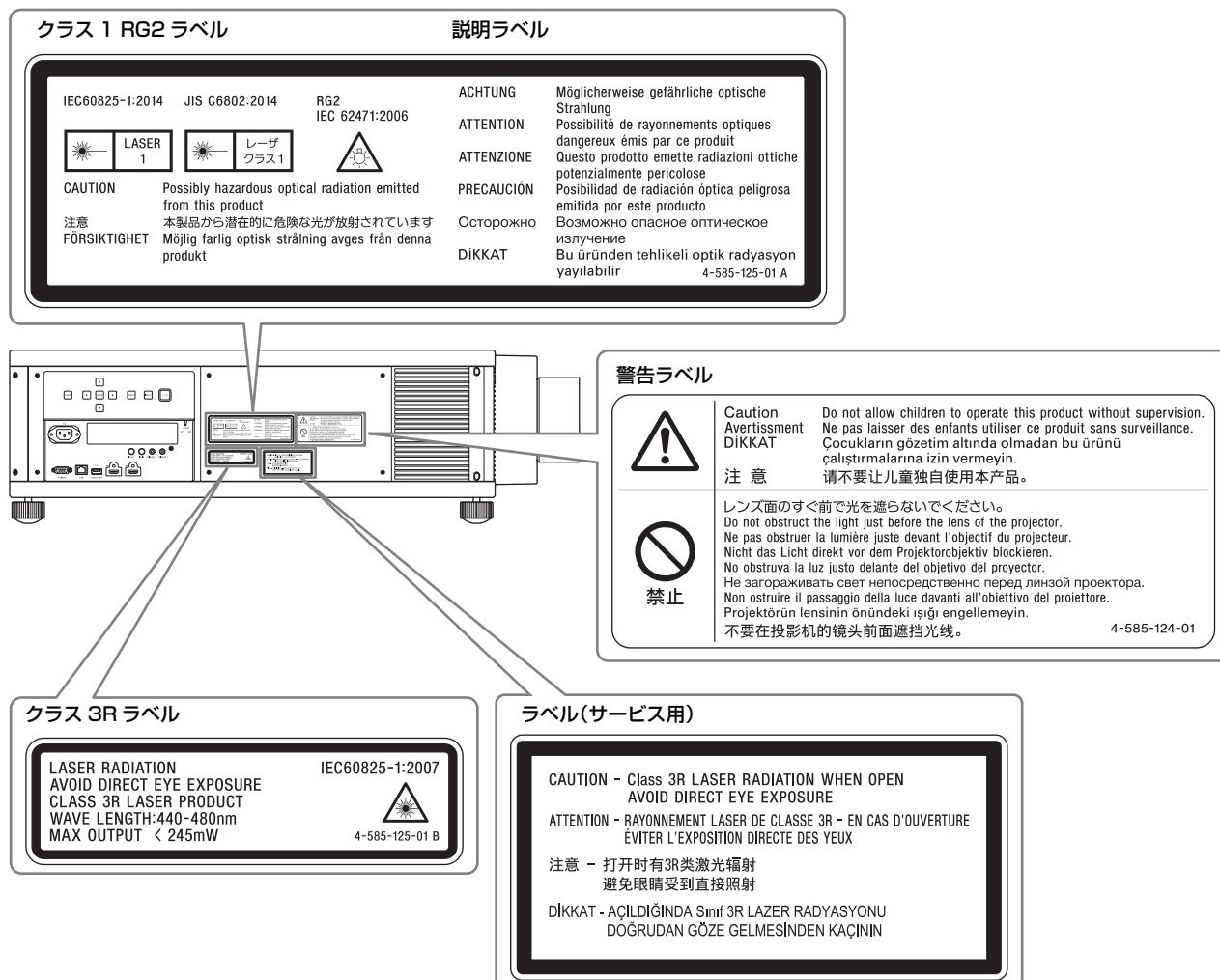
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。

- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソニーご相談窓口までお問い合わせください。

2.4 FH1

ラベルの位置情報



この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10 m です。

本機器には、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が収納されています。

3D メガネについて

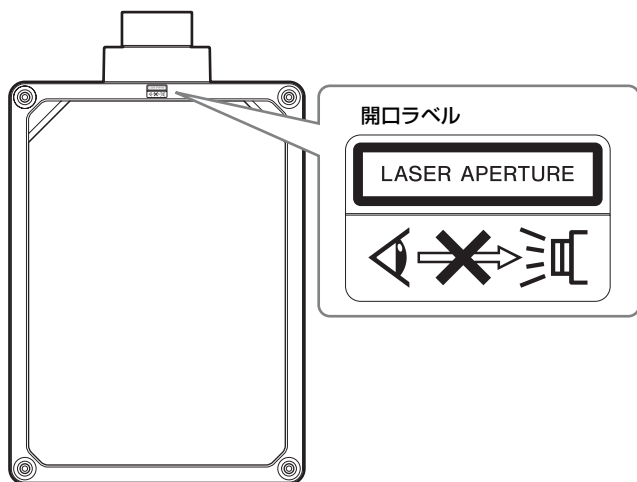
3D 信号表示のため、3D メガネはプロジェクターと Bluetooth 技術にて通信を行います。

(a) 無線装置が動作する周波数帯域：

2.4 - 2.4835 GHz

(b) 無線装置が動作する周波数帯域で放出される最大高周波電力：

4.30 dBm (E.I.R.P.)

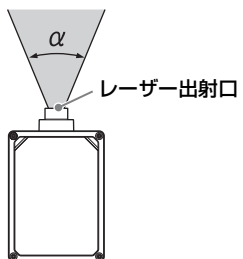


レーザー特性

4.0W レーザーダイオード 80 個 (438 ~ 452 nm)

2.9W レーザーダイオード 20 個 (458 ~ 472 nm)

レンズからのビームの広がり角



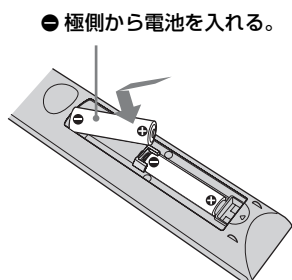
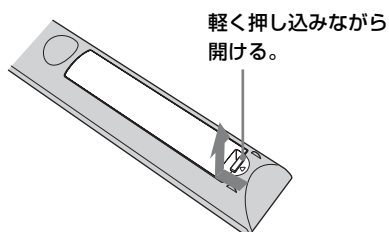
| レンズ | ズーム最大値 α | ズーム最小値 α |
|------------|-----------------|-----------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

付属品を確かめる

箱を開いたら、付属品がそろっているか確かめてください。

- ・リモコン RM-PJ24(1 個)
- ・単 3 型乾電池(マンガン)(2 本)
- ・電源コード(1 本)
- ・プラグホルダー(1 個)
- ・簡易説明書(本書)(1 部)
- ・取扱説明書(CD-ROM)(1 枚)
- ・保証書(1 部)

リモコンに電池を入れる



リモコンの取り扱いについてのご注意

- ・落としたり、踏みつけたり、中に液体をこぼしたりしないよう、ていねいに扱ってください。
- ・直射日光が当たるところ、暖房機具のそばや湿度が高いところには置かないでください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

Adobe Reader がインストールされたコンピューターで、取扱説明書を閲覧できます。

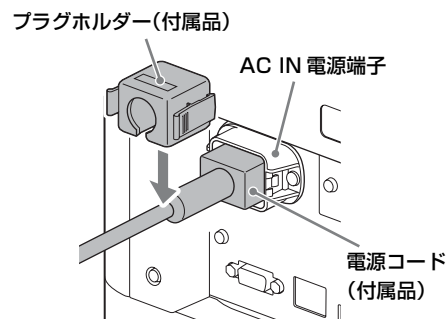
Adobe Reader は、Adobe のウェブサイトから無償でダウンロードできます。

- 1 CD-ROM に収録されている index.html ファイルを開く。
- 2 読みたい取扱説明書を選択してクリックする。

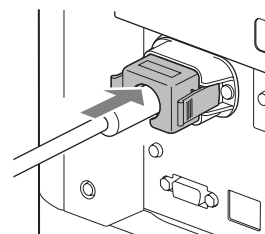
◆CD-ROM が破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

電源コードを接続する

- 1 電源コードを AC IN 電源端子に差し込み、プラグホルダーを電源コードに取り付ける。



- 2 プラグホルダーをスライドさせて、本体に固定する。



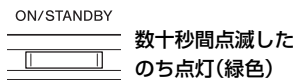
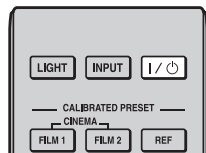
Step 2

設置する

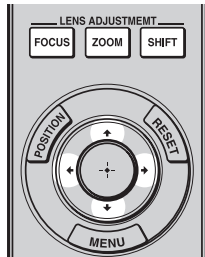
- 1 レンズがスクリーンに平行になるように本機を置く。
- 2 電源コードを本機につないでから、電源プラグをコンセントに差し込む。



- 3 I/⏻ (オン/スタンバイ) ボタンを押して電源を入れる。

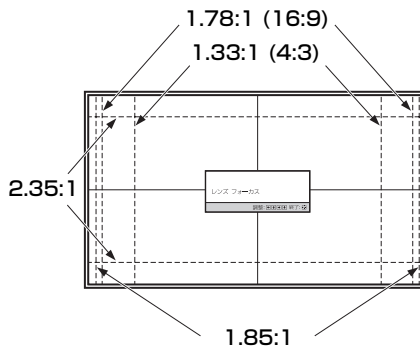


- 4 スクリーンに画像を映して、画面の大きさ、画面中心のピント、画面上部の隅のピントおよび歪みを調整する。



- ① **ピントを合わせる**
LENS ADJUSTMENT ボタン (FOCUS) を押してレンズ調整画面 (パターン画面) を表示し、↑/↓/←/→ ボタンで調整する。
- ② **大きさを合わせる**
LENS ADJUSTMENT ボタン (ZOOM) を押してレンズ調整画面 (パターン画面) を表示し、↑/↓/←/→ ボタンで調整する。
- ③ **位置を合わせる**
LENS ADJUSTMENT ボタン (SHIFT) を押してレンズ調整画面 (パターン画面) を表示し、↑/↓/←/→ ボタンで調整する。

レンズ調整画面 (パターン画面)



破線は各アスペクト比の画角を示しています。

◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書 (CD-ROM) の「接続と準備」をご覧ください。

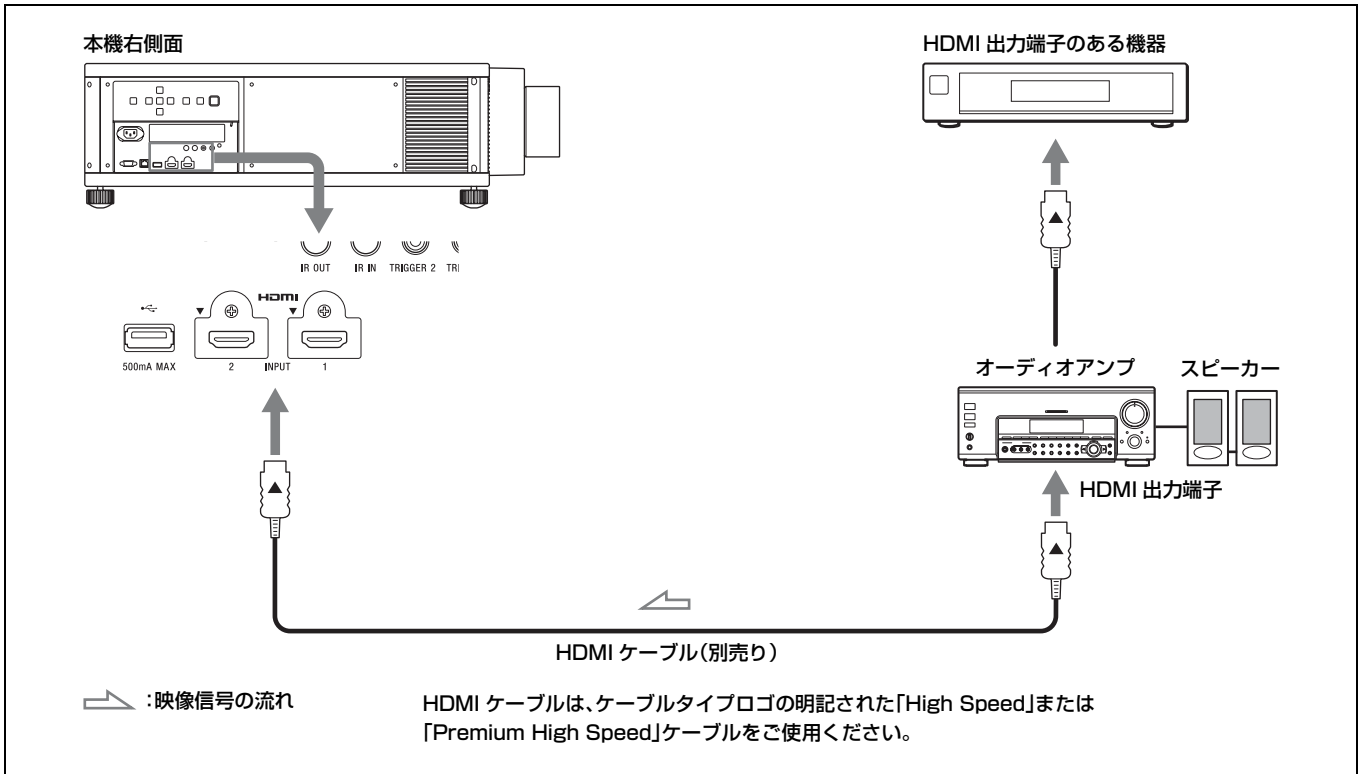
Step 3

接続する

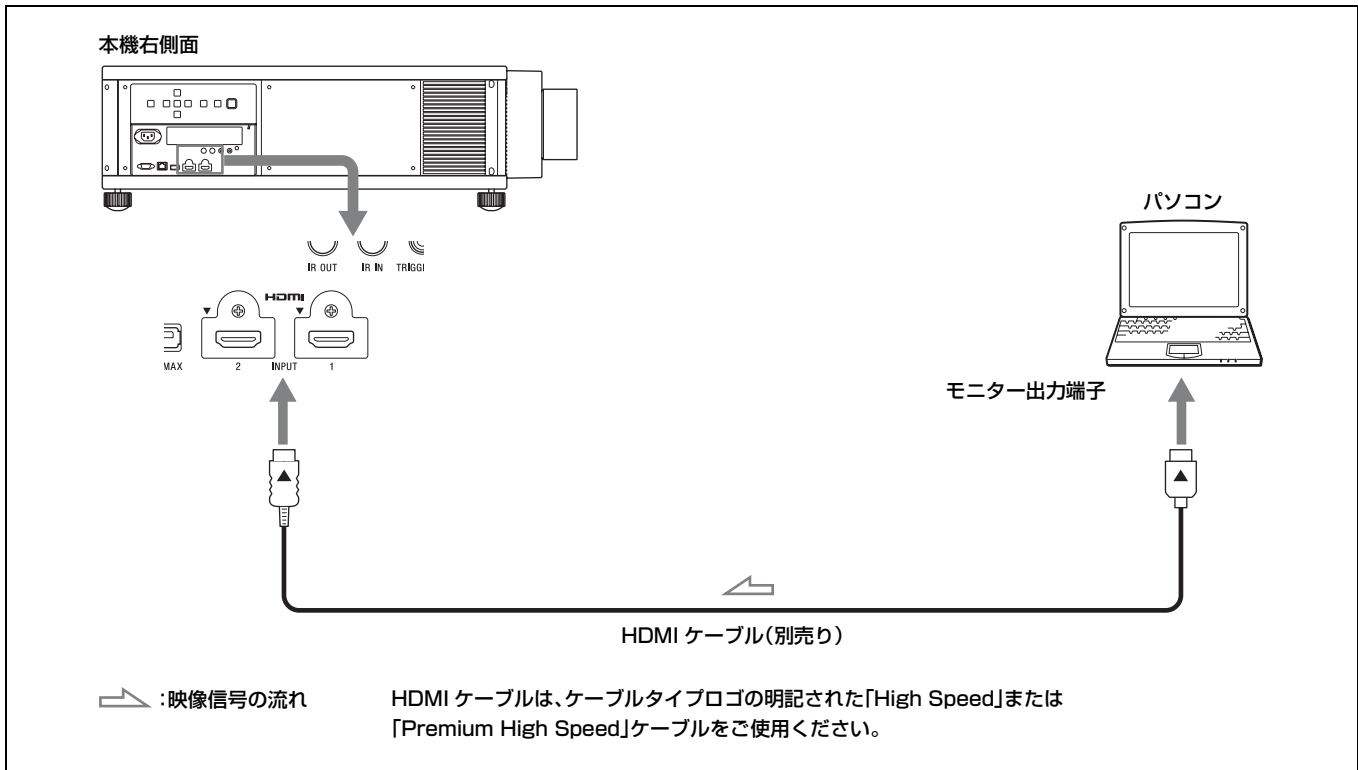
接続するときは

- ・各機器の電源を切った状態で接続してください。
- ・接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものを選んでください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不十分な接続は動作不良、画質不良の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオ機器をつなぐ



パソコンをつなぐ



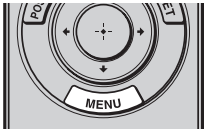
◆さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書（CD-ROM）の「接続と準備」をご覧ください。

Step 4

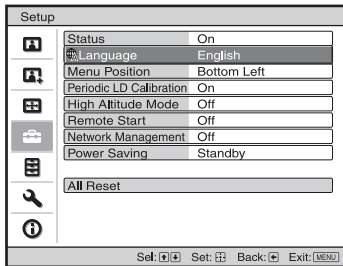
メニューの表示言語を切り換える

お買い上げ時は、メニュー画面やメッセージの表示言語が英語に設定されています。以下の手順で変更してください。

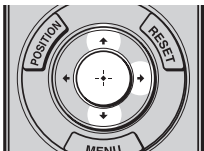
1 MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。



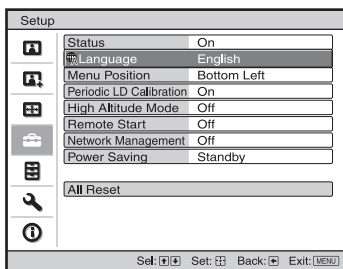
メニュー画面が表示されます。



2 表示言語を切り換える。



- 1 ↑/↓ ボタンを押して、Setup (🔧 初期設定) を選び、→ または ⏪ ボタンを押す。
- 2 ↑/↓ ボタンを押して、Language (🌐 表示言語) を選び、→ または ⏪ ボタンを押す。

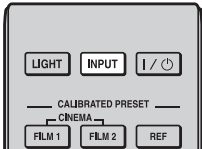


- 3 ↑/↓/←/→ ボタンを押して表示言語を選び、→ または ⏪ ボタンを押す。

3 MENU ボタンを押し、メニュー画面を消す。

映像を投写する

- 1 本機と、本機に接続した機器の電源を入れる。
- 2 INPUT ボタンを押して、入力選択パレットを表示させる。



- 3 映したい機器を選ぶ。

INPUT ボタンを繰り返し押すか、↑/↓/⊕ (確定) ボタンで映したい機器を選びます。



例: 本機の HDMI1 端子につないだビデオの画像を見る

電源を切る

- 1 I/⏻ (オン/スタンバイ) ボタンを押す。
「パワーオフしますか?」というメッセージが表示されます。
- 2 メッセージが消える前に I/⏻ (オン/スタンバイ) ボタンをもう一度押す。
ON/STANDBY インジケーターが緑色に点滅し、本機内部の温度を下げるために、ファンが回り続けます。

ファンが止まり、ON/STANDBY インジケーターが緑色の点滅から赤色の点灯に変わります。

この後、電源コードを抜くことができます。

ご注意

本機の電源が入っているときは、電源コードを抜かないでください。

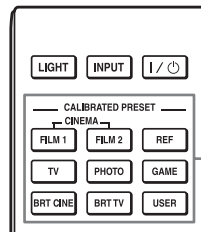
上記の手順のかわりに I/⏻ (オン/スタンバイ) ボタンを約 1 秒押しただけでも電源が切れます。

◆ さらに詳しく知りたいときは、取扱説明書 (CD-ROM) の「見る」をご覧ください。

画質を選ぶ

使用する場所や映像ソースに合った画質を選ぶことができます。各プリセットモードは、2D/3D それぞれで異なる設定を保存、使用することができます。

CALIBRATED PRESET ボタンを押す。



CALIBRATED PRESET
(キャリブレテッドプリセット) ボタン

| 設定モード | 説明 |
|---|---|
| CINEMA FILM 1 (シネマ フィルム 1) | 最高画質といわれるマスターポジフィルム (ダイナミックレンジの広い、透明感のある画質) を再現する画質設定 |
| CINEMA FILM 2 (シネマ フィルム 2) | 「シネマ フィルム 1」をベースにした、実際の映画館の映像美を再現する画質設定 |
| CINEMA DIGITAL (シネマ デジタル) *1 | DCI 仕様に近似的ながら、デジタルシネマ画質を再現する画質設定 |
| REF (リファレンス) | コンテンツの持つ画質そのものを忠実に再現したい場合や、調整のない素直な画質を楽しむのに適した画質設定 |
| TV (TV) | テレビ番組やスポーツ、コンサート等のビデオ映像に適した画質設定 |
| PHOTO (フォト) | デジタルカメラなどの静止画に適した画質設定 |
| GAME (ゲーム) | ゲーム用にメリハリある色再現や応答性に優れた画質設定 |
| BRT CINE (ブライトシネマ) | 明るい環境で、映画を見るのに適した画質設定 |
| BRT TV (ブライトTV) | 明るい環境で、テレビ番組やスポーツ、コンサート等のビデオ映像に適した画質設定 |
| USER1 (ユーザー 1)、 USER2 (ユーザー 2)、 USER3 (ユーザー 3) *2 | お好みに合わせた画質に調整、設定し保存。お買い上げ時は「リファレンス」と同じ設定 |

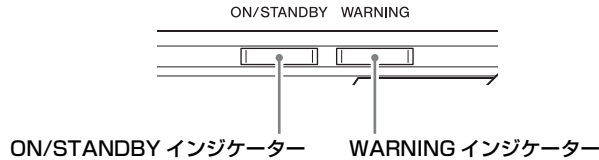
*1: CINEMA DIGITAL (シネマ デジタル) はリモコンボタンでは選択できません。

*2: USER ボタンを押すと、USER1 (ユーザー 1) が選択されます。USER2 (ユーザー 2) と USER3 (ユーザー 3) はリモコンボタンでは選択できません。

困ったときは

インジケータの見かた

本機では、本体前面の ON/STANDBY インジケータと WARNING インジケータの点灯または点滅で不具合をお知らせします。



| 点滅／点灯状態 | 点滅回数 | 原因と対処 |
|---------|------|--|
| | 3回 | 光源および光源電源の異常により正しく点灯できない状態になっています。電源を切り、しばらくたってからもう一度電源を入れてください。 症状が再発する場合はソニーの相談窓口にご相談ください。 |
| | 6回 | 落下衝撃を検出しました。 異常時はソニーの相談窓口にご相談ください。異常がない場合は、電源コードを抜き、ON/STANDBY インジケータが消えるのを確認してからもう一度電源コードをコンセントに差し込み、電源を入れてください。 |
| | 8回 | レンズが確実に装着されていません。 |
| | 2回 | 本体内部温度が高温になっています。排気口、吸気口がふさがれていないか、標高が高い場所で使用していないか確認してください。 |

ご注意

上記以外の点滅ならびに上記対応を行っても解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

◆ご使用中にトラブルが発生したり、メッセージが表示された場合は、取扱説明書（CD-ROM）の「困ったときは」をご覧ください。

About the Quick Reference Manual

This Quick Reference Manual explains the installation and basic operations for projecting pictures. It also describes important notes and cautions to which you have to pay attention when handling and using this unit.

Refer to “About Indicators,” as necessary.

For details on the operations, refer to the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Step 1

Preparing Page 11

Step 2

Installing the Unit..... Page 12

Step 3

Connecting the Unit Page 13

Step 4

Selecting the Menu Language Page 15

Step 5

Projecting Page 16

Error Handling About Indicators..... Page 17

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

WARNING

To reduce the risk of fire or electric shock, do not expose this apparatus to rain or moisture. To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING

THIS APPARATUS MUST BE EARTHED.

WARNING

When installing the unit, incorporate a readily accessible disconnect device in the fixed wiring, or connect the power plug to an easily accessible socket-outlet near the unit. If a fault should occur during operation of the unit, operate the disconnect device to switch the power supply off, or disconnect the power plug.

CAUTION

About the LAN connector

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.

WARNING

1. Use the approved Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug with earthing-contacts that conforms to the safety regulations of each country if applicable.
2. Use the Power Cord (3-core mains lead) / Appliance Connector / Plug conforming to the proper ratings (Voltage, Ampere).

If you have questions on the use of the above Power Cord / Appliance Connector / Plug, please consult a qualified service personnel.

Caution

Two size AA (R6) batteries are supplied for Remote Control.

To avoid risk of explosion, use size AA (R6) manganese or alkaline batteries.

CAUTION

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.

When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

About 3D Glasses

The 3D Glasses communicate with the projector via Bluetooth technology to display 3D signals.

(a) frequency band(s) in which the radio equipment operates:

2.4 - 2.4835 GHz

(b) maximum radio-frequency power transmitted in the frequency band(s) in which the radio equipment operates:

4.30 dBm (E.I.R.P.)

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of part 15 of FCC Rules.

If you have any questions about this product, you may call; Sony Customer Information Service Center 1-800-222-7669 or <http://www.sony.com/>

Declaration of Conformity

| | |
|--------------------|---|
| Trade Name: | SONY |
| Model: | VPL-VW5000 |
| Responsible party: | Sony Electronics Inc. |
| Address: | 16535 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A. |
| Telephone Number: | 858-942-2230 |

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

For the customers in Canada

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

For the customers in Canada

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

For the customers the U.S.A. and Canada Radiated Exposure Statement:

The product complies with the US/Canadian portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment and is safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body or if the device is set to lower output power if such function is available.

For the customers the U.S.A. and Canada

CAUTION

Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

This product is classified as a CLASS 3R LASER PRODUCT.



This CLASS 3R PRODUCT LABEL is located on the left side.



This APERTURE LABEL is located on the top cover.

WARNING

LASER RADIATION
AVOID DIRECT EYE EXPOSURE
CLASS 3R LASER PRODUCT

CAUTION

Do not look into the lens while in use.

CAUTION

Do not allow children to operate this product without supervision.

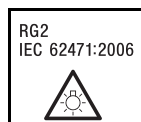
CAUTION

The use of optical instruments with this product will increase eye hazard.

For the customers in other countries



CLASS 1 LASER PRODUCT



CAUTION

Possibly hazardous optical radiation emitted from this product.

The markings are located on the left side.

This product is assigned to Risk Group 2 according to the IEC 62471:2006.

WARNING: Do not look into the lens while in use.

Caution

Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

Caution

The use of optical instruments with this product will increase eye hazard.

För kunderna i Sverige



LASERPRODUKT AV KLASS 1



FÖRSIKTIGHET

Möjlig farlig optisk strålning avges från denna produkt.

Märkningarna sitter på vänster sida.

Den här produkten tillhör riskgrupp 2 I enlighet med IEC 62471:2006.

WARNING: Titta aldrig in i projektorns lins medan den används.

Försiktighet!

Användandet av kontroller eller justeringar eller utförandet av andra procedurer än de som specificeras häri kan resultera i exponering av farlig strålning.

Försiktighet!

Användandet av optiska instrument med denna produkt ökar risk för ögonskada.

For kundene i Norge

Dette utstyret kan kobles til et IT-strømfordelingssystem.



For the customers in Europe

| | |
|------------|---|
| Bulgarian | С настоящето Сони Корпорация декларира, че VPL-VW5000 отговаря на основните изисквания и другите съответстващи клаузи на Директива 1999/5/EC. Подробности може да намерите на Интернет страницата : http://www.compliance.sony.de/ . |
| Croatian | Ovime Sony Corporation izjavljuje da je VPL-VW5000 u skladu s osnovnim zahtjevima i ostalim relevantnim odredbama direktive 1999/5/EZ. Dodatne informacije potražite na sljedećoj internet adresi: http://www.compliance.sony.de/ |
| Czech | Sony Corporation tímto prohlašuje, že tento VPL-VW5000 je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES. Podrobnosti lze získat na následující URL: http://www.compliance.sony.de/ |
| Danish | Undertegnede Sony Corporation erklærer herved, at følgende udstyr VPL-VW5000 overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF. For yderligere information gå ind på følgende hjemmeside: http://www.compliance.sony.de/ |
| Dutch | Hierbij verklaart Sony Corporation dat het toestel VPL-VW5000 in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 1999/5/EG. Nadere informatie kunt u vinden op: http://www.compliance.sony.de/ |
| English | Hereby, Sony Corporation, declares that VPL-VW5000 is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of the Directive 1999/5/EC. For details, please access the following URL : http://www.compliance.sony.de/ |
| Estonian | Sony Corporation kinnitab käesolevaga seadme VPL-VW5000 vastavust 1999/5/EÜ direktiivi põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele. Üksikasjalikum info: http://www.compliance.sony.de/ . |
| Finnish | Sony Corporation vakuuttaa täten että VPL-VW5000 tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen. Halutessasi lisätietoja, käy osoitteessa: http://www.compliance.sony.de/ |
| Greek | Με την παρούσα η Sony Corporation δηλώνει ότι VPL-VW5000 συμμορφώνεται προς της ουσιώδεις απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της οδηγίας 1999/5/EK. Για λεπτομέρειες παρακαλούμε όπως ελέγξετε την ακόλουθη σελίδα του διαδικτύου: http://www.compliance.sony.de/ |
| Hungarian | Alulírott, Sony Corporation nyilatkozom, hogy a(z) VPL-VW5000 megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak. További információkat a következő weboldalon találhat: http://www.compliance.sony.de/ |
| Latvian | Ar šo Sony Corporation deklarē, ka VPL-VW5000 atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem. Plašāka informācija ir pieejama: http://www.compliance.sony.de/ |
| Lithuanian | Šiuo Sony Corporation deklaruoja, kad šis VPL-VW5000 atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas. Susipažinti su visu atitikties deklaracijos turiniu Jūs galite interneto tinklalapyje: http://www.compliance.sony.de/ |
| Norwegian | Sony Corporation erklærer herved at VPL-VW5000 er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF. For flere detaljer, vennligst se: http://www.compliance.sony.de/ |
| Polish | Niniejszym Sony Corporation oświadcza, że VPL-VW5000 jest zgodne z zasadniczymi wymaganiami oraz innymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/WE. Szczegółowe informacje znaleźć można pod następującym adresem URL: http://www.compliance.sony.de/ |
| Portuguese | Sony Corporation declara que este VPL-VW5000 está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE. Para mais informacoes, por favor consulte a seguinte URL: http://www.compliance.sony.de/ |
| Romanian | Prin prezenta, Sony Corporation declară că VPL-VW5000 respectă cerințele esențiale și este în conformitate cu prevederile Directivei 1999/5/EC. Pentru detalii, vă rugăm accesați următoarea adresă: http://www.compliance.sony.de/ |
| Slovak | Sony Corporation týmto vyhlasuje, že VPL-VW5000 spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES. Podrobnosti získate na nasledovnej webovej adrese: http://www.compliance.sony.de/ |
| Slovenian | Sony Corporation izjavlja, da je ta VPL-VW5000 v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 1999/5/ES. Za podrobnosti vas naprošamo, če pogledate na URL: http://www.compliance.sony.de/ |

| | |
|---------|---|
| Swedish | Härmed intygar Sony Corporation att VPL-VW5000 står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG. För ytterligare information gå in på följande hemsida: http://www.compliance.sony.de/ |
| Turkish | Sony Corporation, VPL-VW5000 ürünü için gerekli tüm testleri 1999/5/EC Direktifine göre yapmış bulunmaktadır. Daha detaylı bilgi için lütfen web sayfasını ziyaret ediniz: URL: http://www.compliance.sony.de/ |

Caution on replacement/disposal of the battery for the 3D glasses

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.

Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.

When you dispose of the battery, you must obey the law in the relative area or country.

Location of the label

CLASS 1 RG2 LABEL Explanatory label

| | | | | |
|-----------------|--|-----------------------|------------|---|
| IEC60825-1:2014 | JIS C6802:2014 | RG2 IEC 62471:2006 | ACHTUNG | Möglicherweise gefährliche optische Strahlung |
| | | | ATTENTION | Possibilité de rayonnements optiques dangereux émis par ce produit |
| CAUTION | Possibly hazardous optical radiation emitted from this product | | ATTENZIONE | Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose |
| 注意 | 本製品から潜在的に危険な光が放射されています | | PRECAUCIÓN | Posibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto |
| FÖRSIKTIGHET | Möjlig farlig optisk strålning avges från denna produkt | | Осторожно | Возможно опасное оптическое излучение |
| | | | DIKKAT | Bu üründen tehlikeli optik radyasyon yayılabilir |
| | | | | 4-585-125-01 A |

Warning label

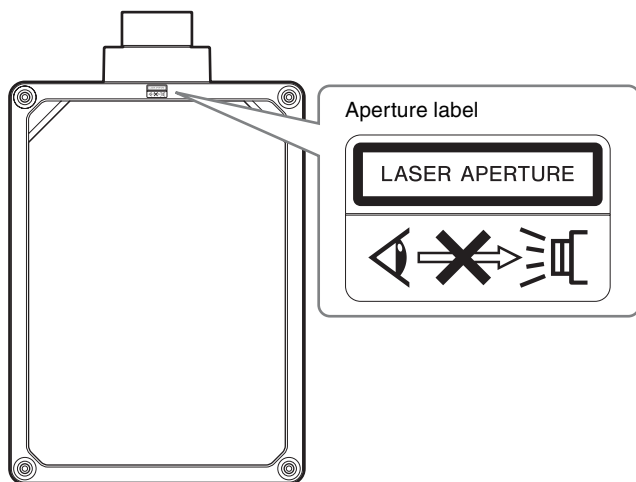
| | | |
|--|------------------------------------|---|
| | Caution Avertissement DIKKAT | Do not allow children to operate this product without supervision. Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance. Çocukların gözetim altında olmadan bu ürünü çalışmalarına izin vermeyin. 请不要让儿童独自使用本产品。 |
| | 注意 禁止 | レンズ面のすぐ前で光を遮らないでください。 Do not obstruct the light just before the lens of the projector. Ne pas obstruer la lumière juste devant l'objectif du projecteur. Nicht das Licht direkt vor dem Projektorobjektiv blockieren. No obstruya la luz justo delante del objetivo del proyector. Не загромождавать свет непосредственно перед линзой проектора. Non ostruire il passaggio della luce davanti all'obiettivo del proiettore. Projektörün lensinin önündeki ışığı engellemeyin. 不要在投影机的镜头前面遮挡光线。 |
| | | 4-585-124-01 |

CLASS 3R LABEL

| | |
|---|---------------------------------------|
| LASER RADIATION AVOID DIRECT EYE EXPOSURE CLASS 3R LASER PRODUCT WAVE LENGTH:440-480nm MAX OUTPUT < 245mW | IEC60825-1:2007 4-585-125-01 B |
|---|---------------------------------------|

LABEL (for service personnel)

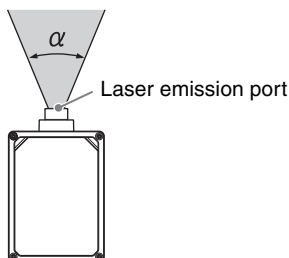
| |
|---|
| CAUTION - Class 3R LASER RADIATION WHEN OPEN AVOID DIRECT EYE EXPOSURE |
| ATTENTION - RAYONNEMENT LASER DE CLASSE 3R - EN CAS D'OUVERTURE EVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX |
| 注意 - 打开时有3R类激光辐射 避免眼睛受到直接照射 |
| DIKKAT - AÇILDIĞINDA Sınıf 3R LAZER RADYASYONU DOĞRUDAN GÖZE GELMESİNDEN KAÇININ |



Laser Diode Properties

4.0 W, 80 Laser diodes (438 to 452 nm)
2.9 W, 20 Laser diodes (458 to 472 nm)

Beam divergence angle from the lens of this unit



| Lens | Zoom maximum: α | Zoom minimum: α |
|------------|------------------------|------------------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

For the Customers in Brazil only Apenas para clientes no Brasil

DESCARTE DE PILHAS E BATERIAS



Após o uso, as pilhas e/ou baterias deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada.

Pilhas e Baterias não recarregáveis Atenção:

Verifique as instruções de uso do aparelho certificando-se de que as polaridades (+) e (-) estão no sentido indicado. As pilhas poderão vazar ou explodir se as polaridades forem invertidas, expostas ao fogo, desmontadas ou recarregadas.

Evite misturar com pilhas de outro tipo ou com pilhas usadas, transportá-las ou armazená-las soltas, pois aumenta o risco de vazamento.

Retire as pilhas caso o aparelho não esteja sendo utilizado, para evitar possíveis danos na eventualidade de ocorrer vazamento.

As pilhas devem ser armazenadas em local seco e ventilado.

No caso de vazamento da pilha, evite o contato com a mesma. Lave qualquer parte do corpo afetado com água abundante. Ocorrendo irritação, procure auxílio médico. Não remova o invólucro da pilha.

Mantenha fora do alcance das crianças. Em caso de ingestão procure auxílio médico imediatamente.

Türkiye'deki müşteriler için AEEE Yönetmeliğine Uygundur

For the customers in the U.S.A.

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Canada

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

For the customers in Europe

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty. Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

For the customers in Korea

SONY LIMITED WARRANTY - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

Precautions

On safety

- Check that the operating voltage of your unit is identical with the voltage of your local power supply.
- Should any liquid or solid object fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it further.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days.
- To disconnect the cord, pull it out by the plug. Never pull the cord itself.
- The wall outlet should be near the unit and easily accessible.
- The unit is not disconnected to the AC power source (mains) as long as it is connected to the wall outlet, even if the unit itself has been turned off.
- Do not look into the lens while in use.
- Do not place your hand or objects near the ventilation holes. The air coming out is hot.

On preventing internal heat build-up

After you turn off the power with the I/⏻ (ON/STANDBY) button, do not disconnect the unit from the wall outlet while the cooling fan is still running.

Caution

This unit is equipped with ventilation holes (intake/exhaust). Do not block or place anything near these holes, or internal heat build-up may occur, causing picture degradation or damage to the unit.

On repacking

Save the original shipping carton and packing material; they will come in handy if you ever have to ship your unit. For maximum protection, repack your unit as it was originally packed at the factory.

On watching 3D video images

Safety precautions

- You should only use the 3D glasses for watching 3D video images.
- If you observe flickering or flashing, turn off the lighting in the room.
- Not for use by children without proper adult supervision.
- Be careful not to pinch your fingers in hinges of the 3D glasses when bending the temple frames.
- Do not drop or modify these 3D glasses.
- If these glasses are broken, keep broken pieces away from your mouth or eyes.

On inspection of light source related parts

Since the unit uses a laser, when performing maintenance or inspection of light source related parts, particular

attention and a safe environment are necessary. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).

On heat dissipation

The temperature of the projector cabinet may increase during or immediately after use; however, this is not a malfunction.

On LCD Projector

The LCD projector is manufactured using high-precision technology. You may, however, see tiny black points and/or bright points (red, blue, or green) that continuously appear on the LCD projector. This is a normal result of the manufacturing process and does not indicate a malfunction.

Also, when you use multiple LCD projectors to project onto a screen, even if they are of the same model, the color reproduction among projectors may vary, since color balance may be set differently from one projector to the next.

On condensation

If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

Notes on security

- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND RESULTING FROM A FAILURE TO IMPLEMENT PROPER SECURITY MEASURES ON TRANSMISSION DEVICES, UNAVOIDABLE DATA LEAKS RESULTING FROM TRANSMISSION SPECIFICATIONS, OR SECURITY PROBLEMS OF ANY KIND.
- Depending on the operating environment, unauthorized third parties on the network may be able to access the unit. When connecting the unit to the network, be sure to confirm that the network is protected securely.
- From a safety standpoint, when using the unit connected with the network, it is strongly recommended to access the Control window via a Web browser and change the access limitation settings from the factory preset values (refer to “Using Network Features” in the Operating Instructions).
Changing the password regularly is also recommended.
- Do not browse any other website in the Web browser while making settings or after making settings. Since the login status remains in the Web browser, close the Web browser when you complete the settings to prevent unauthorized third parties from using the unit or harmful programs from running.

Notes

- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

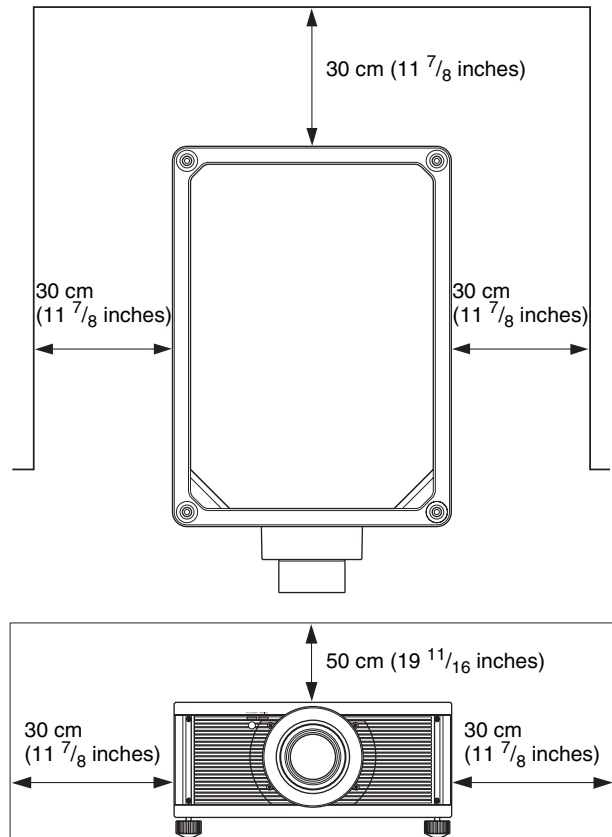
Notes on Installation and Usage

Unsuitable installation

Do not place the unit in the following situations, which may cause malfunction or damage to the unit.

Near walls

To maintain the performance and reliability of the unit, leave space between walls and the unit as illustrated.

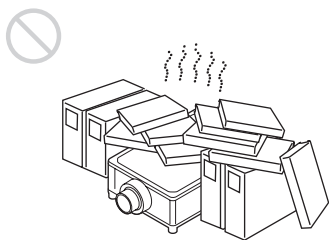


Note that the wall on the ventilation holes side may become hot.

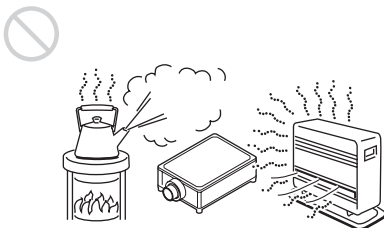
Air from air conditioners or the ventilation holes of this unit or other devices, may cause oscillation on the screen. Be sure not to install this unit in the area where the air from air conditioners or the ventilation holes of these devices reach to the front side of this unit.

Poorly ventilated location

Leave space of more than 30 cm (11 ⁷/₈ inches) around the unit.

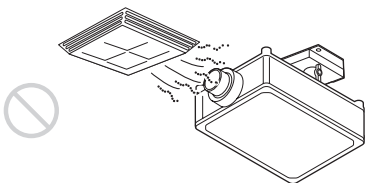


Hot and humid



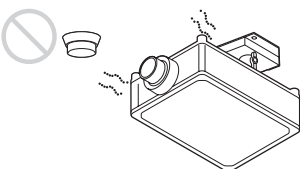
Locations subject to direct cool or warm air from an air-conditioner

Installing the unit in such a location may cause a malfunction of the unit due to moisture condensation or rise in temperature.

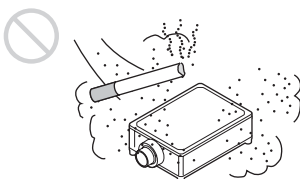


Near a heat or smoke sensor

Malfunction of the sensor may occur.



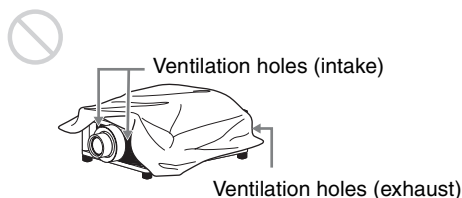
Very dusty and extremely smoky locations



Unsuitable Conditions

Do not do any of the following while using the unit.

Blocking the ventilation holes (intake or exhaust)



When installing the unit at high altitudes

When using the unit at an altitude of 1,500 m (approx. 4,900 ft) or higher, set “High Altitude Mode” on the Setup menu to “On”. Failing to set this mode when using the unit at high altitudes could have adverse effects, such as reducing the reliability of certain components.

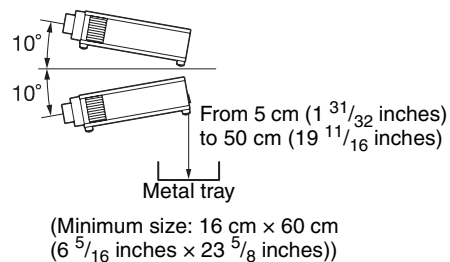
For dealers

- When the projector is mounted on the ceiling, a Sony bracket or recommended equivalent must be used for installation.
- Be sure to secure the cabinet cover firmly when installing to the ceiling firmly.
- When attaching or removing the lens, be sure to consult with qualified Sony personnel.

Caution

When projecting with the unit tilted at an angle of more than 10 degrees, install a metal tray at the distance indicated below, directly under the ventilation holes of the rear side.

Ensure that foreign materials or liquids do not drop into the ventilation holes.



Safety precautions for installing the unit on a ceiling

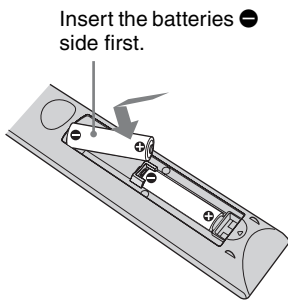
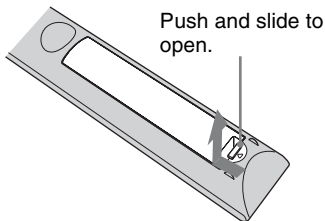
- Never mount the projector on the ceiling or move it by yourself. Be sure to consult with qualified Sony personnel (charged).
- When installing the unit on a ceiling, be sure to use a safety wire, etc., to prevent the unit from falling. Entrust the installation to an experienced contractor or installer.

Checking the Supplied Accessories

Check the carton to make sure it contains the following items:

- Remote control RM-PJ24 (1)
- Size AA (R6) manganese batteries (2)
- AC power cord (1)
- Plug holder (1)
- Quick Reference Manual (this manual) (1)
- Operating Instructions (CD-ROM) (1)

Inserting the Batteries into the Remote Control



Caution about handling the remote control

- Handle the remote control with care. Do not drop or step on it, or spill liquid of any kind onto it.
- Do not place the remote control in a location near a heat source, a place subject to direct sunlight, or a damp room.

Using the CD-ROM manual

The manual can be read on a computer with Adobe Reader installed.

You can download Adobe Reader free from the Adobe website.

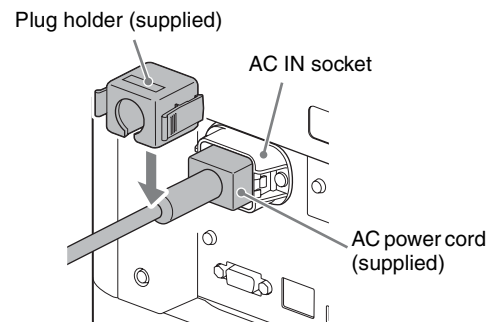
- 1 Open the index.html file in the CD-ROM.
- 2 Select and click on the manual that you want to read.

Note

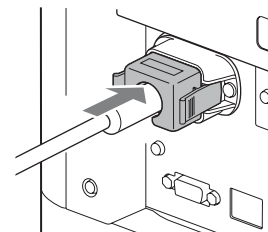
If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase a new one from your Sony dealer or Sony service counter.

Connecting the AC Power Cord

- 1 Plug the AC power cord into the AC IN socket, then attach the plug holder to the AC power cord.



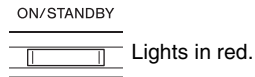
- 2 Slide the plug holder over the AC power cord to fix to the unit.



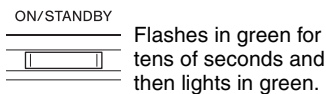
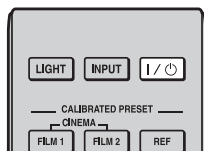
Step 2

Installing the Unit

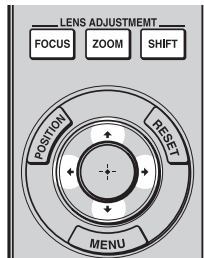
- 1 Position the unit so that the lens is parallel to the screen.
- 2 After connecting the AC power cord to the unit, plug the AC power cord into a wall outlet.



- 3 Press the I/⏻ (On/Standby) button to turn on the unit.

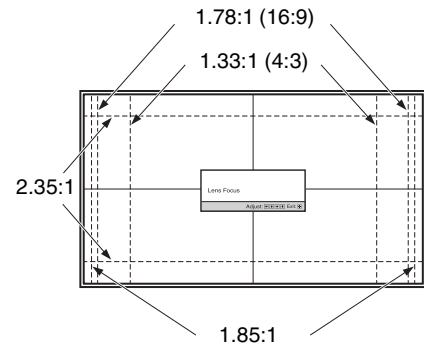


- 4 Project an image on the screen, then adjust the focus, size, and position.



- 1 **Adjust the focus.**
Press the LENS ADJUSTMENT (FOCUS) button to display the Lens Focus adjustment window (test pattern). Then adjust the focus of the picture by pressing the $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ buttons.
- 2 **Adjust the picture size.**
Press the LENS ADJUSTMENT (ZOOM) button to display the Lens Zoom adjustment window (test pattern). Then adjust the size of the picture by pressing the $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ buttons.
- 3 **Adjust the picture position.**
Press the LENS ADJUSTMENT (SHIFT) button to display the Lens Shift adjustment window (test pattern). Then adjust to the proper position of the picture by pressing the $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ buttons.

Lens adjustment window (test pattern)



The dashed lines show the screen sizes of each aspect ratio.

For more information, refer to "Connections and Preparations" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

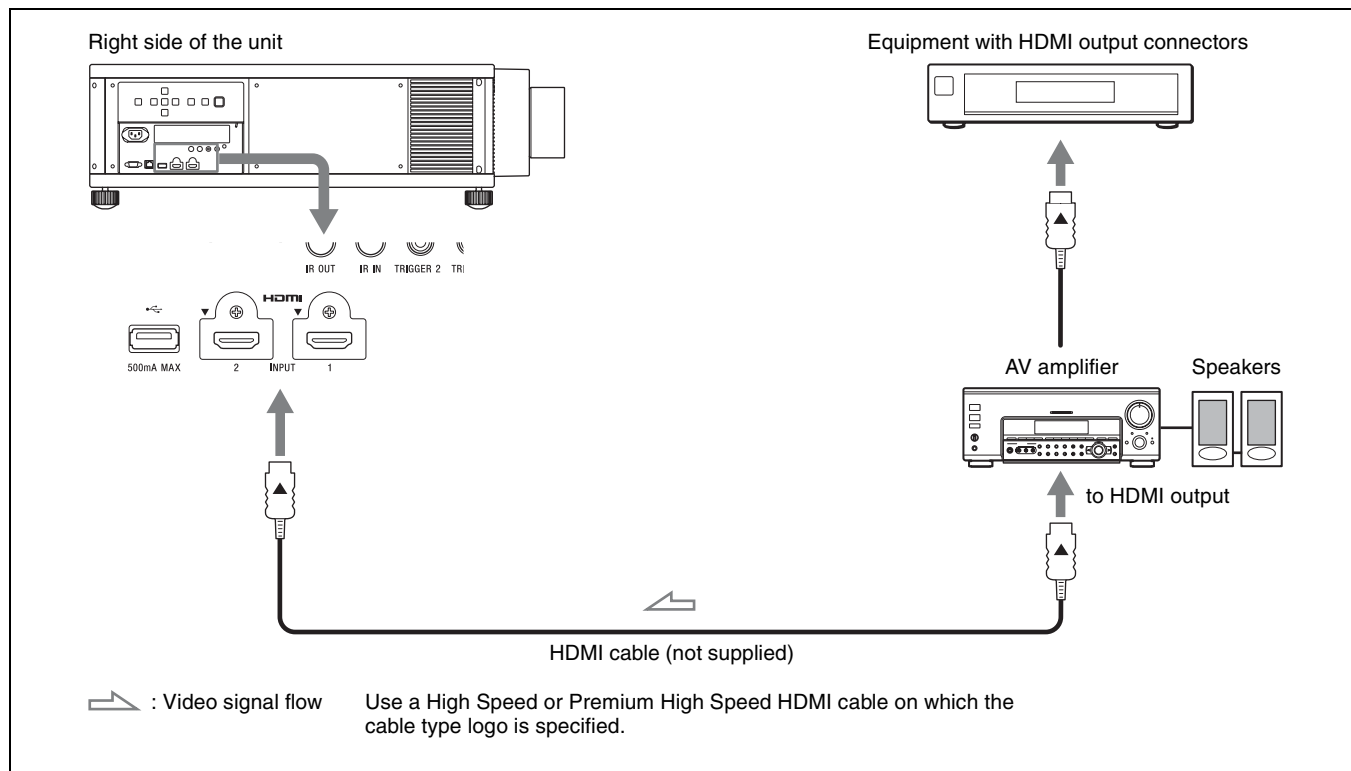
Step 3

Connecting the Unit

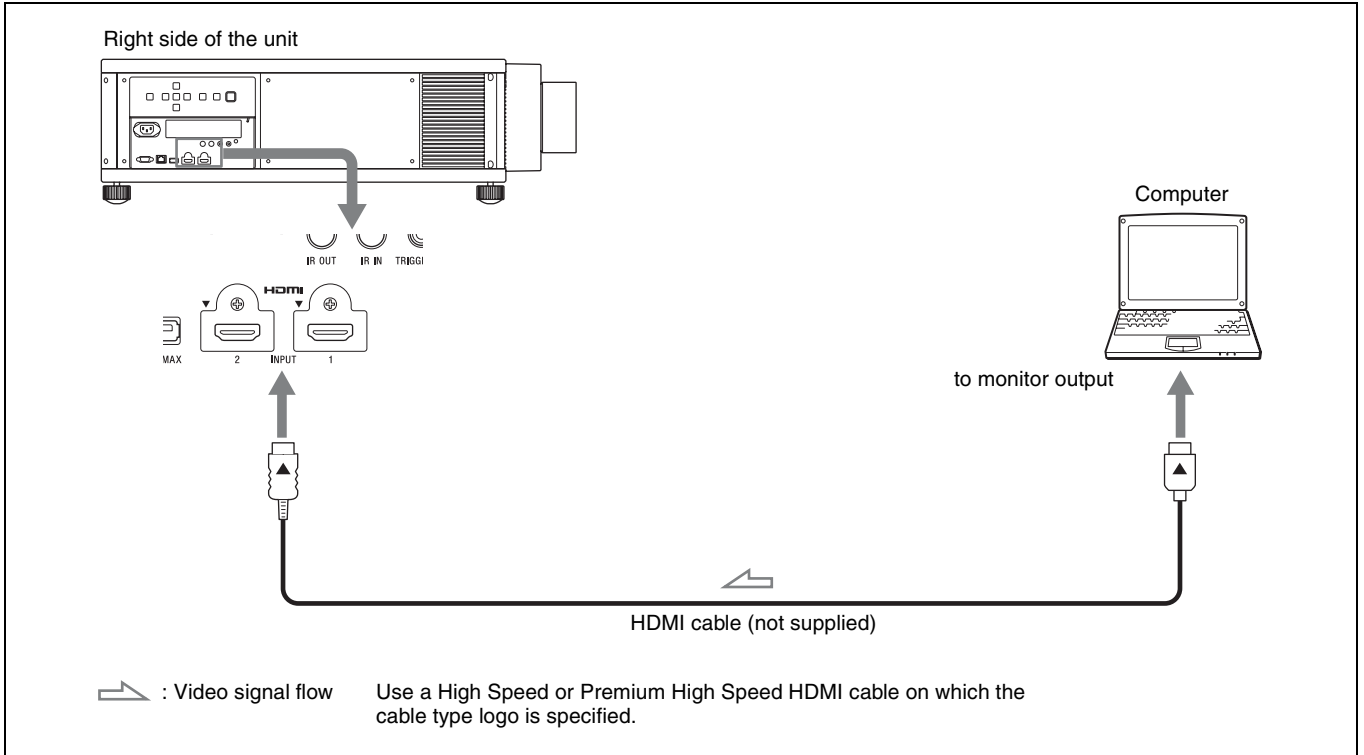
When making connections, be sure to do the following:

- Turn off all equipment before making any connections.
- Use the proper cables for each connection.
- Insert the cable plugs properly; poor connection at the plugs may cause a malfunction or poor picture quality. When pulling out a cable, be sure to pull it out from the plug, not the cable itself.
- Refer to the operating instructions of the connected equipment.

Connecting to a VCR



Connecting to a Computer



For more information, refer to “Connections and Preparations” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

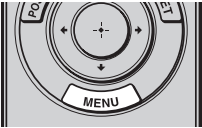
Step 4

Selecting the Menu Language

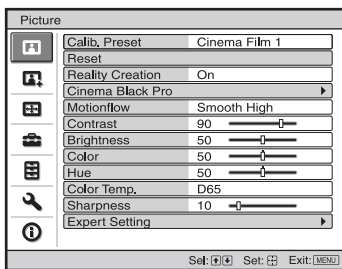
The factory setting for the language for displaying menus, messages, etc. is English.

To change the on-screen language, proceed as follows:

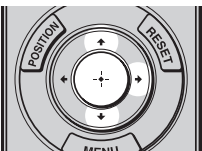
- 1 Press MENU to display the menu.




The menu window appears.

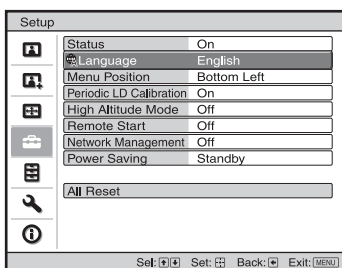


- 2 Select the menu language.



- 1 Press **↑/↓** to select the Setup  menu, then press **→** or **⊕**.

- 2 Press **↑/↓** to select “ Language,” then press **→** or **⊕**.

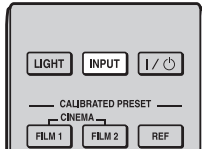


- 3 Press **↑/↓/←/→** to select a language, then press **→** or **⊕**.

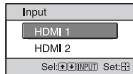
- 3 Press MENU to turn off the menu window.

Projecting the Picture

- 1 Turn on both the unit and the equipment connected to the unit.
- 2 Press INPUT to display the input palette on the projection surface.



- 3 Select the equipment from which you want to display images.
Press INPUT repeatedly or press $\uparrow/\downarrow/\oplus$ (enter) to select the equipment from which to project.



Example: To view the picture from the video equipment connected to the HDMI 1 connector of this unit.

Turning Off the Power

- 1 Press the I/⏻ (On/Standby) button.
The message “POWER OFF?” appears.
- 2 Press the I/⏻ (On/Standby) button again before the message disappears.
The ON/STANDBY indicator flashes in green and the fan continues to run to reduce the internal heat.

The fan stops and the ON/STANDBY indicator changes from flashing green to remaining red.

You can disconnect the AC power cord.

Note

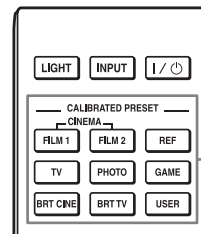
Never disconnect the AC power cord while the unit is turned on.

You can turn off the unit by holding the I/⏻ (On/Standby) button for about 1 second, instead of performing the above steps.

Selecting the Picture Viewing Mode

You can select the picture viewing mode that best suits the type of video source or room conditions.
You can save and use different preset modes for 2D/3D respectively.

Press one of the CALIBRATED PRESET buttons.



CALIBRATED PRESET buttons

| Setting items | Description |
|------------------------|---|
| CINEMA FILM 1 | Picture quality suited to reproducing the highly dynamic and clear images typical of master positive film. |
| CINEMA FILM 2 | Picture quality suited to reproducing the rich tone and color typical of a movie theater, based on the Cinema Film 1. |
| CINEMA DIGITAL *1 | Picture quality suited to reproducing digital cinema-like images resembling DCI specifications. |
| REF | A picture quality setup suitable for when you want to reproduce faithfully the original image quality, or for enjoying image quality, without any adjustment. |
| TV | Picture quality suited for watching TV programs, sports, concerts, and other video images. |
| PHOTO | Ideal for projecting still images taken with a digital camera. |
| GAME | Picture quality suited to gaming, with well-modulated colors and fast response. |
| BRT CINE | Picture quality suited for watching movies in a bright environment. |
| BRT TV | Picture quality suited for watching TV programs, sports, concerts, and other video images in a bright environment. |
| USER1, USER2, USER3 *2 | Adjusts the picture quality to suit your taste then saves the setting. The factory default setting is the same as “REF.” |

*1: The CINEMA DIGITAL mode is not available on the remote control.

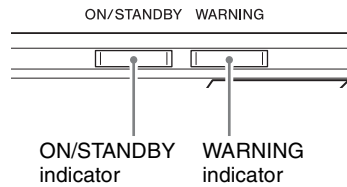
*2: The USER1 mode is selected by pressing the USER button. The USER2 mode and USER3 mode are not available on the remote control.

For more information, refer to “Projecting” in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

Error Handling

About Indicators

The ON/STANDBY or WARNING indicator lights up or flashes if there is any trouble with your projector.



| Flashing/Lighting indicators | The number of flashes | Cause and Remedy |
|--|-----------------------|---|
| (Lights in red) (Flashes in red) | Three times | The unit does not light properly due to an abnormality of the light source and light source power. Turn off, then turn on the power after a while. If the symptom persists, consult qualified Sony personnel. |
| (Lights in red) (Flashes in red) | Six times | The unit detects a drop impact. If there is abnormality on the unit, consult with qualified Sony personnel. If there are no abnormalities on the unit, disconnect the AC power cord and check that the ON/STANDBY indicator turns off, then connect the AC power cord and turn the unit on. |
| (Flashes in red) (Flashes in red) Both indicators flash | Eight times | The lens is not securely attached. |
| (Flashes in red) (Flashes in red) Both indicators flash | Twice | The internal temperature is unusually high. Check to ensure that nothing is blocking the ventilation holes and the unit is not being used at high altitudes. |

Note

If the indicator starts flashing in a way of other than the above, and the symptom persists even after carrying out the above methods, consult with qualified Sony personnel.

If there is any problem or an error message appears on the screen, refer to "Error Handling" in the Operating Instructions contained in the supplied CD-ROM.

A propos du Guide de référence rapide

Ce Guide de référence rapide décrit l'installation et les procédures de base de projection des images. Vous y trouverez également des mises en garde et des remarques importantes qu'il convient de respecter au cours de la manipulation et de l'utilisation de cet appareil.

Reportez-vous à « À propos des indicateurs », le cas échéant.

Pour plus d'informations sur l'utilisation, reportez-vous au Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Etape 1

Préparation Page 10

Etape 2

Installation de l'appareil Page 11

Etape 3

Raccordement de l'appareil..... Page 12

Etape 4

Sélection de la langue du menu..... Page 14

Etape 5

Projection Page 15

Gestion des erreurs

À propos des indicateurs Page 16

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écartier tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

CET APPAREIL DOIT ÊTRE RELIÉ À LA TERRE.

AVERTISSEMENT

Lors de l'installation de l'appareil, incorporer un dispositif de coupure dans le câblage fixe ou brancher la fiche d'alimentation dans une prise murale facilement accessible proche de l'appareil. En cas de problème lors du fonctionnement de l'appareil, enclencher le dispositif de coupure d'alimentation ou débrancher la fiche d'alimentation.

ATTENTION

À propos du connecteur LAN

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.

AVERTISSEMENT

1. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des contacts de mise à la terre conformes à la réglementation de sécurité locale applicable.
2. Utilisez un cordon d'alimentation (câble secteur à 3 fils)/fiche femelle/fiche mâle avec des caractéristiques nominales (tension, ampérage) appropriées.

Pour toute question sur l'utilisation du cordon d'alimentation/fiche femelle/fiche mâle ci-dessus, consultez un technicien du service après-vente qualifié.

Mise en place des piles

Deux piles de format AA (R6) sont fournies pour la télécommande. Pour éviter tout risque d'explosion, utilisez des piles de format AA (R6) au manganèse ou des piles alcalines.

ATTENTION

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.

Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région où vous vous trouvez.

À propos des lunettes 3D

Les lunettes 3D affichent des signaux 3D en communiquant avec le projecteur via la technologie Bluetooth.

- a) bandes de fréquences utilisées par l'équipement radioélectrique:
2.4 - 2.4835 GHz
- b) puissance de radiofréquence maximale transmise sur les bandes de fréquences utilisées par l'équipement radioélectrique:
4.30 dBm (E.I.R.P.)

Pour les clients au Canada

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Pour les clients au Canada

Cet appareil est conforme à la (aux) norme(s) RSS exempte(s) de licence d'Industrie Canada. Son opération est sujette aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne peut pas causer des interférences nuisibles, et (2) cet appareil doit accepter toutes les interférences reçues, y compris celles qui peuvent causer un fonctionnement non désiré.

Déclaration d'exposition aux radiations:

Le produit est conforme aux limites d'exposition pour les appareils portables RF pour les Etats-Unis et le Canada établies pour un environnement non contrôlé. Le produit est sûr pour un fonctionnement tel que décrit dans ce manuel. La réduction aux expositions RF peut être augmentée si l'appareil peut être conservé aussi loin que possible du corps de l'utilisateur ou que le dispositif est réglé sur la puissance de sortie la plus faible si une telle fonction est disponible.

Pour les clients aux Etats-Unis et au Canada

ATTENTION

L'emploi de commandes ou ajustements ou l'exécution de procédures autres que celles spécifiées ici peut provoquer une exposition dangereuse au rayonnement.

Ce produit est classifié comme PRODUIT LASER CLASSE 3R.



Cette plaque pour la Classe 3R est apposée sur le côté gauche.



Cette plaque étiquette d'ouverture est apposée sur le couvercle supérieur.

AVERTISSEMENT

RAYONNEMENT LASER
ÉVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX
PRODUIT LASER DE CLASSE 3R

où vous vous trouvez.

ATTENTION

Ne regardez pas dans l'objectif pendant son utilisation.

ATTENTION

Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance.

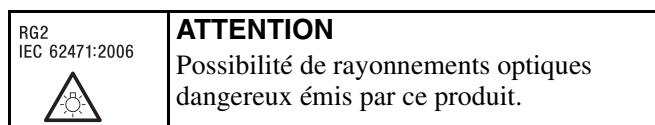
ATTENTION

L'emploi d'instruments optiques avec ce produit augmentera les risques pour les yeux.

Pour les clients résidant dans d'autres pays



PRODUIT LASER DE CLASSE 1



Les marquages sont apposés sur le côté gauche.
Ce produit est affecté au Groupe de risque 2 conformément à l'IEC 62471:2006.

AVERTISSEMENT

Ne regardez pas dans l'objectif pendant son utilisation.

ATTENTION

L'emploi de commandes ou ajustements ou l'exécution de procédures autres que celles spécifiées ici peut provoquer une exposition dangereuse au rayonnement.

ATTENTION

L'emploi d'instruments optiques avec ce produit augmentera les risques pour les yeux.



Pour les clients en Europe

Par la présente Sony Corporation déclare que l'appareil VPL-VW5000 est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Pour toute information complémentaire, veuillez consulter l'URL suivante:

<http://www.compliance.sony.de/>

Attention lors du remplacement/de la mise au rebut de la batterie des lunettes 3D

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.

Lorsque vous mettez la batterie au rebut, vous devez respecter la législation en vigueur dans le pays ou la région

Emplacement de l'étiquette

ÉTIQUETTE CLASSE 1 RG2

Étiquette explicative

ACHTUNG Möglicherweise gefährliche optische Strahlung
ATTENTION Possibilité de rayonnements optiques dangereux émis par ce produit
ATTENZIONE Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose
PRECAUCIÓN Posibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto
Осторожно Возможно опасное оптическое излучение
DIKKAT Bu üründen tehlikeli optik radyasyon yayılabilir

Étiquette d'avertissement

Caution / Avertissement / DIKKAT Do not allow children to operate this product without supervision. / Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance. / Çocukların gözetim altında olmadan bu ürünü çalışmalarına izin vermeyin.
注意 请不要让儿童独自使用本产品。

禁止 レンズ面のすぐ前で光を遮らないでください。 / Do not obstruct the light just before the lens of the projector. / Ne pas obstruer la lumière juste devant l'objectif du projecteur. / Nicht das Licht direkt vor dem Projektorobjektiv blockieren. / No obstruya la luz justo delante del objetivo del proyector. / Не загрожайте свет непосредственно перед линзой проектора. / Non ostruire il passaggio della luce davanti all'obiettivo del proiettore. / Projektörün lensinin önündeki ışığı engellemeyin. / 不要在投影机的镜头前面遮挡光线。

ÉTIQUETTE CLASSE 3R

LASER RADIATION
AVOID DIRECT EYE EXPOSURE
CLASS 3R LASER PRODUCT
WAVE LENGTH: 440-480nm
MAX OUTPUT < 245mW

ÉTIQUETTE (pour les technicien du service après-vente)

CAUTION - Class 3R LASER RADIATION WHEN OPEN
AVOID DIRECT EYE EXPOSURE
ATTENTION - RAYONNEMENT LASER DE CLASSE 3R - EN CAS D'OUVREURE
ÉVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX
注意 - 打开时有3R类激光辐射
避免眼睛受到直接照射
DIKKAT - AÇILDIĞINDA Sınıf 3R LAZER RADYASYONU
DOĞRUDAN GÖZE GELMESİNDEN KAÇININ

Étiquette d'ouverture

LASER APERTURE

Angle de divergence du faisceau à partir de l'objectif de cet appareil

Port d'émission laser

| Objectif | Zoom maximum : α | Zoom minimum : α |
|------------|-------------------------|-------------------------|
| VPLL-Z7008 | 64 ° | 53 ° |
| VPLL-Z7013 | 43 ° | 20 ° |

Propriétés de la diode laser

80 diodes laser de 4,0 W (438 à 452 nm)
 20 diodes laser de 2,9 W (458 à 472 nm)

Pour les clients au Canada

GARANTIE LIMITÉE DE SONY - Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

Précautions

Sécurité

- S'assurer que la tension de service de votre projecteur est identique à la tension locale.
- Si du liquide ou un objet quelconque venait à pénétrer dans le boîtier, débrancher le projecteur et le faire vérifier par un technicien qualifié avant la remise en service.
- Débrancher le projecteur de la prise murale en cas de non-utilisation pendant plusieurs jours.
- Pour débrancher le cordon, le tirer par la fiche. Ne jamais tirer sur le cordon lui-même.
- La prise murale doit se trouver à proximité du projecteur et être facile d'accès.
- Le projecteur n'est pas déconnecté de la source d'alimentation tant qu'il reste branché à la prise murale, même s'il a été mis hors tension.
- Ne regardez pas dans l'objectif pendant son utilisation.
- Ne pas placer la main ou des objets à proximité des orifices de ventilation. L'air expulsé est brûlant.

Prévenir l'accumulation de chaleur interne

Après avoir mis l'appareil hors tension au moyen du bouton I/⏻ (marche/veille), ne pas le débrancher de la prise murale tant que le ventilateur de refroidissement tourne.

Mise en garde

Cet appareil est doté d'orifices de ventilation (prise d'air et sortie d'air). Ne pas obstruer ces orifices et ne rien placer à proximité car ceci risquerait de provoquer une surchauffe interne pouvant entraîner une altération de l'image ou un endommagement de l'appareil.

Remballage

Conserver le carton d'emballage original et le matériel d'emballage ; ils seront très utiles si l'on doit un jour expédier l'appareil. Pour assurer une protection maximale, remballer l'appareil tel qu'il avait été emballé en usine.

À propos du visionnage d'images vidéo 3D

Consignes de sécurité

- Vous devez seulement porter les lunettes 3D pour regarder des images vidéo 3D.
- Si vous observez des scintillements ou des éclairs, éteignez l'éclairage.
- Cet appareil n'est pas destiné à être utilisé par des enfants sans la surveillance d'un adulte.
- Veillez à ne pas vous pincer les doigts dans les charnières des lunettes 3D lorsque vous repliez les branches.
- Ne laissez pas tomber ou ne modifiez pas ces lunettes 3D.

- Si ces lunettes sont cassées, éloignez les débris de la bouche ou des yeux.

À propos du contrôle des pièces de la source d'éclairage

Comme l'appareil utilise un laser, il convient d'être particulièrement vigilant et de travailler dans un environnement sûr lors de l'entretien ou du contrôle des pièces de la source d'éclairage. Veuillez à vous adresser à un technicien Sony agréé (service payant).

À propos de la dissipation de chaleur

La température du boîtier du projecteur peut augmenter pendant ou juste après utilisation, mais il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement.

Projecteur LCD

Le projecteur LCD est fabriqué au moyen d'une technologie de haute précision. Il se peut toutefois que vous constatiez que de petits points noirs et/ou lumineux (rouges, bleus ou verts) apparaissent continuellement sur le projecteur LCD. Ceci est un résultat normal du processus de fabrication et n'est pas le signe d'un dysfonctionnement.

Si vous utilisez plusieurs projecteurs LCD pour projeter sur un écran, la reproduction des couleurs peut varier selon les projecteurs, même s'ils sont du même modèle. Ceci est dû au fait que l'équilibre des couleurs peut être réglé différemment sur les projecteurs.

Remarque concernant la condensation

Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

Remarques sur la sécurité

- **Sony ne peut être tenue responsable de tout dommage, de quelque nature que ce soit, résultant d'une incapacité à mettre en place des mesures de sécurité adaptées pour les dispositifs de transmission, de fuites de données inévitables dues aux spécifications de transmission ou de tout autre problème de sécurité.**
- Selon l'environnement d'exploitation, il est possible que des tiers non autorisés sur le réseau puissent accéder à l'appareil. Avant de connecter l'appareil au réseau, vérifiez que le réseau est bien protégé.
- Pour des raisons de sécurité, lors de l'utilisation de cet appareil connecté au réseau, il est fortement recommandé d'accéder à la fenêtre de commande via un navigateur Web et de modifier la limitation d'accès des

valeurs d'usine pré-réglées (reportez-vous à la section « Utilisation des fonctionnalités réseau » du Mode d'emploi).

Il est par ailleurs recommandé de modifier régulièrement le mot de passe.

- Ne consultez aucun autre site Web dans le navigateur Web pendant ou après la configuration. Étant donné que l'état de connexion est conservé dans le navigateur Web, fermez ce dernier lorsque la configuration est terminée pour empêcher tout tiers non autorisé d'utiliser l'appareil ou d'exécuter des programmes malveillants.

Remarques

- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

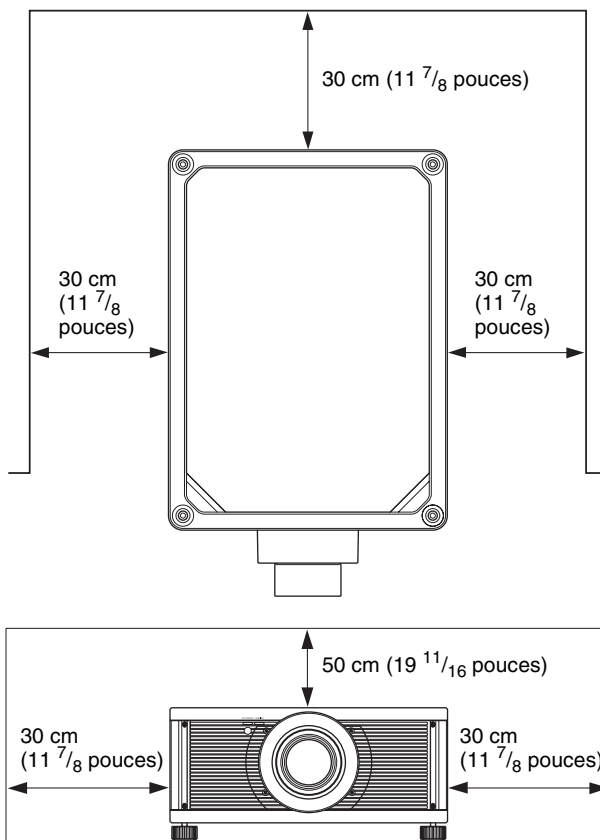
Remarques sur l'installation et l'utilisation

Installation déconseillée

Ne pas placer l'appareil dans les positions suivantes, ce qui risquerait de provoquer un dysfonctionnement ou des dommages.

Murs proches

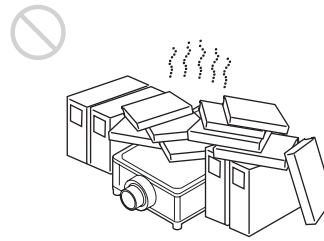
Afin de maintenir les performances et la fiabilité de l'appareil, laisser un dégagement entre les murs et l'appareil tel qu'illustré.



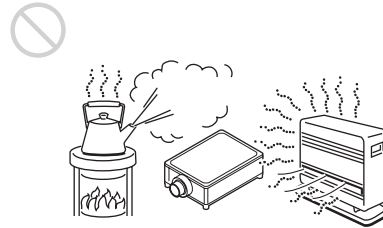
Remarquez que le mur situé du côté des orifices de ventilation peut devenir brûlant. Les flux d'air des climatiseurs ou des orifices de ventilation de cet appareil, ou d'autres, peuvent faire osciller l'écran. Veillez à ne pas installer cet appareil dans un endroit où sa face avant risque d'être soumise aux flux d'air des climatiseurs ou des orifices de ventilation de ces autres appareils.

Mauvaise ventilation

Laisser un dégagement de plus de 30 cm (11 7/8 pouces) autour de l'appareil.

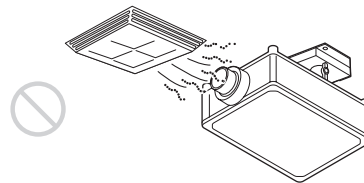


Endroits chauds et humides



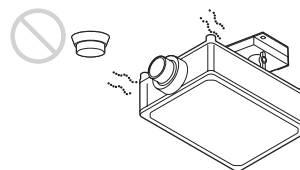
Endroits directement exposés au souffle froid ou chaud d'un climatiseur

L'installation de l'appareil dans de tels endroits pourrait provoquer un dysfonctionnement sous l'effet de la condensation d'humidité ou de l'élévation de température.



Proximité d'un détecteur de chaleur ou de fumée

Il pourrait en résulter un dysfonctionnement du capteur.



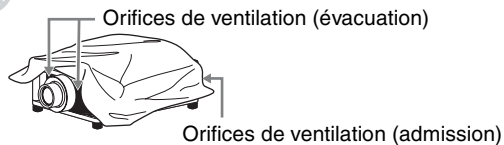
Endroits très poussiéreux ou enfumés




Conditions inappropriées

Éviter ce qui suit pendant l'utilisation de l'appareil.

Blocage des orifices de ventilation (admission ou évacuation)



Lors de l'installation de l'appareil à haute altitude

Lorsque vous utilisez l'appareil à une altitude de 1 500 m (environ 4 900 pi) ou plus, réglez « Mode haute altit. » dans le menu Réglage  sur « On ». Si vous n'activez pas ce mode lors d'une utilisation à haute altitude, ceci pourra affecter le projecteur (diminution de la fiabilité de certaines pièces, par exemple).

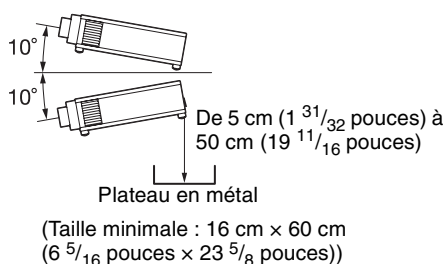
Pour les revendeurs

- Quand le projecteur est fixé au plafond, un support Sony ou un support équivalent recommandé doit être utilisé pour l'installation.
- Vous devez fermer le couvercle du cabinet solidement lors de l'installation au plafond.
- Confiez la fixation ou le retrait de l'objectif à du personnel Sony qualifié.

Attention

Si l'appareil est incliné de plus de 10 degrés au moment de la projection, installez à l'arrière un plateau en métal à la distance indiquée ci-dessous, directement sous les orifices de ventilation.

Veillez à ce qu'aucun liquide ou corps étranger ne pénètre dans les orifices de ventilation.



Précautions de sécurité relatives à l'installation de l'appareil au plafond

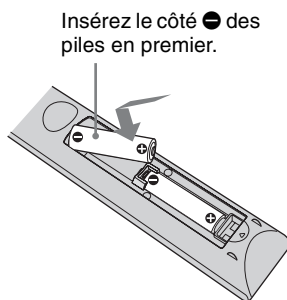
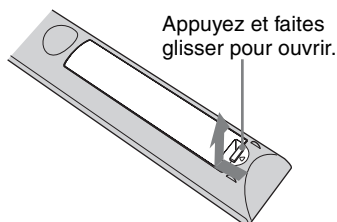
- N'installez jamais le projecteur au plafond et ne le déplacez jamais par vos propres moyens. Veillez à vous adresser à un technicien Sony agréé (service payant).
- Lorsque vous installez l'appareil au plafond, veillez à utiliser un fil de sécurité, par exemple, pour l'empêcher de tomber. Confiez l'installation à un professionnel ou à un installateur expérimenté.

Vérification des accessoires fournis

Vérifiez si le carton renferme bien tous les éléments suivants :

- Télécommande RM-PJ24 (1)
- Piles au manganèse AA (R6) (2)
- Cordon d'alimentation (1)
- Porte-fiche (1)
- Guide de référence rapide (ce manuel) (1)
- Mode d'emploi (CD-ROM) (1)

Insertion des piles dans la télécommande



Précautions relatives à la manipulation de la télécommande

- Manipulez la télécommande avec précautions. Ne renversez aucun liquide sur la télécommande, ne la laissez pas tomber et ne marchez pas dessus.
- Ne placez pas la télécommande à proximité d'une source de chaleur, dans un endroit exposé aux rayons directs du soleil ou dans une pièce humide.

Utilisation du manuel sur CD-ROM

Vous devez installer Adobe Reader sur votre ordinateur pour pouvoir lire ce manuel.

Vous pouvez télécharger Adobe Reader gratuitement depuis le site Web d'Adobe.

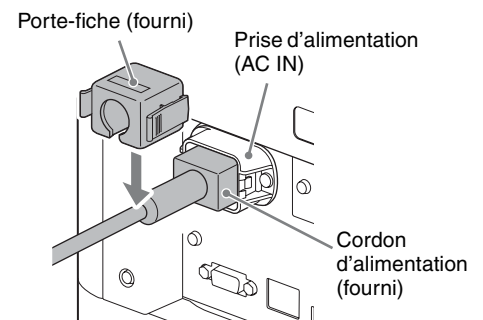
- 1 Ouvrez le fichier index.htm situé sur le CD-ROM.
- 2 Sélectionnez le manuel que vous souhaitez lire, puis cliquez sur ce dernier.

Remarque

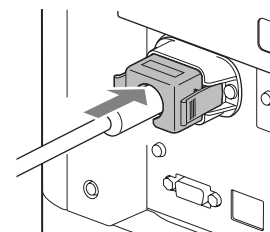
Si vous avez perdu ou endommagé le CD-ROM, vous pouvez acheter un CD-ROM de remplacement auprès de votre représentant Sony ou du service clientèle Sony.

Raccordement du cordon d'alimentation

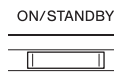
- 1 Branchez le cordon d'alimentation sur la prise d'alimentation (AC IN), puis fixez-lui le porte-fiche.



- 2 Glissez le porte-fiche par-dessus le cordon d'alimentation afin de le fixer à l'appareil.

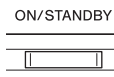
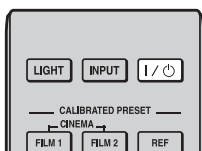


- 1 Positionnez l'appareil de façon à ce que l'objectif soit parallèle à l'écran.
- 2 Après avoir branché le cordon d'alimentation à l'appareil, branchez le cordon d'alimentation secteur à une prise murale.



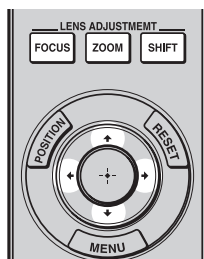
S'allume en rouge.

- 3 Appuyez sur le bouton I/⏻ (Marche/Veille) pour mettre l'appareil sous tension.



Clignote en vert pendant quelques dizaines de secondes, puis brille en vert.

- 4 Projetez une image sur l'écran, puis réglez la mise au point, la taille et la position.



1 Réglez la mise au point.

Appuyez sur le bouton LENS ADJUSTMENT (FOCUS) pour afficher la fenêtre de réglage Focus d'objectif (mire d'essai). Réglez ensuite la mise au point de l'image en appuyant sur les boutons ↑/↓/←/→.

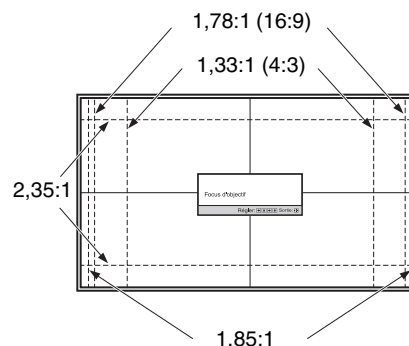
2 Réglez la taille de l'image.

Appuyez sur le bouton LENS ADJUSTMENT (ZOOM) pour afficher la fenêtre de réglage Zoom d'objectif (mire d'essai). Réglez ensuite la taille de l'image en appuyant sur les boutons ↑/↓/←/→.

3 Réglez la position de l'image.

Appuyez sur le bouton LENS ADJUSTMENT (SHIFT) pour afficher la fenêtre de réglage Déplac. objectif (mire d'essai). Réglez ensuite la position correcte de l'image en appuyant sur les boutons ↑/↓/←/→.

Fenêtre de réglage de l'objectif (mire d'essai)



Les lignes pointillées indiquent les tailles d'écran de chaque rapport de format.

Pour plus d'informations reportez-vous à « Raccordements et préparatifs » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

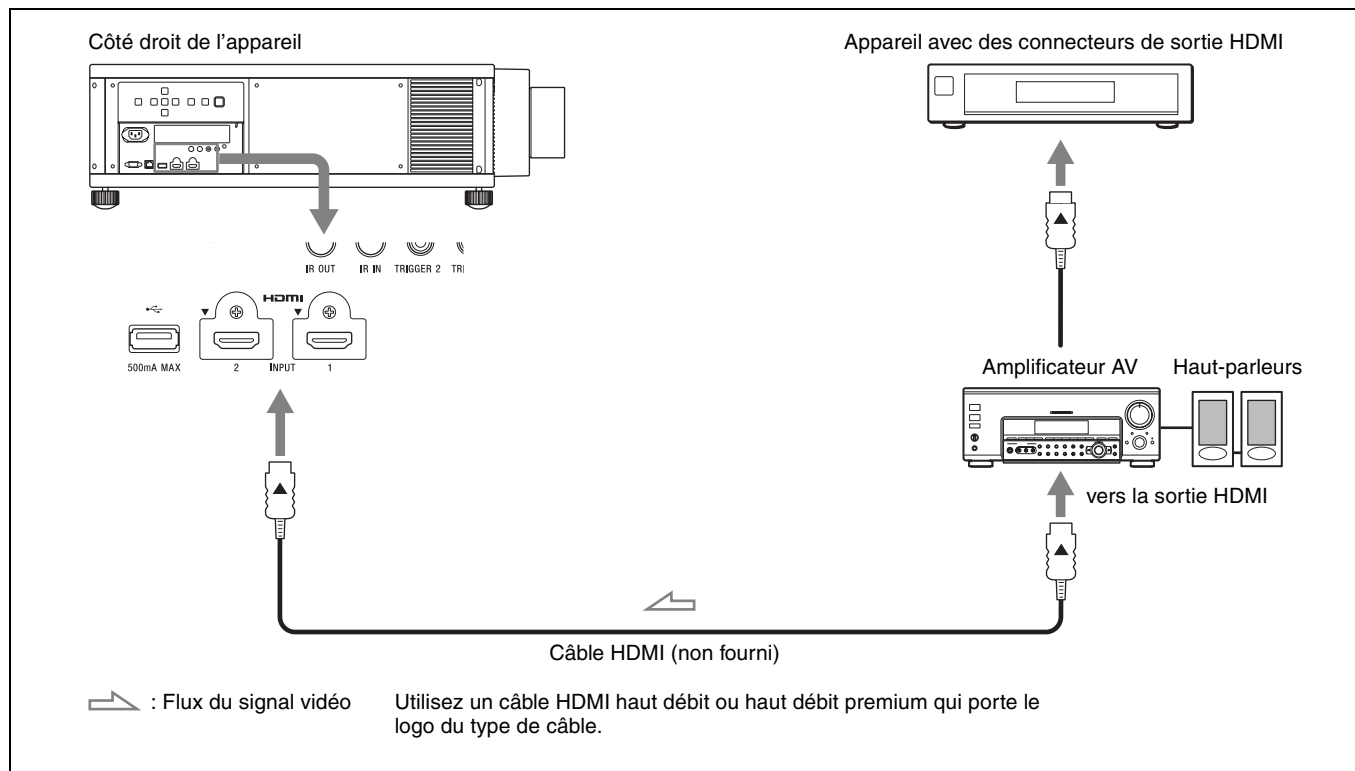
Etape 3

Raccordement de l'appareil

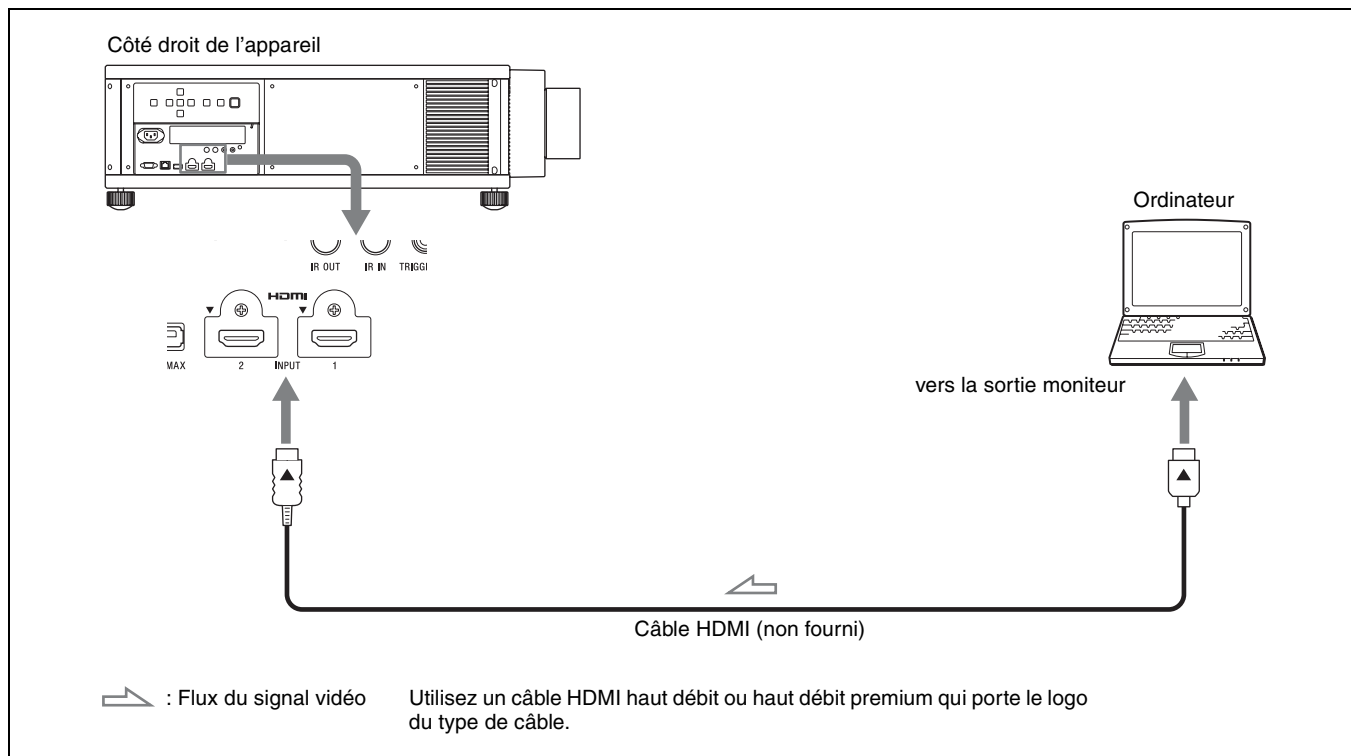
Lors de l'exécution des raccordements, vous devez procéder comme suit :

- Mettez tous les appareils hors tension avant tout raccordement.
- Utilisez les câbles appropriés pour chaque raccordement.
- Insérez correctement les fiches de câble ; le mauvais raccordement des fiches peut entraîner un dysfonctionnement ou une piètre qualité d'image. Débranchez les câbles en les tenant par leur fiche. Ne tirez pas sur le câble proprement dit.
- Reportez-vous au mode d'emploi de l'appareil à raccorder.

Raccordement à un magnétoscope



Raccordement à un ordinateur

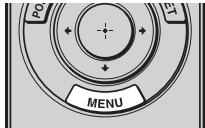


Pour plus d'informations reportez-vous à « Raccordements et préparatifs » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

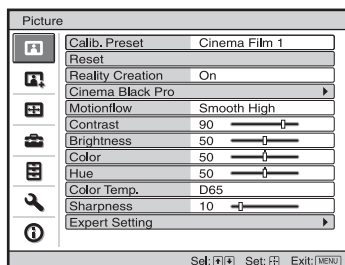
L'anglais est défini d'origine comme langue d'affichage des menus, des messages, etc.

Pour changer la langue des menus à l'écran, procédez comme suit :

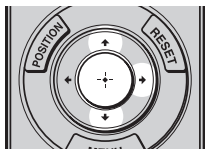
- 1 Appuyez sur MENU pour afficher le menu.





La fenêtre du menu s'affiche.

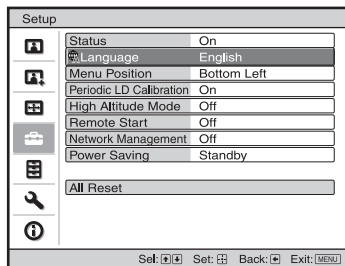


- 2 Sélectionnez la langue du menu.



- 1 Appuyez sur **↑/↓** pour sélectionner le menu Setup , puis appuyez sur **→** ou sur .

- 2 Appuyez sur **↑/↓** pour sélectionner «  Language », puis appuyez sur **→** ou sur .

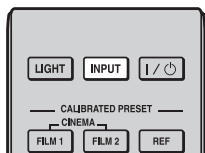


- 3 Appuyez sur **↑/↓/←/→** pour sélectionner une langue, puis appuyez sur **→** ou sur .

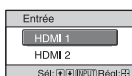
- 3 Appuyez sur MENU pour désactiver la fenêtre du menu.

Projection de l'image

- 1 Mettez sous tension cet appareil et l'appareil qui y est raccordé.
- 2 Appuyez sur INPUT pour afficher la palette d'entrée sur la surface de projection.



- 3 Sélectionnez le périphérique à partir duquel vous voulez afficher les images. Appuyez plusieurs fois sur INPUT ou sur $\uparrow/\downarrow/+$ (entrée) pour sélectionner l'appareil à utiliser pour la projection.



Exemple : pour afficher l'image provenant de l'équipement vidéo raccordé au connecteur HDMI 1 de cet appareil.

Mise hors tension

- 1 Appuyez sur le bouton I/⏻ (Marche/Veille). Le message « METTRE HORS TENSION? » apparaît sur l'écran.
- 2 Appuyez une nouvelle fois sur le bouton I/⏻ (Marche/Veille) avant que le message disparaisse. L'indicateur ON/STANDBY clignote en vert et le ventilateur continue à tourner pour abaisser la température interne.

Le ventilateur s'arrête et l'indicateur ON/STANDBY cesse de clignoter en vert pour briller en rouge.

Vous pouvez débrancher le cordon d'alimentation.

Remarque

Ne débranchez jamais le cordon d'alimentation pendant que l'appareil est sous tension.

Vous pouvez mettre l'appareil hors tension en maintenant le bouton I/⏻ (Marche/Veille) enfoncé pendant 1 seconde environ, plutôt qu'en suivant les étapes ci-dessus.

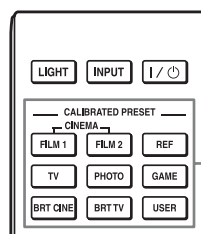
Pour plus d'informations reportez-vous à « Projection » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Sélection du mode d'affichage de l'image

Vous pouvez sélectionner le mode d'affichage de l'image qui convient le mieux au type de source vidéo ou aux conditions de la pièce.

Vous pouvez enregistrer et utiliser différents modes de préréglage respectivement pour la 2D/3D.

Appuyez sur un des boutons CALIBRATED PRESET.



Boutons CALIBRATED PRESET

| Paramètres | Description |
|------------------------|--|
| CINEMA FILM 1 | Qualité d'image adaptée à la reproduction d'images hautement dynamiques et nettes, typiques d'un chef-d'œuvre du cinéma. |
| CINEMA FILM 2 | Qualité d'image adaptée à la reproduction de tons riches et de couleurs dignes du cinéma, en fonction de Cinéma Film 1. |
| CINEMA DIGITAL *1 | Qualité d'image adaptée à la reproduction d'images dignes du cinéma numérique comparable aux spécifications DCI. |
| REF | Configuration de qualité d'image appropriée lorsque vous souhaitez reproduire fidèlement la qualité d'image d'origine ou pour profiter de la qualité d'image sans aucun réglage. |
| TV | Qualité d'image adéquate pour regarder des programmes TV, du sport, des concerts et d'autres images vidéo. |
| PHOTO | Idéal pour la projection d'images fixes provenant d'un appareil photo numérique. |
| GAME | Qualité d'image adaptée aux jeux, avec des couleurs bien modulées et une réponse rapide. |
| BRT CINE | Qualité d'image adéquate pour regarder les films dans un environnement lumineux. |
| BRT TV | Qualité d'image adéquate pour regarder des programmes TV, du sport, des concerts et d'autres images vidéo dans un environnement lumineux. |
| USER1, USER2, USER3 *2 | Règle la qualité de l'image en fonction de votre goût, puis enregistre le paramètre. Le réglage en usine par défaut est identique à « REF ». |

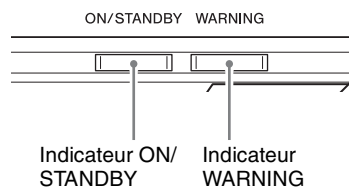
*1: Le mode CINEMA DIGITAL n'est pas accessible à l'aide de la télécommande.

*2: Le mode USER1 est sélectionné en appuyant sur le bouton USER. Les modes USER2 et USER3 ne sont pas accessibles à l'aide de la télécommande.

Gestion des erreurs

À propos des indicateurs

L'indicateur ON/STANDBY ou WARNING s'allume ou clignote en cas de problème quelconque sur le projecteur.



| Clignotement/Éclairage des indicateurs | Le nombre de clignotements | Cause et remède |
|---|----------------------------|--|
| <p>(Indicateurs en rouge) (Clignote en rouge)</p> | Trois fois | L'appareil ne s'allume pas correctement en raison d'une anomalie de la source lumineuse et de l'alimentation de la source lumineuse. Mettez hors tension l'appareil, puis remettez-le sous tension. Si ce symptôme persiste, consultez le service après-vente Sony. |
| <p>(Clignote en rouge) (Clignote en rouge)</p> <p>Les deux indicateurs clignent</p> | Six fois | L'appareil détecte l'impact d'une chute. En cas d'anomalie de l'appareil, consultez le service après-vente Sony. En l'absence d'anomalie sur l'appareil, débranchez le cordon d'alimentation et assurez-vous que l'indicateur ON/STANDBY s'éteint, puis rebranchez le cordon d'alimentation et remettez l'appareil sous tension. |
| <p>(Clignote en rouge) (Clignote en rouge)</p> <p>Les deux indicateurs clignent</p> | Huit fois | L'objectif est mal fixé. |
| | Deux fois | La température à l'intérieur du projecteur est anormalement élevée. Assurez-vous que rien ne colmate les orifices de ventilation et que l'appareil n'est pas utilisé à haute altitude. |

Remarque

Si l'indicateur se met à clignoter d'une manière qui n'est pas décrite ci-dessus et si le symptôme persiste même après avoir effectué les opérations ci-dessus, consultez le service après-vente Sony.

En cas de problème ou si un message d'erreur apparaît à l'écran, reportez-vous à « Gestion des erreurs » dans le Mode d'emploi que vous trouverez sur le CD-ROM fourni.

Acerca del Manual de referencia rápida

Este Manual de referencia rápida explica la instalación y las operaciones básicas para proyectar imágenes. También presenta notas y precauciones importantes que deben tenerse muy en cuenta al manipular y utilizar esta unidad. Consulte los “Acerca de los indicadores”, según corresponda. Para obtener más información sobre las operaciones, consulte el Manual de instrucciones que se incluye en el CD-ROM suministrado.

Paso 1

PreparaciónPágina 9

Paso 2

Instalación de la unidad.....Página 10

Paso 3

Conexión de la unidadPágina 11

Paso 4

Selección del idioma del menúPágina 13

Paso 5

ProyecciónPágina 14

Gestión de errores

Acerca de los indicadores.....Página 16

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

ADVERTENCIA

Para reducir el riesgo de electrocución, no exponga este aparato a la lluvia ni a la humedad. Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

**ADVERTENCIA
ESTE APARATO DEBE CONECTARSE A TIERRA.**

ADVERTENCIA

Al instalar la unidad, incluya un dispositivo de desconexión fácilmente accesible en el cableado fijo, o conecte el enchufe de alimentación a una toma de corriente fácilmente accesible cerca de la unidad. Si se produce una anomalía durante el funcionamiento de la unidad, accione el dispositivo de desconexión para desactivar la alimentación o desconecte el enchufe de alimentación.

PRECAUCIÓN

Acerca del conector LAN

Por razones de seguridad, no enchufe a este puerto un conector de cableado de dispositivo periférico que pueda tener una tensión excesiva.

ADVERTENCIA

1. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato recomendado con toma de tierra y que cumpla con la normativa de seguridad de cada país, si procede.
2. Utilice un cable de alimentación (cable de alimentación de 3 hilos)/conector/enchufe del aparato que cumpla con los valores nominales correspondientes en cuanto a tensión e intensidad.

Si tiene alguna duda sobre el uso del cable de alimentación/conector/enchufe del aparato, consulte a un técnico de servicio cualificado.

Colocación de las pilas

Se suministran dos pilas de tamaño AA (R6) para el mando a distancia.

Para evitar el riesgo de explosión, utilice pilas alcalinas o de manganeso de tamaño AA (R6).

PRECAUCIÓN

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.

Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Acerca de las gafas 3D

Las gafas 3D se comunican con el proyector a través de la tecnología Bluetooth para mostrar las señales 3D.

- a) banda o bandas de frecuencia en las que opera el equipo radioeléctrico:
2.4 - 2.4835 GHz
- b) potencia máxima de radiofrecuencia transmitida en la banda o bandas de frecuencia en las que opera el equipo radioeléctrico:
4.30 dBm (E.I.R.P.)



PRODUCTO LÁSER DE CLASE 1

RG2
IEC 62471:2006



PRECAUCIÓN

Posibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto

Las indicaciones están situadas en el lado izquierdo. Este producto pertenece al Grupo de riesgo 2 de conformidad con la IEC 62471:2006.

ADVERTENCIA

No examine la lente mientras la utilice.

PRECAUCIÓN

La utilización de controles o ajustes, o la realización de procedimientos no especificados aquí pueden resultar en la exposición a radiación peligrosa.

PRECAUCIÓN

El uso de instrumentos ópticos con este producto aumentará el peligro para los ojos.



Para los clientes de Europa

Por medio de la presente Sony Corporation declara que el VPL-VW5000 cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

Para mayor información, por favor consulte el siguiente URL: <http://www.compliance.sony.de/>

Para los clientes de México

Este equipo opera a título secundario, consecuentemente, debe aceptar interferencias perjudiciales incluyendo equipos de la misma clase y puede no causar interferencias a sistemas operando a título primario.

AVISO IMPORTANTE PARA MÉXICO

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para consultar la información relacionada al número del certificado, refiérase a la etiqueta del empaque y/o del producto.

Precaución a la hora de sustituir/desechar la batería de las gafas 3D

Peligro de explosión si se sustituye la batería por una del tipo incorrecto. Reemplace la batería solamente por otra

del mismo tipo o de un tipo equivalente recomendado por el fabricante.

Cuando deseche la batería, debe cumplir con las leyes de la zona o del país.

Ubicación de la etiqueta

ETIQUETA CLASE 1 RG2 Etiqueta de explicación

IEC60825-1:2014 JIS C6802:2014 RG2 IEC 62471:2006

CAUTION Possibly hazardous optical radiation emitted from this product

注意 本製品から潜在的に危険な光が放射されています

FÖRSIKTIGHET Möjlig farlig optisk strålning avges från denna produkt

ACHTUNG Möglicherweise gefährliche optische Strahlung

ATTENTION Possibilité de rayonnements optiques dangereux émis par ce produit

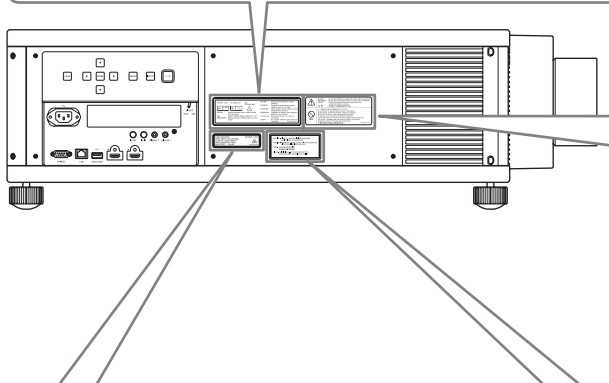
ATTENZIONE Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose

PRECAUCIÓN Posibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto

Осторожно Возможно опасное оптическое излучение

DIKKAT Bu üründen tehlikeli optik radyasyon yayılabilir

4-585-125-01 A



Etiqueta de advertencia

Caution Do not allow children to operate this product without supervision.

Avertissement Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance.

DIKKAT Çocukların gözetim altında olmadan bu ürünü çalışmalarına izin vermeyin.

注意 请不要让儿童独自使用本产品。

禁止

レンズ面のすぐ前で光を遮らないでください。

Do not obstruct the light just before the lens of the projector.

Ne pas obstruer la lumière juste devant l'objectif du projecteur.

Nicht das Licht direkt vor dem Projektorobjektiv blockieren.

No obstruya la luz justo delante del objetivo del proyector.

Не загромождавать свет непосредственно перед линзой проектора.

Non ostruire il passaggio della luce davanti all'obiettivo del proiettore.

Projektörün lensinin önündeki ışığı engellemeyin.

不要在投影机的镜头前面遮挡光线。

4-585-124-01

ETIQUETA CLASE 3R

LASER RADIATION IEC60825-1:2007

AVOID DIRECT EYE EXPOSURE

CLASS 3R LASER PRODUCT

WAVE LENGTH:440-480nm

MAX OUTPUT < 245mW

4-585-125-01 B

ETIQUETA (para personal de mantenimiento)

CAUTION - Class 3R LASER RADIATION WHEN OPEN

AVOID DIRECT EYE EXPOSURE

ATTENTION - RAYONNEMENT LASER DE CLASSE 3R - EN CAS D'OUVERTURE

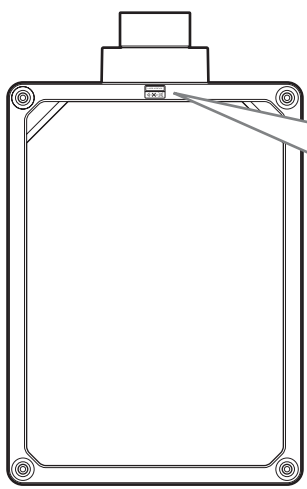
ÉVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX

注意 - 打开时有3R类激光辐射

避免眼睛受到直接照射

DIKKAT - AÇILDIĞINDA Sınıf 3R LAZER RADYASYONU

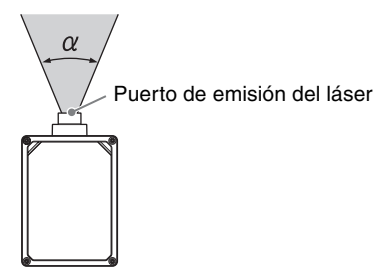
DOĞRUDAN GÖZE GELMESİNDEN KAÇININ



Etiqueta de la apertura

LASER APERTURE

Ángulo de divergencia del haz respecto al objetivo de esta unidad



| Objetivo | Zoom máximo: α | Zoom mínimo: α |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

Propiedades de los diodos láser

80 diodos láser de 4,0 W (de 438 a 452 nm)
20 diodos láser de 2,9 W (de 458 a 472 nm)

Precauciones

Seguridad

- Compruebe que la tensión de funcionamiento de la unidad sea la misma que la del suministro eléctrico local.
- Si se introduce algún objeto sólido o líquido en la unidad, desenchúfela y haga que sea revisada por personal especializado antes de volver a utilizarla.
- Desenchufe la unidad de la toma mural cuando no vaya a utilizarla durante varios días.
- Para desconectar el cable, tire del enchufe. Nunca tire del propio cable.
- La toma mural debe encontrarse cerca de la unidad y ser de fácil acceso.
- La unidad no estará desconectada de la fuente de alimentación de CA mientras esté conectada a la toma mural, aunque haya apagado la unidad.
- No examine la lente mientras la utilice.
- No coloque la mano ni ningún objeto cerca de los orificios de ventilación. El aire que sale es caliente.

Prevención del calentamiento interno

Después de apagar la alimentación con el botón I/⏻ (encendido/espera), no desconecte la unidad de la toma mural mientras el ventilador de refrigeración esté en funcionamiento.

Precaución

Esta unidad está equipada con orificios de ventilación de entrada y de salida. No bloquee dichos orificios ni coloque nada cerca de ellos, ya que si lo hace puede producirse un recalentamiento interno, causando el deterioro de la imagen o daños a la unidad.

Embalaje

Guarde la caja y los materiales de embalaje originales, ya que resultarán útiles cuando tenga que embalar la unidad. Para obtener una máxima protección, vuelva a embalar la unidad como se embolsó originalmente en fábrica.

Sobre la visualización de imágenes de vídeo en 3D

Precauciones de seguridad

- Sólo debe utilizar las gafas 3D para ver imágenes de vídeo en 3D.
- Si observa efectos de oscilación o parpadeo, apague la iluminación de la sala.
- No es adecuado para que lo usen los niños sin la supervisión de un adulto.
- Vigile que los dedos no le queden atrapados en la articulación de las gafas 3D al abrir las varillas.
- No deje caer ni modifique estas gafas 3D.
- Si estas gafas se rompieran, aleje las piezas rotas de la boca y de los ojos.

Revisión de componentes relacionados con la fuente de luz

La unidad utiliza un láser, por lo que al realizar el mantenimiento o la revisión de componentes relacionados con la fuente de luz, es necesario trabajar con las máximas precauciones y en un entorno seguro. Pida siempre consejo a un técnico de Sony cualificado (servicio de pago).

Disipación de calor

La temperatura de la carcasa del proyector puede subir mientras se utiliza el equipo o inmediatamente después; sin embargo, esto no indica un problema de funcionamiento.

Proiettore LCD

El proyector LCD está fabricado con tecnología de alta precisión. No obstante, es posible que se observen pequeños puntos negros o brillantes (rojos, azules o verdes), o ambos, de forma continua en el proyector. Se trata de un resultado normal del proceso de fabricación y no indica fallo de funcionamiento.

Además, si utiliza varios proyectores LCD para proyectar en una pantalla, es posible que la reproducción de colores no sea igual en todos los proyectores, incluso si son del mismo modelo, ya que el balance de color puede estar configurado de manera distinta.

Acerca de la condensación

Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

Notas sobre la seguridad

- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO DEBIDOS A LA OMISIÓN DE LAS MEDIDAS DE SEGURIDAD ADECUADAS EN DISPOSITIVOS DE TRANSMISIÓN, FUGAS DE DATOS INEVITABLES DERIVADAS DE LAS ESPECIFICACIONES DE TRANSMISIÓN O PROBLEMAS DE SEGURIDAD DE CUALQUIER TIPO.
- En función del entorno operativo, es posible que terceros no autorizados en la red puedan acceder a la unidad. Al conectar la unidad a la red, confirme siempre que la red está correctamente protegida.
- Desde el punto de vista de la seguridad, al utilizar la unidad conectada a la red, se recomienda encarecidamente acceder a la ventana de control a través de un navegador web y modificar la limitación de acceso de los valores predeterminados de fábrica (consulte “Uso de funciones de red” en el Manual de instrucciones).

Asimismo, se recomienda cambiar la contraseña periódicamente.

- No visite otros sitios web con el navegador web mientras ajuste la configuración o justo después. El navegador web recuerda los ajustes de inicio de sesión, por lo que debe cerrarlo al completar la configuración para evitar que terceros no autorizados utilicen la unidad o evitar la instalación de programas maliciosos.

Notas

- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.
- SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.

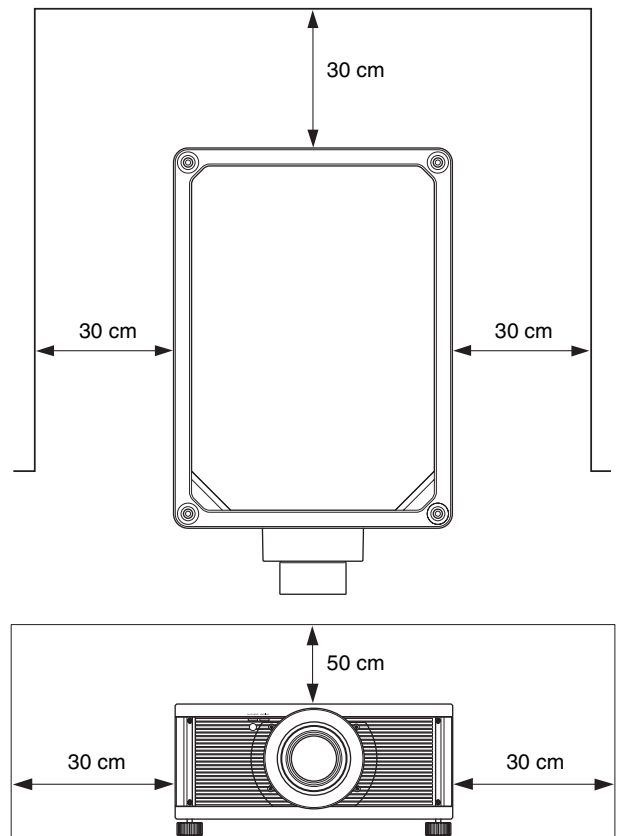
Notas sobre la instalación y el uso

Instalación inadecuada

No ponga la unidad en las siguientes situaciones, en las que puede sufrir daños o averías.

Cerca de paredes

Para garantizar un funcionamiento fiable y óptimo de la unidad, deje un espacio entre la pared y la unidad, tal y como se muestra en la ilustración.

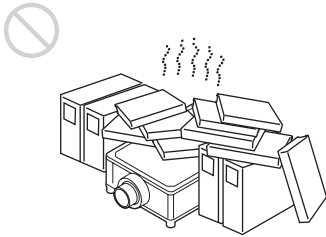


La pared situada junto a los orificios de ventilación puede alcanzar temperaturas elevadas.

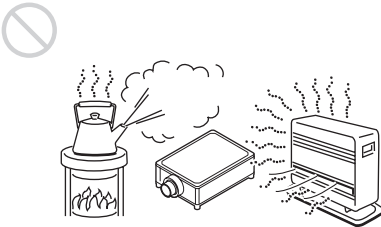
El aire procedente de un equipo de aire acondicionado o de los orificios de ventilación de esta unidad o de otros dispositivos puede provocar oscilaciones en la pantalla. No instale la unidad en un sitio donde la parte delantera de la misma reciba el aire de equipos de aire acondicionado o de los orificios de ventilación de otros dispositivos.

Ubicaciones escasamente ventiladas

Deje un espacio superior a 30 cm alrededor de la unidad.

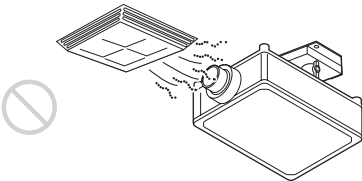


Lugares cálidos y húmedos



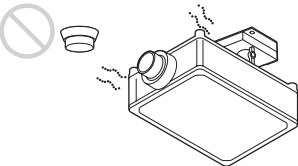
Lugares expuestos directamente al aire frío o caliente emitido por un equipo de aire acondicionado

Si instala la unidad en un lugar con estas características, es posible que el funcionamiento no sea correcto a causa de la condensación de humedad o del aumento de la temperatura.

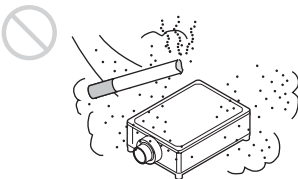


Cerca de un detector de calor o humo

Puede que el detector no funcione correctamente.



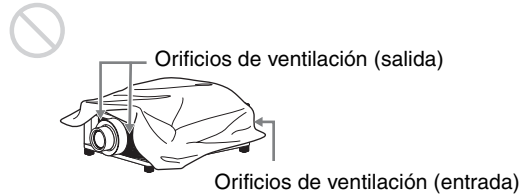
Lugares con mucho polvo o humo excesivo




Condiciones inadecuadas

No haga lo siguiente mientras usa la unidad.

Bloqueo de los orificios de ventilación (entrada o salida)



Instalación de la unidad a grandes altitudes

Si utiliza la unidad a altitudes de 1.500 m o más, ajuste la opción “Modo gran altitud” del menú Configuración  en “Sí”. Si no se establece este modo cuando se utiliza la unidad a altitudes elevadas pueden producirse efectos adversos, tales como la reducción de la fiabilidad de determinados componentes.

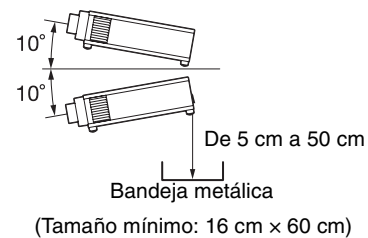
Para los distribuidores

- Si se instala el proyector en el techo, es necesario utilizar un soporte Sony o un soporte equivalente recomendado.
- Cierre firmemente la tapa de la carcasa cuando lo instale en el techo.
- Para colocar o extraer el objetivo, contacte con personal cualificado de Sony.

Precaución

Al proyectar con la unidad inclinada a un ángulo superior a 10 grados, instale una bandeja metálica a la distancia indicada a continuación, justo debajo de los orificios de ventilación de la parte posterior.

Tome las medidas necesarias para evitar la penetración de materiales extraños o líquidos en los orificios de ventilación.



Precauciones de seguridad para instalar la unidad en el techo

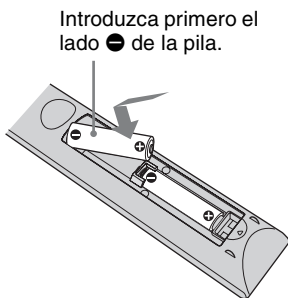
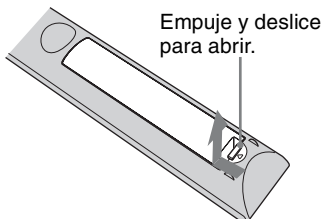
- Nunca instale el proyector en el techo ni lo desplace sin ayuda. Pida siempre consejo a un técnico de Sony cualificado (servicio de pago).
- Si instala la unidad en el techo, utilice un cable de seguridad o un sistema similar para evitar que la unidad se desprenda. Confíe siempre la instalación a un proveedor o instalador experimentado.

Comprobación de los accesorios suministrados

Compruebe que la caja contenga los siguientes elementos:

- Mando a distancia RM-PJ24 (1)
- Pilas de manganeso de tamaño AA (R6) (2)
- Cable de alimentación de CA (1)
- Sujeta-enchufe (1)
- Manual de referencia rápida (este manual) (1)
- Manual de instrucciones (CD-ROM) (1)

Introducción de las pilas en el mando a distancia



Precauciones para la manipulación del mando a distancia

- Manipule con cuidado el mando a distancia. No lo deje caer, ni lo pise, ni derrame ningún líquido sobre él.
- No ponga el mando a distancia cerca de fuentes de calor, bajo la luz directa del sol ni en lugares húmedos.

Utilización del manual en CD-ROM

El manual puede leerse en un ordenador con Adobe Reader instalado.

Puede descargar la aplicación Adobe Reader de forma gratuita desde el sitio web de Adobe.

- 1 Abra el archivo index.htm en el CD-ROM.
- 2 Seleccione y haga clic en el manual que desee leer.

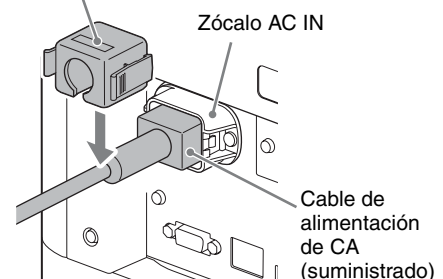
Nota

Si ha perdido el CD-ROM o se le ha estropeado, podrá adquirir uno de sustitución en su distribuidor Sony o en un punto de asistencia Sony.

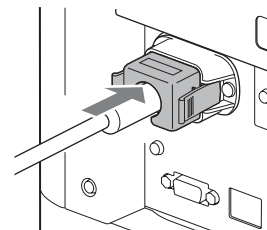
Conexión del cable de alimentación de CA

- 1 Enchufe el cable de alimentación de CA en el zócalo AC IN; seguidamente, fije el sujetador al cable de alimentación de CA.

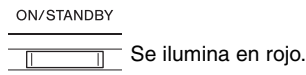
Sujeta-enchufe (suministrado)



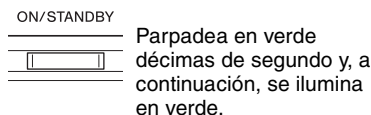
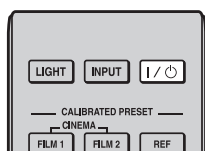
- 2 Deslice el sujetador por el cable de alimentación de CA para fijarlo a la unidad.



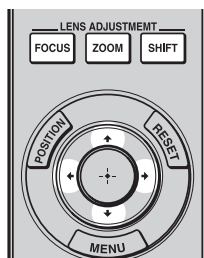
- 1 Coloque la unidad de modo que el objetivo quede paralelo a la pantalla.
- 2 Después de conectar el cable de CA a la unidad, enchufe el cable de CA en una toma mural.



- 3 Pulse el botón I/⏻ (encendido/en espera) para encender la unidad.



- 4 Projete una imagen en la pantalla y, después, ajuste el enfoque, el tamaño y la posición.



1 Ajuste el foco.

Pulse el botón LENS ADJUSTMENT (FOCUS) para acceder a la ventana de ajuste de Foco de objetivo (patrón de prueba). A continuación, ajuste el enfoque de la imagen pulsando los botones $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.

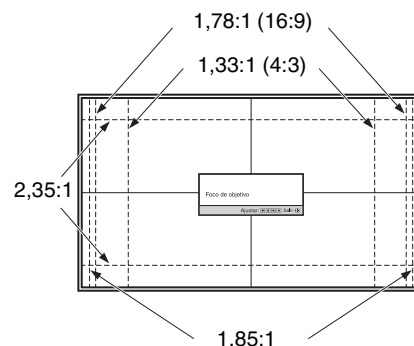
2 Ajuste el tamaño de la imagen.

Pulse el botón LENS ADJUSTMENT (ZOOM) para acceder a la ventana de ajuste de Zoom de objetivo (patrón de prueba). A continuación, ajuste el tamaño de la imagen pulsando los botones $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.

3 Ajuste la posición de la imagen.

Pulse el botón LENS ADJUSTMENT (SHIFT) para acceder a la ventana de ajuste de Despl. Objetivo (patrón de prueba). A continuación, ajuste la posición adecuada de la imagen pulsando los botones $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.

Ventana de ajuste del objetivo (patrón de prueba)



Las líneas de puntos indican los tamaños de pantalla de cada relación de aspecto.

Para obtener más información, consulte "Conexiones y preparativos" en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

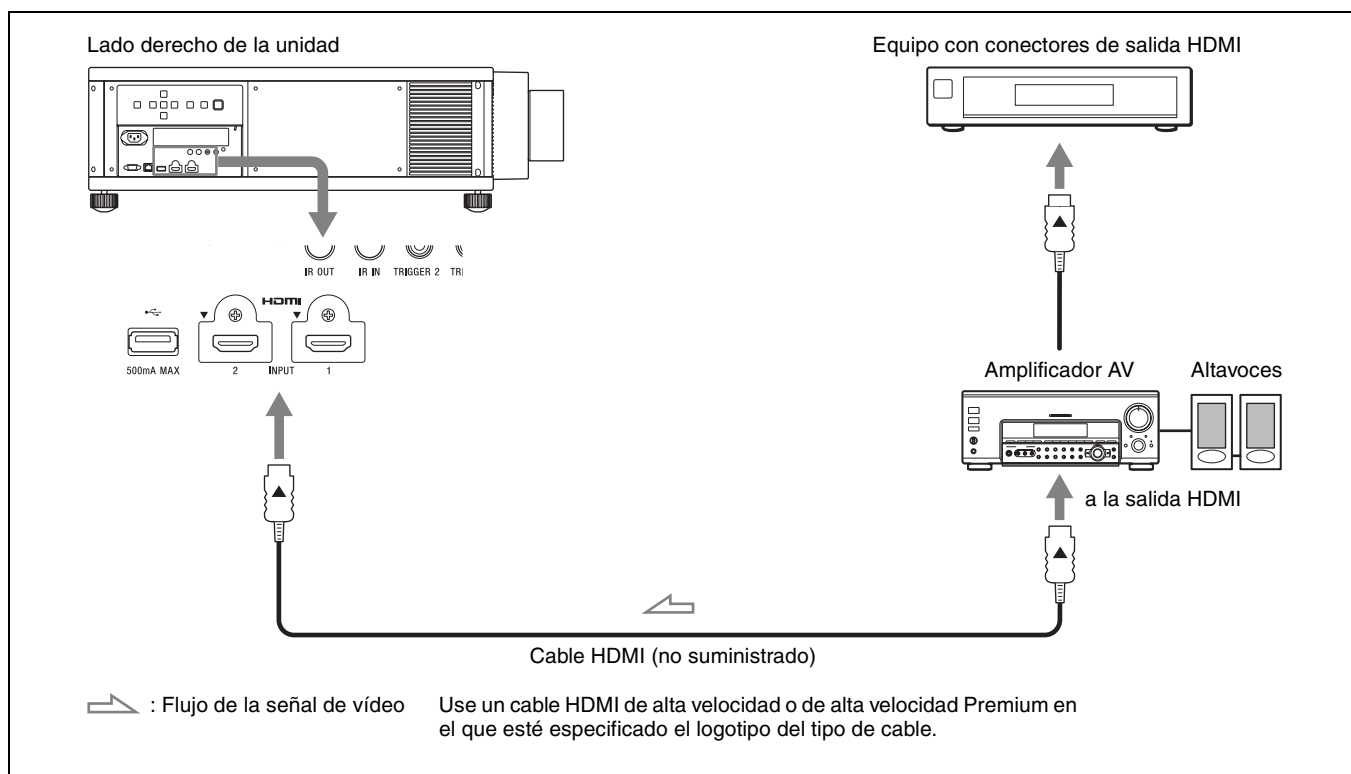
Paso 3

Conexión de la unidad

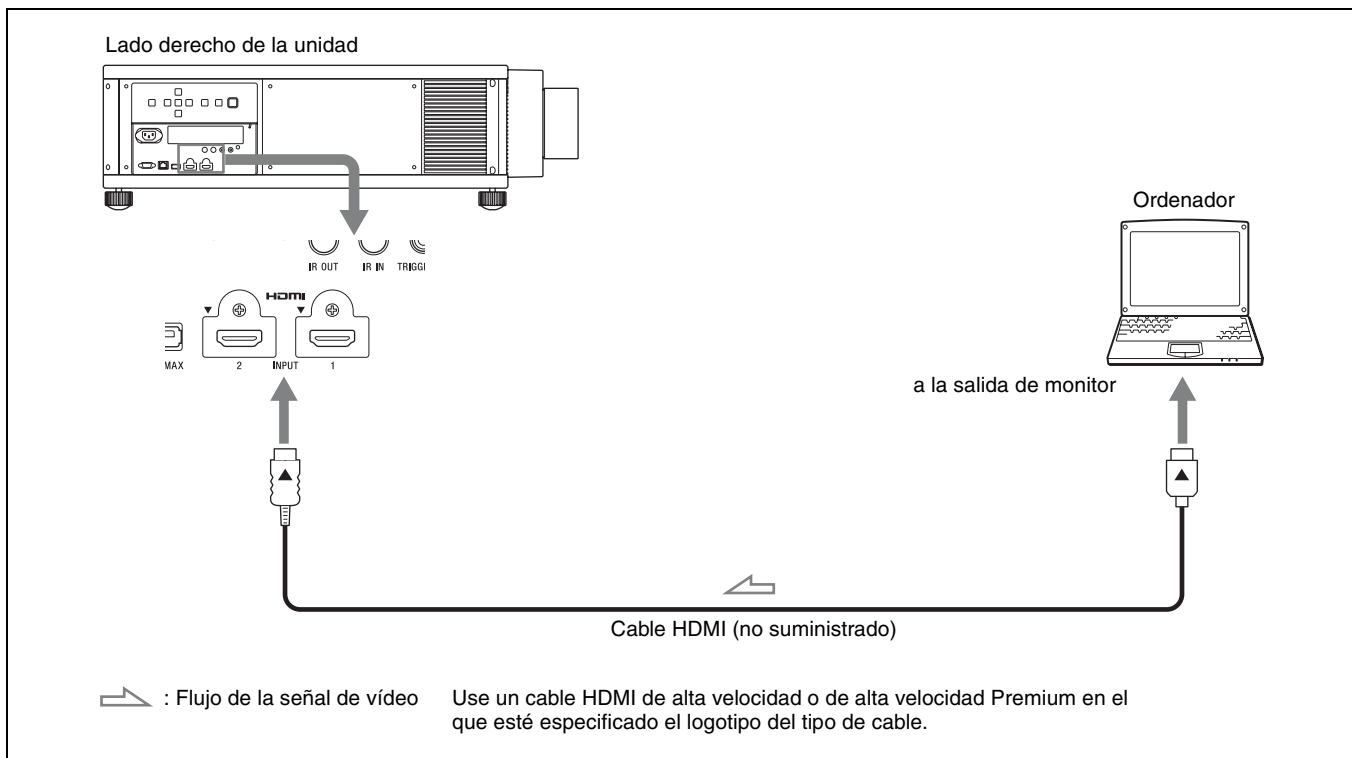
Cuando haga las conexiones, asegúrese de hacer lo siguiente:

- Apague todos los equipos antes de realizar cualquier conexión.
- Utilice los cables apropiados para cada conexión.
- Introduzca los enchufes de los cables correctamente; una mala conexión de las clavijas puede provocar una avería o una mala calidad de imagen. Cuando desconecte un cable, asegúrese de tirar del enchufe, no del cable.
- Consulte las instrucciones de funcionamiento del equipo conectado.

Conexión de un grabador de vídeo



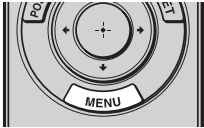
Conexión de un ordenador



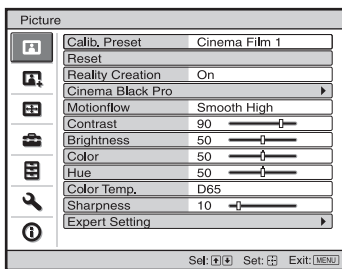
Para obtener más información, consulte "Conexiones y preparativos" en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

El idioma predeterminado de fábrica para visualizar los menús, mensajes, etc. es el inglés. Para cambiar el idioma de las indicaciones en pantalla, haga lo siguiente:

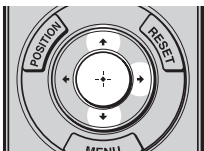
- 1 Pulse MENU para mostrar el menú.







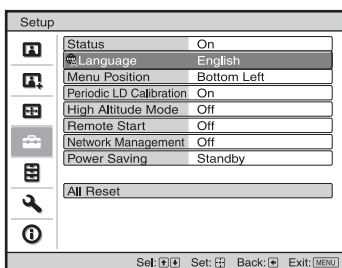
Aparecerá la ventana del menú.




- 2 Seleccione el idioma del menú.



- 1 Pulse **↑/↓** para seleccionar el menú **Setup**  y, a continuación, pulse **→** o .
- 2 Pulse **↑/↓** para seleccionar “ Language” y, a continuación, pulse **→** o .

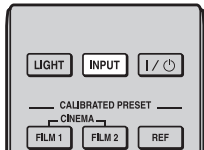


- 3 Pulse **↑/↓/←/→** para seleccionar un idioma y, a continuación, pulse **→** o .

- 3 Pulse MENU para desactivar la ventana del menú.

Proyección de la imagen

- 1 Encienda la unidad y el equipo conectado a la unidad.
- 2 Pulse INPUT para visualizar las diferentes opciones de entradas en la superficie de proyección.



- 3 Seleccione el equipo cuyas imágenes desea visualizar. Pulse INPUT repetidamente o pulse ↑/↓/↻ (intro) para seleccionar el equipo cuyas imágenes desea utilizar para la proyección.



Ejemplo: para ver la imagen del equipo de vídeo conectado al conector HDMI 1 de esta unidad.

Apagado de la alimentación

- 1 Pulse el botón I/O (encendido/en espera). Aparecerá el mensaje “DESACTIVAR?”.
- 2 Pulse de nuevo el botón I/O (encendido/en espera) antes de que desaparezca el mensaje. El indicador ON/STANDBY parpadeará en verde y el ventilador seguirá funcionando para reducir el calor acumulado en el interior de la unidad.

El ventilador se detiene y el indicador ON/STANDBY deja de parpadear en verde y se ilumina en rojo fijo.

Puede desconectar el cable de alimentación de CA.

Nota

No desconecte nunca el cable de alimentación de CA con la unidad encendida.

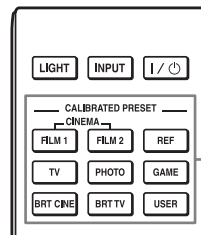
Puede apagar la unidad manteniendo pulsado el botón I/O (encendido/en espera) durante aproximadamente 1 segundo, en lugar de realizar los pasos indicados arriba.

Para obtener más información, consulte “Proyección” en el Manual de instrucciones que contiene el CD-ROM suministrado.

Selección del modo de visualización de la imagen

Puede seleccionar el modo de visualización de la imagen que mejor se adapte al tipo de origen de vídeo o a las condiciones de la habitación. Puede guardar y usar distintos modos predefinidos para 2D/3D respectivamente.

Pulse uno de los botones CALIBRATED PRESET.



Botones CALIBRATED PRESET

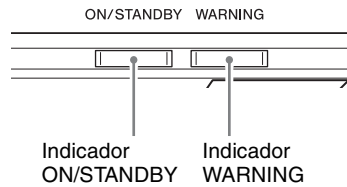
| Elementos de configuración | Descripción |
|----------------------------|---|
| CINEMA FILM 1 | Calidad de imagen adecuada para reproducir imágenes con gran dinamismo y claridad; calidad habitual del positivo de película. |
| CINEMA FILM 2 | Calidad de imagen adecuada para reproducir los colores densos y de gran tonalidad habituales de las salas de cine, basada en Cine Film 1. |
| CINEMA DIGITAL *1 | Calidad de imagen adecuada para reproducir imágenes tipo cine digital, con unas especificaciones similares a DCI. |
| REF | Una configuración de calidad de imagen adecuada para reproducir de forma fiel la calidad original de la imagen, o para disfrutar de buena calidad de imagen sin tener que realizar ningún ajuste. |
| TV | Calidad de imagen adecuada para ver programas de televisión, deportes, conciertos y otras imágenes en vídeo. |
| PHOTO | Calidad de imagen adecuada para proyectar imágenes fijas tomadas con una cámara digital. |
| GAME | Calidad de imagen adecuada para juegos; colores de alta modulación y respuesta rápida. |
| BRT CINE | Calidad de imagen adecuada para reproducir vídeos en un entorno con iluminación. |
| BRT TV | Calidad de imagen adecuada para ver programas de televisión, deportes, conciertos y otras imágenes de vídeo en un entorno con iluminación. |
| USER1, USER2, USER3 *2 | Ajusta la calidad de la imagen para adaptarse a sus necesidades y, a continuación, guarda el ajuste. El ajuste predeterminado de fábrica es el mismo que en “REF”. |

- *1: El modo CINEMA DIGITAL no está disponible en el mando a distancia.
- *2: El modo USER1 puede seleccionarse pulsando el botón USER. El modo USER2 y el modo USER3 no están disponibles en el mando a distancia.

Gestión de errores

Acercas de los indicadores

El indicador ON/STANDBY o WARNING se enciende o parpadea si el proyector tiene algún problema.



| Indicadores de iluminación/ parpadeo | El número de parpadeos | Causa y solución |
|---|---------------------------|--|
| | Tres veces | La unidad no se ilumina correctamente a causa de un problema en la fuente de luz y la alimentación de la fuente de luz. Apague la unidad y vuelva a encenderla al cabo de unos instantes. Si el problema continúa, consulte con personal cualificado de Sony. |
| | Seis veces | La unidad detecta un impacto por una caída. Si observa algo anormal en la unidad, consulte con personal especializado de Sony. Si no ve nada anormal en la unidad, desconecte el cable de alimentación de CA y compruebe que el indicador ON/STANDBY se apaga. Después, vuelva a conectar el cable de alimentación de CA y encienda la unidad. |
| | Ocho veces | El objetivo no está bien colocado. |
| | Dos veces | La temperatura interna es anormalmente alta. Compruebe que no haya nada bloqueando los orificios de ventilación y que la unidad no se está utilizando a altitudes elevadas. |

Nota

Si el indicador empieza a parpadear con un patrón diferente de los indicados arriba y el síntoma persiste incluso después de completar los métodos anteriores, póngase en contacto con personal especializado de Sony.

Si se produce algún problema o aparece un mensaje de error en la pantalla, consulte "Gestión de errores" en el Manual de instrucciones que incluye el CD-ROM suministrado.

Informationen zur Kurzreferenz

Diese Kurzreferenz beschreibt die Installation und die grundlegenden Bedienungsvorgänge zum Projizieren von Bildern. Es werden auch wichtige Hinweise und Vorsichtsmaßnahmen erläutert, die Sie bei Handhabung und Gebrauch dieses Geräts beachten müssen.

Schlagen Sie bei Bedarf unter „Hinweis zu den Anzeigen“ nach.

Einzelheiten zu den Bedienungsvorgängen finden Sie in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM.

Schritt 1

Vorbereitung Seite 9

Schritt 2

Installieren des Geräts Seite 10

Schritt 3

Anschließen des Geräts Seite 11

Schritt 4

Wählen der Menüsprache Seite 13

Schritt 5

Projizieren Seite 14

Störungsbehebung Hinweis zu den Anzeigen Seite 16

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

WARNUNG

Um die Gefahr von Bränden oder elektrischen Schlägen zu verringern, darf dieses Gerät nicht Regen oder Feuchtigkeit ausgesetzt werden. Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur qualifiziertem Fachpersonal.

**WARNUNG
DIESES GERÄT MUSS GEERDET WERDEN.**

WARNUNG

Beim Einbau des Geräts ist daher im Festkabel ein leicht zugänglicher Unterbrecher einzufügen, oder der Netzstecker muss mit einer in der Nähe des Geräts befindlichen, leicht zugänglichen Wandsteckdose verbunden werden. Wenn während des Betriebs eine Funktionsstörung auftritt, ist der Unterbrecher zu betätigen bzw. der Netzstecker abzuziehen, damit die Stromversorgung zum Gerät unterbrochen wird.

VORSICHT

Hinweis zum LAN-Anschluss

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.

WARNUNG

1. Verwenden Sie ein geprüftes Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen geprüften Geräteanschluss/einen geprüften Stecker mit Schutzkontakten entsprechend den Sicherheitsvorschriften, die im betreffenden Land gelten.
2. Verwenden Sie ein Netzkabel (3-adriges Stromkabel)/einen Geräteanschluss/einen Stecker mit den geeigneten Anschlusswerten (Volt, Ampere).

Wenn Sie Fragen zur Verwendung von Netzkabel/ Geräteanschluss/Stecker haben, wenden Sie sich bitte an qualifiziertes Kundendienstpersonal.

Einlegen der Batterien

Zwei R6-Batterien der Größe AA werden für die Fernbedienung mitgeliefert. Verwenden Sie R6-Mangan- oder -Alkalibatterien der Größe AA. Andernfalls besteht Explosionsgefahr.

VORSICHT

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.

Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Informationen zur 3D-Brille

Die 3D-Brille kommuniziert zum Anzeigen von 3D-Signalen über Bluetooth-Technologie mit dem Projektor.

- a) das Frequenzband oder die Frequenzbänder, in dem bzw. denen die Funkanlage betrieben wird:
2.4 - 2.4835 GHz
- b) die in dem Frequenzband oder den Frequenzbändern, in dem bzw. denen die Funkanlage betrieben wird, abgestrahlte maximale Sendeleistung:
4.30 dBm (E.I.R.P.)



LASERPRODUKT DER KLASSE 1

RG2
IEC 62471:2006



VORSICHT

Möglicherweise gefährliche optische Strahlung.

Die Aufkleber befinden sich auf der linken Seite. Dieses Produkt wurde gemäß IEC 62471:2006 der Risikogruppe 2 zugeordnet.

WARNUNG

Schauen Sie nicht in das Objektiv, während es verwendet wird.

VORSICHT

Bei Betätigung von Bedien- und Einstellteilen oder Ausführung von Bedienvorgängen, die nicht ausdrücklich in dieser Bedienungsanleitung aufgeführt sind, droht u.U. die Einwirkung gefährlicher Laserstrahlung.

Vorsicht

Der Einsatz von optischen Hilfen bei Benutzung dieses Produktes verstärkt die Gefahr von Augenschäden.



Für Kunden in Europa

Hiermit erklärt Sony Corporation, dass sich das Gerät VPL-VW5000 in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befindet.

Weitere Informationen erhältlich unter:
<http://www.compliance.sony.de/>

Vorsicht beim Austauschen/Entsorgen der Batterie der 3D-Brille

Explosionsgefahr bei Verwendung falscher Batterien. Batterien nur durch den vom Hersteller empfohlenen oder einen gleichwertigen Typ ersetzen.

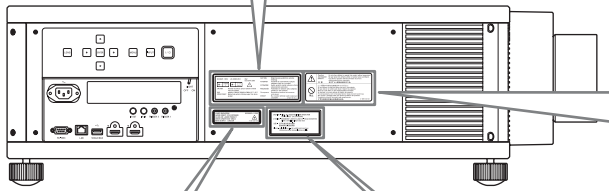
Wenn Sie die Batterie entsorgen, müssen Sie die Gesetze der jeweiligen Region und des jeweiligen Landes befolgen.

Position der Aufkleber

KLASSE 1 RG2-AUFKLEBER Erläuterung

| | | | | |
|-----------------|--|-----------------------|------------|--|
| IEC60825-1:2014 | JIS C6802:2014 | RG2 IEC 62471:2006 | ACHTUNG | Möglicherweise gefährliche optische Strahlung |
| | | | ATTENTION | Possibilité de rayonnements optiques dangereux émis par ce produit |
| CAUTION | Possibly hazardous optical radiation emitted from this product | | ATTENZIONE | Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose |
| 注意 | 本製品から潜在的に危険な光が放射されています | | PRECAUCIÓN | Possibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto |
| FÖRSIKTIGHET | Möjlig farlig optisk strålning avges från denna produkt | | Осторожно | Возможно опасное оптическое излучение |
| | | | DIKKAT | Bu üründen tehlikeli optik radyasyon yayılabilir |

4-585-125-01 A



Warnaufkleber

| | | |
|--|-----------------------------------|---|
| | Caution Avertissment DIKKAT | Do not allow children to operate this product without supervision. Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance. Çocukların gözetim altında olmadan bu ürünü çalışmalarına izin vermeyin. |
| | 注意 禁止 | 请不要让儿童独自使用本产品。 レンズ面のすぐ前で光を遮らないでください。 Do not obstruct the light just before the lens of the projector. Ne pas obstruer la lumière juste devant l'objectif du projecteur. Nicht das Licht direkt vor dem Projektorobjektiv blockieren. No obstruya la luz justo delante del objetivo del proyector. Не загроаживать свет непосредственно перед линзой проектора. Non ostruire il passaggio della luce davanti all'obiettivo del proiettore. Projektörün lensinin önündeki ışığı engellemeyin. 不要在投影机的镜头前面遮挡光线。 |

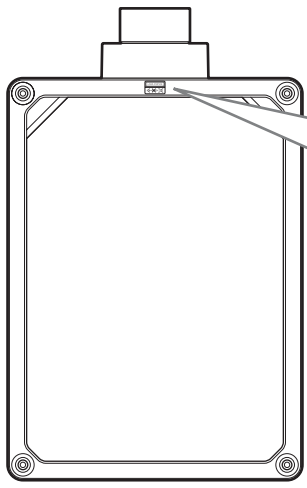
4-585-124-01

KLASSE 3R-AUFKLEBER

| | |
|---|---------------------------------------|
| LASER RADIATION AVOID DIRECT EYE EXPOSURE CLASS 3R LASER PRODUCT WAVE LENGTH:440-480nm MAX OUTPUT < 245mW | IEC60825-1:2007 4-585-125-01 B |
|---|---------------------------------------|

AUFKLEBER (für Wartungspersonal)

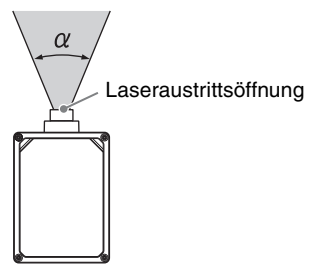
| |
|---|
| CAUTION - Class 3R LASER RADIATION WHEN OPEN AVOID DIRECT EYE EXPOSURE |
| ATTENTION - RAYONNEMENT LASER DE CLASSE 3R - EN CAS D'OUVERTURE EVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX |
| 注意 - 打开时有3R类激光辐射 避免眼睛受到直接照射 |
| DIKKAT - AÇILDIĞINDA Sınıf 3R LAZER RADYASYONU DOĞRUDAN GÖZE GELMESİNDEN KAÇININ |



Aufkleber zur Apertur

| |
|--------------------|
| LASER APERTURE |
|--------------------|

Ablenkungswinkel des Strahls vom Objektiv dieses Geräts



| Objektiv | Maximaler Zoom: α | Minimaler Zoom: α |
|------------|--------------------------|--------------------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

Eigenschaften der Laserdiode
 4,0 W, 80 Laserdioden (438 bis 452 nm)
 2,9 W, 20 Laserdioden (458 bis 472 nm)

Vorsichtsmaßnahmen

Info zur Sicherheit

- Vergewissern Sie sich, dass die Betriebsspannung Ihres Gerätes mit der Spannung Ihrer örtlichen Stromversorgung übereinstimmt.
- Sollten Flüssigkeiten oder Fremdkörper in das Gehäuse gelangen, ziehen Sie das Netzkabel ab, und lassen Sie das Gerät von qualifiziertem Fachpersonal überprüfen, bevor Sie es wieder benutzen.
- Soll das Gerät einige Tage lang nicht benutzt werden, trennen Sie es von der Netzsteckdose.
- Ziehen Sie zum Trennen des Kabels am Stecker. Niemals am Kabel selbst ziehen.
- Die Netzsteckdose sollte sich in der Nähe des Gerätes befinden und leicht zugänglich sein.
- Das Gerät ist auch im ausgeschalteten Zustand nicht vollständig vom Stromnetz getrennt, solange der Netzstecker noch an der Netzsteckdose angeschlossen ist.
- Schauen Sie nicht in das Objektiv, während es verwendet wird.
- Halten Sie Ihre Hände oder Gegenstände von den Lüftungsöffnungen fern. Die austretende Luft ist heiß.

Info zur Verhütung eines internen Wärmestaus

Nachdem Sie den Projektor mit der Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft) ausgeschaltet haben, trennen Sie ihn nicht von der Netzsteckdose, solange der Lüfter noch läuft.

Vorsicht

Dieses Gerät ist mit Lüftungsöffnungen (Einlass und Auslass) ausgestattet. Der Luftstrom durch diese Öffnungen darf nicht blockiert oder durch in der Nähe abgestellte Gegenstände behindert werden, weil es sonst zu einem internen Wärmestau kommen kann, der eine Verschlechterung der Bildqualität oder Beschädigung des Geräts zur Folge haben kann.

Info zur Wiederverpackung

Bewahren Sie den Originalkarton und das Verpackungsmaterial gut auf für den Fall, dass Sie das Gerät später einmal transportieren müssen. Am besten geschützt ist das Gerät beim Transport, wenn Sie es wieder so verpacken, wie es geliefert wurde.

Hinweis zum Betrachten von 3D-Videobildern

Sicherheitshinweise

- Verwenden Sie die 3D-Brille ausschließlich zum Betrachten von 3D-Videobildern.
- Wenn Sie Flimmern oder Flackern bemerken, schalten Sie die Raumbeleuchtung aus.

- Nicht geeignet für Kinder ohne angemessene Aufsicht durch Erwachsene.
- Achten Sie darauf, sich nicht die Finger in den Scharnieren der 3D-Brille einzuklemmen, wenn Sie die Brillenbügel einklappen.
- Lassen Sie die 3D-Brille nicht fallen und nehmen Sie keine Veränderungen daran vor.
- Wenn ein Brillenglas springt, achten Sie darauf, sich durch die Bruchstücke keine Verletzungen an Mund oder Augen zuzuziehen.

Hinweis zur Inspektion von zur Lichtquelle gehörenden Teilen

Da das Gerät mit einem Laser arbeitet, sind bei der Wartung oder Inspektion von zur Lichtquelle gehörenden Teilen besondere Vorsicht und eine sichere Umgebung erforderlich. Wenden Sie sich dazu unbedingt an qualifizierte Sony-Fachleute (kostenpflichtig).

Hinweis zur Wärmeableitung

Die Temperatur des Projektorgehäuses kann während des Gebrauchs oder unmittelbar danach ansteigen, dies ist jedoch keine Fehlfunktion.

Info zum LCD-Projektor

Der LCD-Projektor wurde unter Einsatz von Präzisionstechnologie hergestellt. Es kann jedoch sein, dass im Projektionsbild des LCD-Projektors ständig winzige schwarze und/oder helle Punkte (rote, blaue oder grüne) enthalten sind. Dies ist ein normales Ergebnis des Herstellungsprozesses und ist kein Anzeichen für eine Funktionsstörung.

Wenn Sie mehrere LCD-Projektoren für die Projizierung auf einer Leinwand verwenden, kann außerdem selbst bei identischen Modellen die Farbwiedergabe bei den verschiedenen Projektoren variieren, da für jeden Projektor eigene Einstellungen der Farbbalance vorgenommen werden können.

Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein.

Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

Hinweise zur Sicherheit

- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART DURCH UNTERLASSENE GEEIGNETE SICHERHEITSMASSNAHMEN AN ÜBERTRAGUNGSGERÄTEN, DURCH UNVERMEIDBARE DATENPREISGABE AUFGRUND DER ÜBERTRAGUNGSSPEZIFIKATIONEN ODER DURCH SICHERHEITSPROBLEME JEDLICHER ART ÜBERNEHMEN.
- Je nach Betriebsumgebung können unbefugte Dritte im Netzwerk unter Umständen auf dieses Gerät zugreifen. Achten Sie beim Verbinden des Geräts mit dem Netzwerk darauf, dass das Netzwerk gut abgesichert ist.
- Vom Sicherheitsstandpunkt sollten Sie unbedingt über einen Webbrowser auf das Steuerfenster zugreifen und die werkseitig eingestellten Werte für die Zugriffseinschränkung ändern, wenn das Gerät mit dem Netzwerk verbunden ist (siehe „Die Netzwerkfunktionen“ in der Bedienungsanleitung). Es wird auch empfohlen, das Passwort regelmäßig zu ändern.
- Rufen Sie keine andere Website im Webbrowser auf, während Sie Einstellungen vornehmen oder nachdem Sie Einstellungen vorgenommen haben. Da der Anmeldestatus beim Webbrowser gespeichert bleibt, schließen Sie den Webbrowser, wenn Sie die Einstellungen abgeschlossen haben, um zu verhindern, dass unautorisierte Dritte das Gerät nutzen oder schädliche Programme ausführen.

Hinweise

- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEDLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

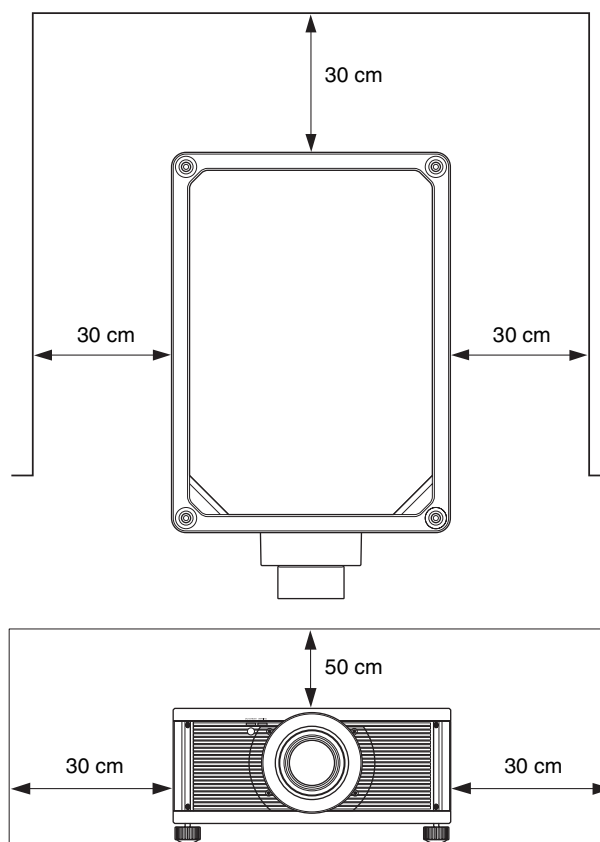
Hinweise zu Installation und Gebrauch

Ungeeignete Installation

Stellen Sie das Gerät nicht an folgenden Orten auf, weil es sonst zu einer Funktionsstörung oder Beschädigung des Geräts kommen kann.

In der Nähe einer Wand

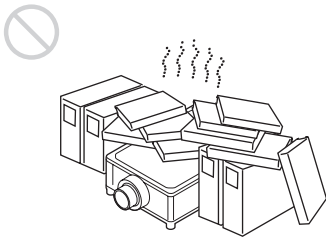
Um eine Beeinträchtigung der Leistung und Zuverlässigkeit des Geräts zu vermeiden, lassen Sie zwischen der Wand und dem Gerät ausreichend Platz, wie in der Abbildung gezeigt.



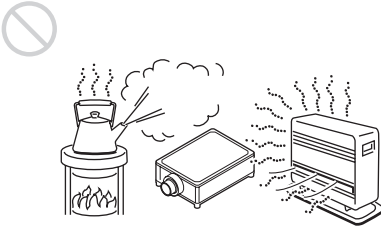
Beachten Sie, dass die Wand an der Seite mit den Lüftungsöffnungen heiß werden kann. Aufgrund des Luftstroms von Klimaanlage oder den Lüftungsöffnungen dieses Geräts oder anderer Geräte kann es auf der Leinwand zu Schwankungen kommen. Achten Sie darauf, dieses Gerät so aufzustellen, dass der Luftstrom von Klimaanlage oder den Lüftungsöffnungen anderer Geräte die Vorderseite dieses Geräts nicht erreicht.

Schlecht belüftete Orte

Halten Sie einen Abstand von mindestens 30 cm um das Gerät ein.

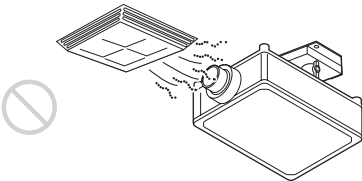


Heiße und feuchte Orte



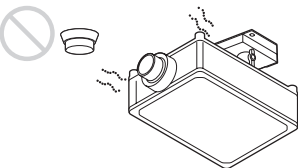
Orte, die direkt dem kalten oder warmen Luftstrom einer Klimaanlage ausgesetzt sind

Wenn Sie das Gerät an einem solchen Ort installieren, kann es aufgrund von Feuchtigkeitskondensation oder eines Temperaturanstiegs zu Fehlfunktionen des Geräts kommen.

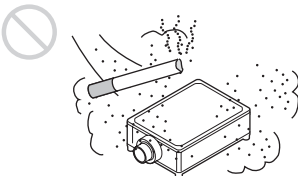


In der Nähe eines Wärmefühlers oder Rauchmelders

An einem solchen Gerät kann es zu einer Fehlfunktion kommen.



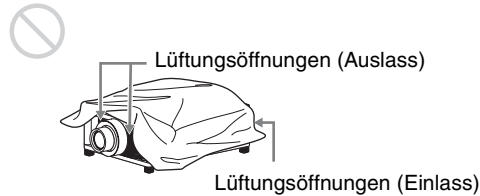
Sehr staubige oder extrem rauchige Orte




Ungeeignete Bedingungen

Führen Sie während der Benutzung des Geräts keinen der folgenden Vorgänge durch.

Blockieren der Lüftungsöffnungen (Einlass oder Auslass)



Bei Installation des Gerätes in Höhenlagen

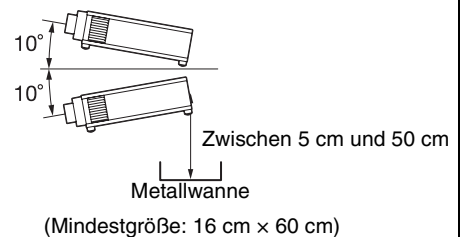
Wenn Sie das Gerät in Höhenlagen über 1.500 m benutzen, setzen Sie „Höhenlagenmodus“ im Menü Einrichtung  auf „Ein“. Wird dieser Modus bei Verwendung des Geräts in Höhenlagen nicht aktiviert, kann dies negative Folgen haben, wie z.B. die Verschlechterung der Zuverlässigkeit bestimmter Komponenten.

Für Händler

- Wenn der Projektor an der Decke montiert wird, muss zur Installation eine Sony-Halterung oder eine gleichwertige, empfohlene Vorrichtung verwendet werden.
- Sorgen Sie bei Deckenmontage für eine einwandfreie Sicherung der Gehäuseabdeckung.
- Wenden Sie sich zum Anbringen oder Abnehmen des Objektivs unbedingt an qualifiziertes Fachpersonal von Sony.

Vorsicht

Wenn das Gerät beim Projizieren in einem Winkel von über 10 Grad geneigt ist, stellen Sie direkt unter den Lüftungsöffnungen an der Rückseite im unten angegebenen Abstand eine Metallwanne auf. Stellen Sie sicher, dass keine Fremdkörper oder Flüssigkeiten in die Lüftungsöffnungen gelangen.



Sicherheitshinweise zur Montage des Geräts an der Decke

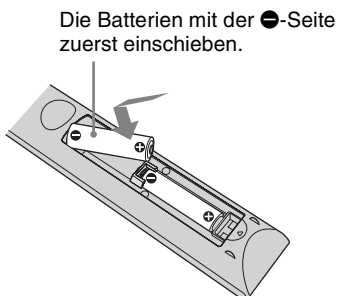
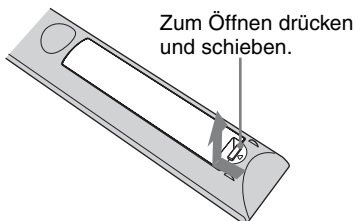
- Montieren Sie den Projektor auf keinen Fall selbst an der Decke und hängen Sie ihn nicht alleine um. Wenden Sie sich dazu unbedingt an qualifizierte Sony-Fachleute (kostenpflichtig).
- Verwenden Sie bei der Montage des Geräts an der Decke unbedingt einen Sicherungsdraht o. Ä., damit das Gerät nicht herunterfallen kann. Beauftragen Sie erfahrenes Fachpersonal mit der Montage.

Überprüfen des mitgelieferten Zubehörs

Prüfen Sie die Verpackung und vergewissern Sie sich, dass sie folgende Elemente enthält:

- Fernbedienung RM-PJ24 (1)
- Manganbatterien der Größe AA (R6) (2)
- Netzkabel (1)
- Steckerhalter (1)
- Kurzreferenz (diese Anleitung) (1)
- Bedienungsanleitung (CD-ROM) (1)

Einlegen der Batterien in die Fernbedienung



Vorsichtshinweis zum Umgang mit der Fernbedienung

- Gehen Sie sorgfältig mit der Fernbedienung um. Lassen Sie sie nicht fallen, treten Sie nicht darauf und verschütten Sie keine Flüssigkeiten darauf.
- Legen Sie die Fernbedienung nicht an einem Ort in der Nähe einer Wärmequelle, in direktem Sonnenlicht oder in einem feuchten Raum ab.

Verwenden der Anleitungen auf der CD-ROM

Die Anleitung kann auf einem Computer, auf dem der Adobe Reader installiert ist, gelesen werden. Sie können den Adobe Reader kostenlos von der Adobe-Website herunterladen.

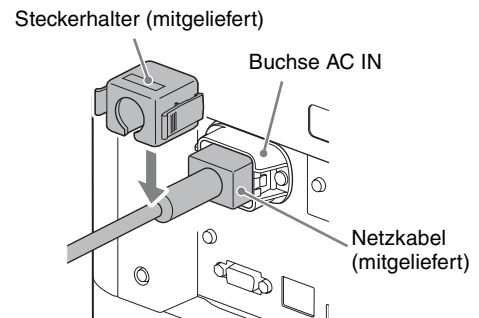
- 1 Öffnen Sie die Datei index.htm auf der CD-ROM.
- 2 Wählen Sie die Anleitung aus, die Sie lesen möchten, und klicken Sie darauf.

Hinweis

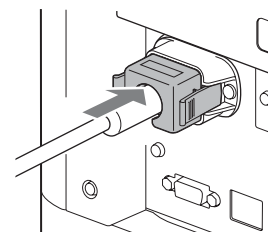
Wenn Sie die CD-ROM nicht mehr besitzen, oder wenn sie beschädigt ist, können Sie Ersatz bei Ihrem Sony-Händler oder der Sony-Servicevertretung bestellen.

Anschließen des Netzkabels

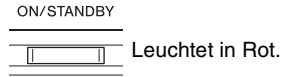
- 1 Stecken Sie das Netzkabel in die Buchse AC IN und bringen Sie dann den Steckerhalter am Netzkabel an.



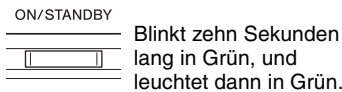
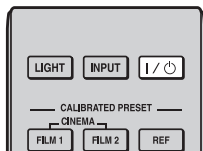
- 2 Schieben Sie den Steckerhalter über das Netzkabel, um dieses am Gerät zu befestigen.



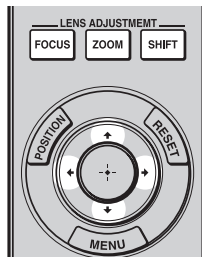
- 1 Positionieren Sie das Gerät so, dass das Objektiv parallel zur Leinwand ausgerichtet ist.
- 2 Schließen Sie das Netzkabel erst an das Gerät und dann an eine Netzsteckdose an.



- 3 Drücken Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft), um das Gerät einzuschalten.

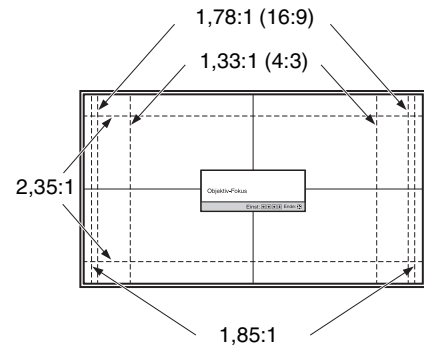


- 4 Projizieren Sie ein Bild auf die Leinwand und stellen Sie dann Fokus, Größe und Position ein.



- 1 **Stellen Sie den Fokus ein.**
Rufen Sie mit der Taste LENS ADJUSTMENT (FOCUS) das Objektiv-Fokus-Einstellfenster (Testmuster) auf. Stellen Sie dann mit den Tasten $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ den Fokus des Bildes ein.
- 2 **Stellen Sie die Bildgröße ein.**
Rufen Sie mit der Taste LENS ADJUSTMENT (ZOOM) das Objektiv-Zoom-Einstellfenster (Testmuster) auf. Stellen Sie dann mit den Tasten $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ die Größe des Bildes ein.
- 3 **Stellen Sie die Bildposition ein.**
Rufen Sie mit der Taste LENS ADJUSTMENT (SHIFT) das Objektivlage-Einstellfenster (Testmuster) auf. Stellen Sie dann mit den Tasten $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ die korrekte Position des Bildes ein.

Objektiv-Einstellfenster (Testmuster)



Die gestrichelten Linien zeigen die Leinwandgröße beim jeweiligen Seitenverhältnis.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Anschlüsse und Vorbereitungen“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

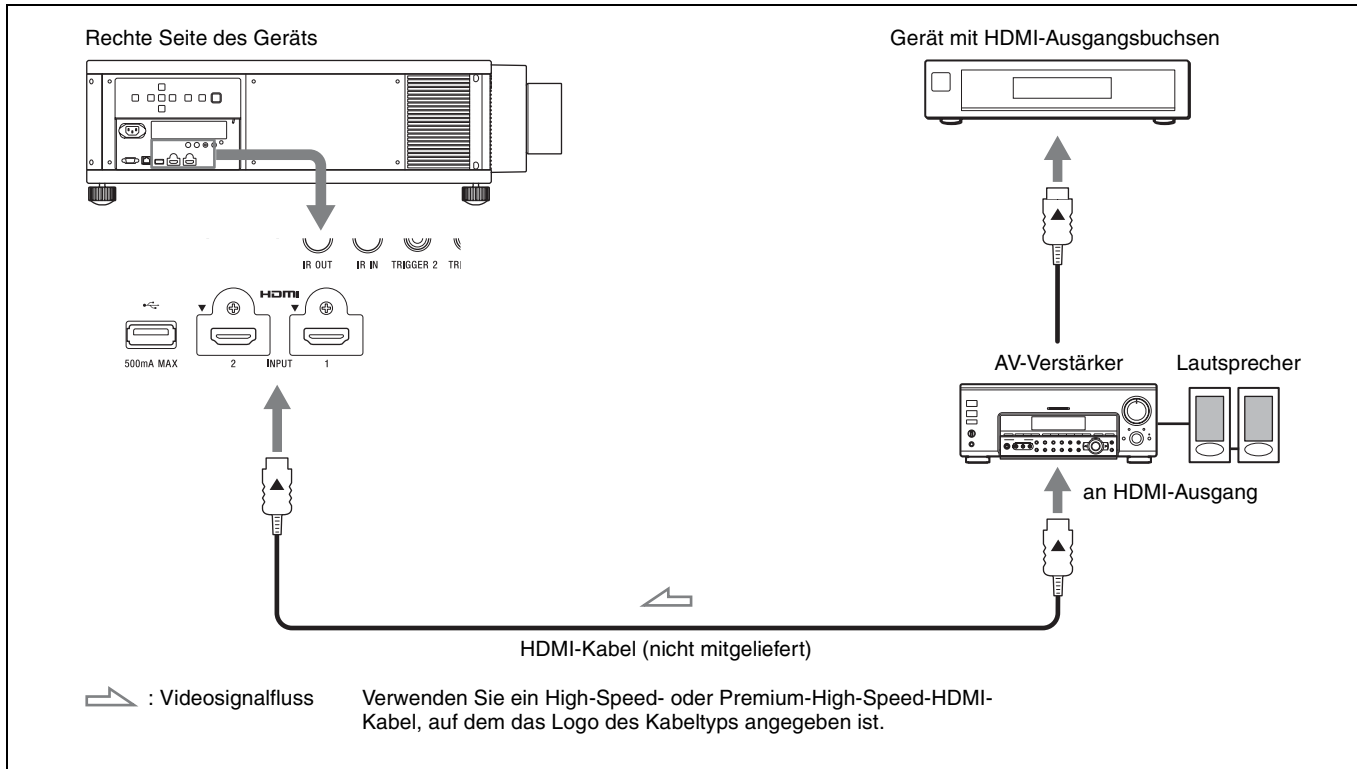
Schritt 3

Anschließen des Geräts

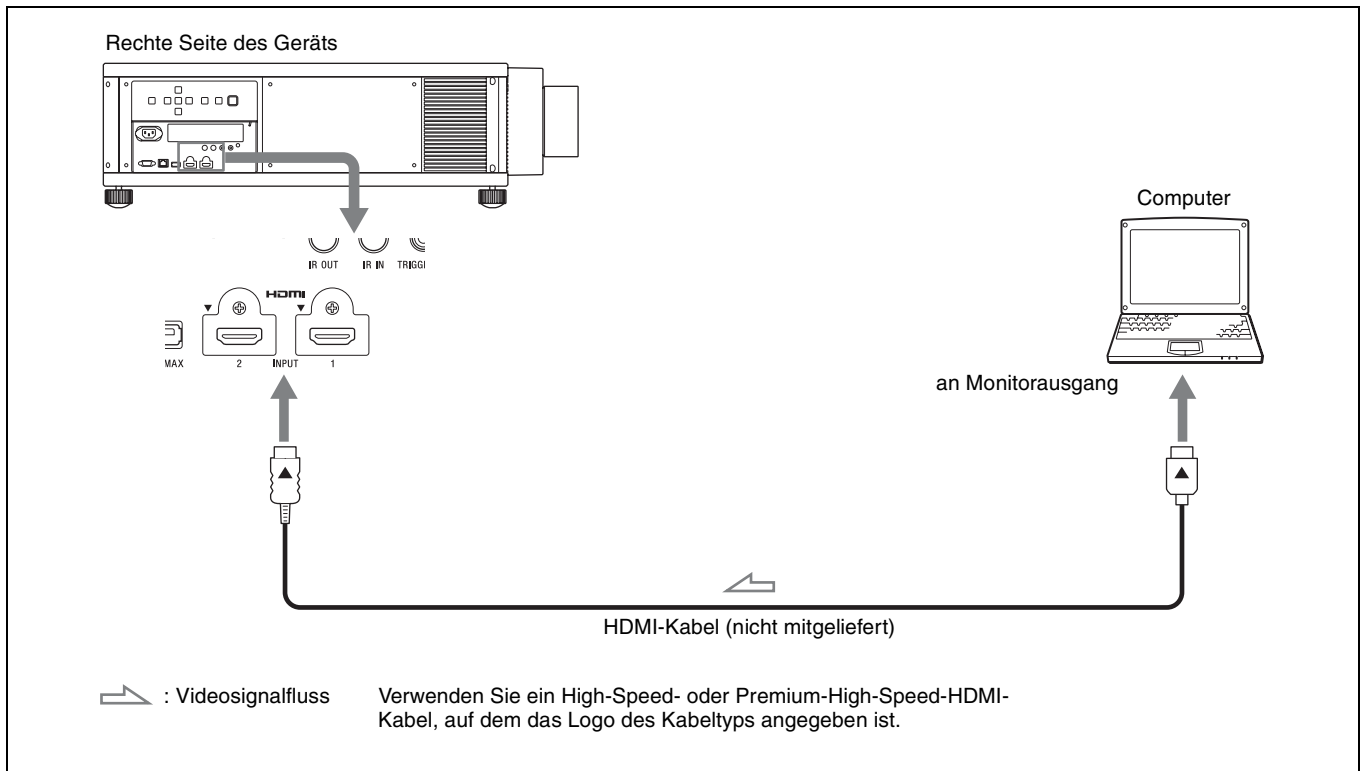
Achten Sie bei der Herstellung der Anschlüsse auf Folgendes:

- Schalten Sie alle Geräte aus, bevor Sie irgendwelche Anschlüsse vornehmen.
- Verwenden Sie die korrekten Kabel für jeden Anschluss.
- Stecken Sie die Kabelstecker einwandfrei ein; lockerer Anschluss der Stecker kann eine Funktionsstörung oder schlechte Bildqualität verursachen. Ziehen Sie beim Herausziehen eines Kabels am Stecker, nicht am Kabel selbst.
- Schlagen Sie in der Bedienungsanleitung des angeschlossenen Gerätes nach.

Anschließen an einen Videorecorder



Anschließen an einen Computer

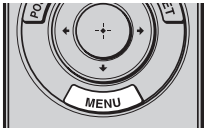


Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Anschlüsse und Vorbereitungen“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

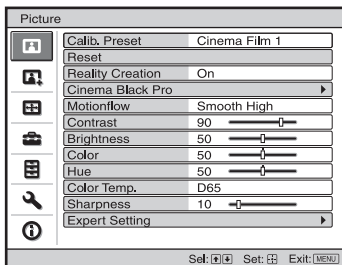
Die werkseitige Einstellung für die Sprache zur Anzeige der Menüs, Meldungen usw. ist Englisch.

Um die Sprache für die Bildschirmanzeige zu ändern, gehen Sie wie folgt vor:

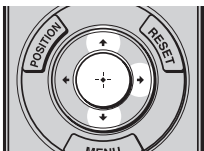
- 1 Drücken Sie MENU, um das Menü aufzurufen.



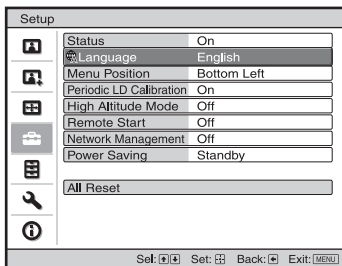
Das Menüfenster erscheint.



- 2 Wählen Sie die Menüsprache aus.



- 1 Wählen Sie mit **↑/↓** das Menü Setup **🔧** aus und drücken Sie dann **→** oder **⊕**.
- 2 Wählen Sie mit **↑/↓** die Option „**🌐 Language**“ aus und drücken Sie dann **→** oder **⊕**.

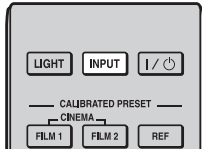


- 3 Wählen Sie mit **↑/↓/←/→** eine Sprache aus und drücken Sie dann **→** oder **⊕**.

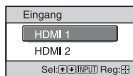
- 3 Drücken Sie MENU, um das Menüfenster auszublenden.

Projizieren des Bildes

- 1 Schalten Sie sowohl das Gerät als auch die angeschlossenen Geräte ein.
- 2 Drücken Sie INPUT, um auf der Projektionsfläche eine Liste der Eingabegeräte anzuzeigen.



- 3 Wählen Sie das Gerät, auf dem sich die Bilder befinden, die angezeigt werden sollen. Drücken Sie wiederholt INPUT oder drücken Sie $\uparrow/\downarrow/\oplus$ (Eingabe), um das gewünschte Gerät für die Projektion zu wählen.



Beispiel: Wiedergeben des Bildes vom am Anschluss HDMI 1 dieses Geräts angeschlossenen Videogerät.

Ausschalten des Geräts

- 1 Drücken Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft). Die Meldung „AUSSCHALTEN?“ wird angezeigt.
- 2 Drücken Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft) erneut, bevor die Meldung ausgeblendet wird. Die Anzeige ON/STANDBY blinkt grün und der Lüfter läuft weiter, um die interne Wärme abzuleiten.

Der Lüfter hält an und die Anzeige ON/STANDBY blinkt nicht mehr grün, sondern leuchtet dauerhaft rot.

Sie können das Netzkabel abziehen.

Hinweis

Während das Gerät eingeschaltet ist, darf das Netzkabel auf keinen Fall abgezogen werden.

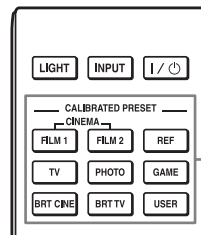
Anstatt die obigen Schritte auszuführen, können Sie das Gerät auch ausschalten, indem Sie die Taste I/⏻ (Ein/Bereitschaft) etwa 1 Sekunde lang gedrückt halten.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Projizieren“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

Auswählen des Bildbetrachtungsmodus

Sie können den Bildbetrachtungsmodus wählen, der am besten für die jeweilige Videoquelle oder die Bedingungen in dem entsprechenden Raum geeignet ist. Sie können verschiedene Vorwahlmodi für 2D bzw. 3D speichern und verwenden.

Drücken Sie eine der CALIBRATED PRESET-Tasten.



CALIBRATED PRESET-Tasten

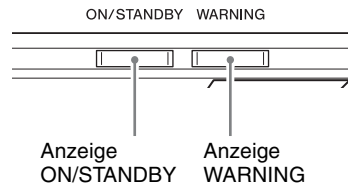
| Einstellungs- posten | Beschreibung |
|-------------------------|---|
| CINEMA FILM 1 | Bildqualität, die sich für die Reproduktion der äußerst dynamischen und klaren Bilder eignet, die für einen Master-Positivfilm typisch sind. |
| CINEMA FILM 2 | Bildqualität, die sich für die Reproduktion der satten Töne und Farben eignet, die für ein Kino typisch sind, auf der Grundlage von Kino Film 1. |
| CINEMA DIGITAL *1 | Bildqualität, die sich für die Reproduktion digitaler kinoartiger Bilder ähnlich den DCI-Spezifikationen eignet. |
| REF | Eine Bildqualitätseinstellung, die sich eignet, wenn Sie die Originalbildqualität genau reproduzieren oder die Bildqualität ohne Anpassungen beibehalten möchten. |
| TV | Bildqualität, die sich für die Wiedergabe von Fernsehprogrammen, Sport, Konzerten und anderen Videobildern eignet. |
| PHOTO | Ideal zum Projizieren von Standbildern, die mit einer Digitalkamera aufgenommen wurden. |
| GAME | Bildqualität, die sich zum Spielen eignet, mit gut regulierten Farben und einer schnellen Reaktion. |
| BRT CINE | Bildqualität für die Darstellung von Filmen in einer sehr hellen Umgebung. |
| BRT TV | Bildqualität für die Darstellung von Fernsehprogrammen, Sport, Konzerten und anderen Videobildern in einer hellen Umgebung. |
| USER1, USER2, USER3 *2 | Stellen Sie die Bildqualität nach Belieben ein und speichern Sie die Einstellung. Die werkseitige Standardeinstellung ist dieselbe wie bei „REF“. |

- *1: Der Modus CINEMA DIGITAL steht über die Fernbedienung nicht zur Verfügung.
- *2: Den Modus USER1 wählen Sie mit der Taste USER aus. Die Modi USER2 und USER3 stehen über die Fernbedienung nicht zur Verfügung.

Störungsbehebung

Hinweis zu den Anzeigen

Die Anzeige ON/STANDBY oder WARNING leuchtet auf oder blinkt, falls eine Störung an Ihrem Projektor vorliegt.



| Anzeigen blinken/leuchten | Anzahl des Blinkens | Ursache und Abhilfemaßnahme |
|---|---------------------|---|
| | Dreimal | Aufgrund einer Störung der Lichtquelle oder ihrer Stromversorgung ist die Lichtausgabe am Gerät nicht einwandfrei. Schalten Sie das Gerät aus und nach einer Weile wieder ein. Sollte die Störung bestehen bleiben, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal. |
| (Leuchtet rot) (Blinkt rot) | Sechsmal | Das Gerät erkennt die Stoßwirkung eines Falls. Wenn am Gerät eine Störung vorliegt, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal. Wenn am Gerät keine Störung vorliegt, ziehen Sie das Netzkabel heraus, prüfen, ob die Anzeige ON/STANDBY erlischt, schließen das Netzkabel wieder an und schalten das Gerät ein. |
| | Achtmal | Das Objektiv ist nicht sicher angebracht. |
| (Blinkt rot) (Blinkt rot) Beide Anzeigen blinken | Zweimal | Die Innentemperatur ist ungewöhnlich hoch. Prüfen Sie, ob die Lüftungsöffnungen blockiert sind oder ob das Gerät in Höhenlagen verwendet wird. |

Hinweis

Falls die Anzeige anders als oben erläutert zu blinken beginnt und das Symptom trotz Ausführung der obigen Maßnahmen bestehen bleibt, wenden Sie sich an qualifiziertes Sony-Personal.

Falls Probleme auftreten oder eine Fehlermeldung angezeigt wird, schlagen Sie unter „Störungsbehebung“ in der Bedienungsanleitung auf der mitgelieferten CD-ROM nach.

Informazioni sulla Guida rapida all'uso

La presente Guida rapida all'uso descrive l'installazione e le operazioni di base per la proiezione di immagini. Inoltre, sono descritte note e precauzioni importanti a cui prestare attenzione durante l'uso di questa unità.

Vedere "Informazioni sulle spie" in base alle necessità.

Per i dettagli sulle operazioni, consultare le Istruzioni per l'uso contenute nel CD-ROM in dotazione.

Punto 1

Preparazione Pagina 9

Punto 2

Installazione dell'unità Pagina 10

Punto 3

Collegamento dell'unità Pagina 11

Punto 4

Selezione della lingua del menu Pagina 13

Punto 5

Proiezione Pagina 14

Gestione degli errori

Informazioni sulle spie..... Pagina 15

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

AVVERTENZA

Per ridurre il rischio di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparato alla pioggia o all'umidità. Per evitare scosse elettriche, non aprire l'involucro. Per l'assistenza rivolgersi unicamente a personale qualificato.

AVVERTENZA
QUESTO APPARECCHIO DEVE ESSERE COLLEGATO A MASSA.

AVVERTENZA

Durante l'installazione dell'apparecchio, incorporare un dispositivo di scollegamento prontamente accessibile nel cablaggio fisso, oppure collegare la spina di alimentazione ad una presa di corrente facilmente accessibile vicina all'apparecchio. Qualora si verifici un guasto durante il funzionamento dell'apparecchio, azionare il dispositivo di scollegamento in modo che interrompa il flusso di corrente oppure scollegare la spina di alimentazione.

ATTENZIONE

Informazioni sul connettore LAN

Per ragioni di sicurezza, non collegare il connettore per il cablaggio del dispositivo periferico che potrebbe avere una tensione eccessiva in questa porta.

AVVERTENZA

1. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina con terminali di messa a terra approvati che siano conformi alle normative sulla sicurezza in vigore in ogni paese, se applicabili.
2. Utilizzare un cavo di alimentazione (a 3 anime)/connettore per l'apparecchio/spina conformi alla rete elettrica (voltaggio, ampere).

In caso di domande relative all'uso del cavo di alimentazione/connettore per l'apparecchio/spina di cui sopra, rivolgersi al personale qualificato.

Inserimento delle pile

Due pile formato AA (R6) sono fornite in dotazione per il telecomando.

Per evitare il rischio di esplosione, utilizzare pile formato AA (R6) al manganese o alcaline.

ATTENZIONE

Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.

Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

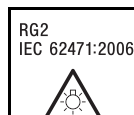
Informazioni sugli occhiali 3D

Gli occhiali 3D comunicano con il proiettore tramite tecnologia Bluetooth per visualizzare i segnali 3D.

- a) bande di frequenza di funzionamento dell'apparecchiatura radio:
2.4 - 2.4835 GHz
- b) massima potenza a radiofrequenza trasmessa nelle bande di frequenza in cui opera l'apparecchiatura radio:
4.30 dBm (E.I.R.P.)



PRODUCTO LÁSER DE CLASE 1



ATTENZIONE

Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose

I contrassegni sono situati sul lato sinistro. Questo prodotto è assegnato al gruppo di rischio 2, in conformità con IEC 62471:2006.

AVVERTENZA

Non guardare nella lente durante l'uso.

ATTENZIONE

L'uso di comandi o regolazioni o l'esecuzione di procedimenti diversi da quelli specificati in questo manuale possono causare esposizione a radiazioni pericolose.

ATTENZIONE

L'uso di strumenti ottici con questo prodotto aumenta il rischio di danni alla vista.



Per i clienti in Europa

Con la presente Sony Corporation dichiara che VPL-VW5000 è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

Per ulteriori dettagli, si prega di consultare il seguente URL: <http://www.compliance.sony.de/>

Nota: Le seguenti frasi integrano il manuale di istruzioni e, in caso di discordanza, prevalgono sul manuale di istruzioni.

Indicazioni specifiche e avvertenze per l'utilizzo di occhiali 3D in ambito domestico, richieste dal Ministero della Salute Italiano.

- L'utilizzo degli occhiali 3D è controindicato per i bambini al di sotto dei 6 anni di età.
- L'utilizzo continuativo degli occhiali 3D deve in ogni caso essere limitato a un tempo massimo orientativamente pari a quello della durata di uno spettacolo cinematografico.
- L'utilizzo degli occhiali 3D deve essere limitato esclusivamente alla visione di contenuti in 3D.
- Gli occhiali 3D devono essere utilizzati contestualmente agli strumenti correttivi della visione (ad es., occhiali da vista/lenti a contatto), qualora abitualmente utilizzati dall'utente.
- E' opportuno interrompere immediatamente la visione in 3D in caso di comparsa di disturbi agli occhi o di malessere generale e, nell'eventualità di persistenza degli stessi, consultare un medico.
- Gli occhiali 3D devono essere tenuti fuori dalla portata dei bambini qualora vi sia la presenza di piccole parti mobili ingeribili.

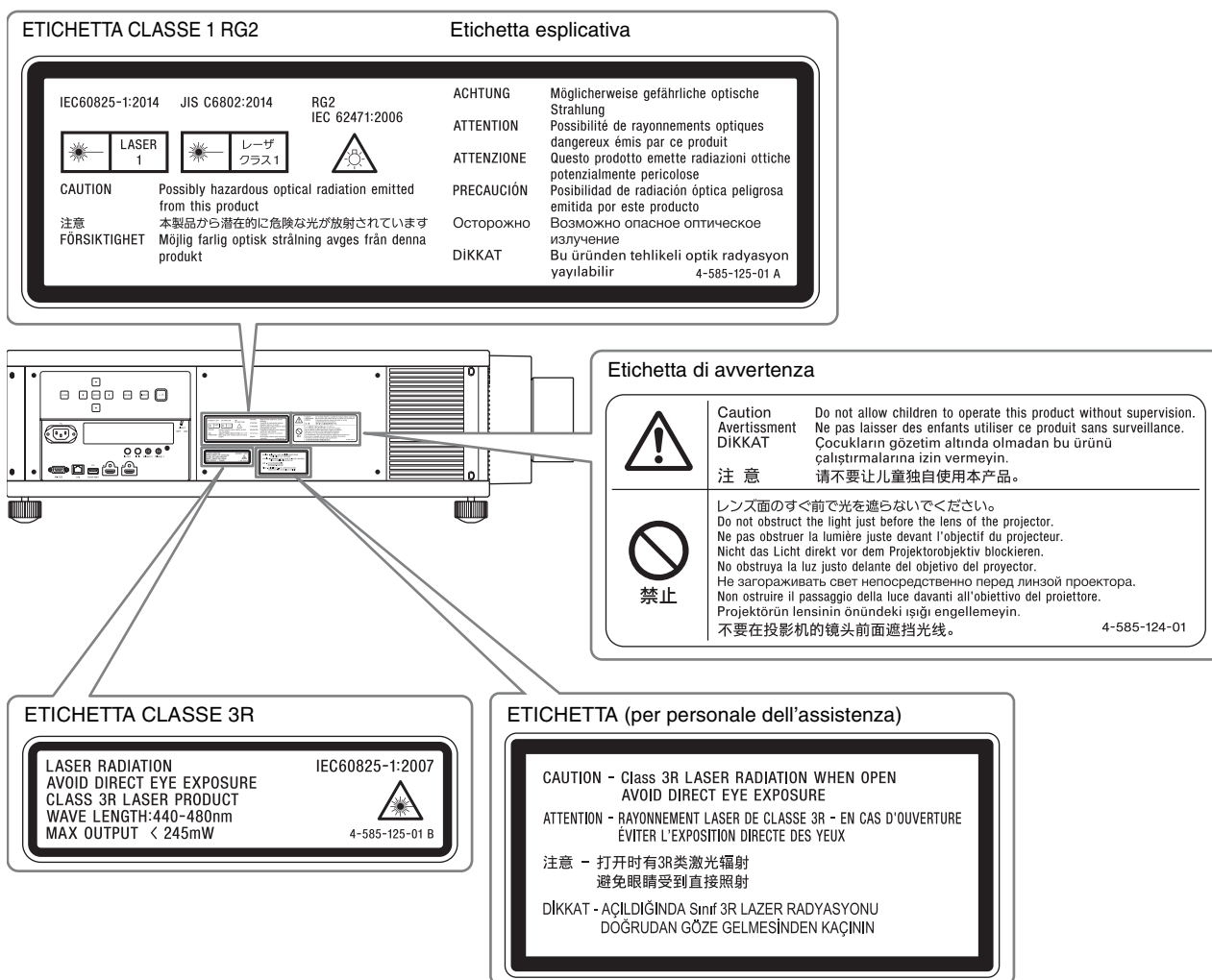
- La pulizia degli occhiali 3D deve essere fatta utilizzando un panno leggermente inumidito con una soluzione di sapone delicato e acqua tiepida, non usare prodotti a base alcolica.
- L'uso di sostanze disinfettanti può danneggiare il prodotto o comprometterne la funzionalità; è pertanto controindicato l'uso promiscuo degli occhiali 3D in caso di infezioni oculari o altre affezioni trasmissibili per contatto (a titolo meramente esemplificativo: congiuntivite, infestazioni del capo ecc...) fino alla completa scomparsa dell'infezione stessa.

Attenzione per sostituzione/smaltimento della batteria degli occhiali 3D

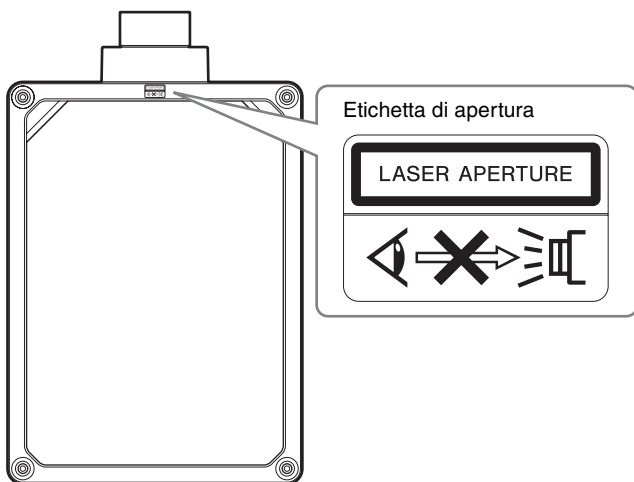
Se una batteria non viene sostituita correttamente vi è il rischio di esplosione. Sostituire una batteria con una uguale o simile seguendo le raccomandazioni del produttore.

Per lo smaltimento della batteria, attenersi alle norme in vigore nel paese di utilizzo.

Posizione delle etichette



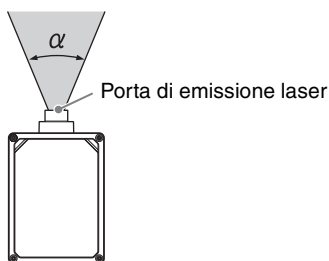
Precauzioni



Proprietà del diodo laser

4,0 W, 80 diodi laser (da 438 a 452 nm)
2,9 W, 20 diodi laser (da 458 a 472 nm)

Angolo di divergenza del raggio dall'obiettivo di questa unità



| Obiettivo | Zoom massimo: α | Zoom minimo: α |
|------------|------------------------|-----------------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

Sicurezza

- Verificare che la tensione di funzionamento dell'unità corrisponda alla tensione della rete elettrica locale.
- Se liquidi o solidi dovessero cadere nel mobile, scollegare l'unità e farla controllare da personale qualificato prima di usarla nuovamente.
- Se l'unità non sarà utilizzata per diversi giorni, scollegarla dalla presa di rete.
- Per scollegare il cavo, tirarlo fuori afferrando la spina. Non tirare mai direttamente il cavo.
- La presa di rete dovrebbe essere vicina all'unità e facilmente accessibile.
- L'unità non è scollegata dalla sorgente di alimentazione c.a. (rete elettrica) finché è collegata alla presa di rete, anche se l'unità stessa è stata spenta.
- Non guardare nella lente durante l'uso.
- Non mettere le mani o degli oggetti vicino alle prese di ventilazione. L'aria che ne fuoriesce è calda.

Prevenzione del surriscaldamento interno

Dopo aver spento l'alimentazione con il pulsante I/O (accensione/attesa), non scollegare l'unità dalla presa di rete mentre la ventola di raffreddamento è ancora in funzione.

Attenzione

Questa unità è dotata di prese di ventilazione di aspirazione e di scarico. Non ostruire o mettere alcun oggetto vicino a queste aperture; potrebbe verificarsi surriscaldamento interno, provocando un peggioramento dell'immagine o danneggiamento dell'unità.

Imballaggio

Conservare la scatola e il materiale di imballaggio originale, poiché potrebbero servire se fosse necessario spedire l'apparecchio. Per ottenere la massima protezione, imballare l'apparecchio nello stesso modo in cui è stato imballato in stabilimento.

Informazioni sulla visione di immagini video 3D

Precauzioni per la sicurezza

- Gli occhiali 3D devono essere utilizzati esclusivamente per guardare immagini video in 3D.
- Se si notano tremolii o lampi, spegnere l'illuminazione della stanza.
- Prodotto non destinato all'uso da parte di bambini senza l'appropriata supervisione di un adulto.
- Fare attenzione a non schiacciarsi le dita durante la chiusura delle stanghette degli occhiali 3D.
- Non lasciar cadere né modificare gli occhiali 3D.

- In caso di rottura degli occhiali, evitare il contatto di occhi e bocca con i frammenti.

Per il controllo delle parti relative alla sorgente luminosa

Poiché l'unità utilizza un laser, quando si esegue la manutenzione o il controllo delle parti relative alla sorgente luminosa, è necessario prestare particolare attenzione e operare in un ambiente sicuro. Per l'installazione rivolgersi a personale Sony qualificato (a pagamento).

Informazioni sulla dissipazione di calore

La temperatura del mobile del proiettore può aumentare durante o immediatamente dopo l'uso, tuttavia, non si tratta di un malfunzionamento.

Proiettore LCD

Il proiettore LCD è prodotto con una tecnologia di alta precisione. Tuttavia potrebbero essere visibili dei puntini neri e/o luminosi (rossi, blu o verdi) che appaiono in modo permanente sul proiettore LCD. Questo è un risultato normale del processo di fabbricazione e non costituisce un guasto.

Inoltre, usando più proiettori LCD per proiettare su uno schermo, anche se sono dello stesso modello, la risoluzione dei colori dei vari proiettori può cambiare in quanto il bilanciamento dei colori potrebbe essere impostato diversamente da un proiettore all'altro.

Informazioni sulla condensa

Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

Note sulla sicurezza

- SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO RISULTANTI DALLA MANCATA IMPLEMENTAZIONE DI MISURE DI PROTEZIONE ADEGUATE SUI DISPOSITIVI DI TRASMISSIONE, DA INEVITABILI DIFFUSIONI DI DATI RISULTANTI DALLE SPECIFICHE TECNICHE DELLA TRASMISSIONE O DA PROBLEMATICHE RELATIVE ALLA SICUREZZA DI QUALSIASI TIPO.
- In base all'ambiente operativo, terze parti non autorizzate alla rete potrebbero essere in grado di accedere all'unità. Quando si collega l'unità alla rete, accertarsi di confermare che la rete è efficacemente protetta.

- Per garantire la protezione, quando si utilizza l'unità collegata alla rete, si consiglia di accedere alla finestra di controllo tramite un browser Web e di modificare le impostazioni della limitazione di accesso rispetto ai valori predefiniti (consultare "Uso delle funzionalità di rete" nelle Istruzioni per l'uso). Si consiglia anche di modificare la password regolarmente.
- Non accedere ad altri siti con il browser Web durante o dopo la determinazione delle impostazioni. Poiché lo stato di accesso rimane nel browser Web, chiudere il browser una volta completate le impostazioni per impedire che terze parti non autorizzate possano utilizzare l'unità o eseguire programmi pericolosi.

Note

- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

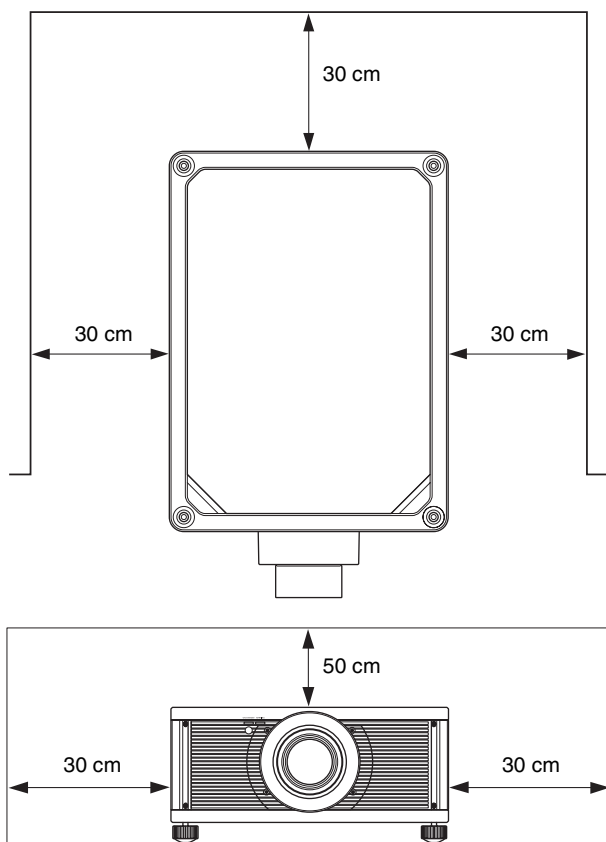
Note sull'installazione e sull'utilizzo

Posizioni di installazione inadatte

Non installare l'unità nelle seguenti condizioni, che potrebbero causare malfunzionamenti o danneggiarla.

Vicino alle pareti

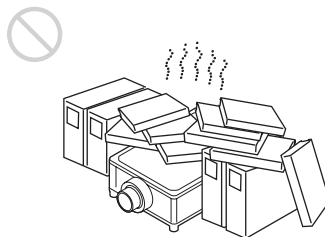
Per mantenere le prestazioni e l'affidabilità dell'unità, lasciare uno spazio tra le pareti e l'unità, come illustrato.



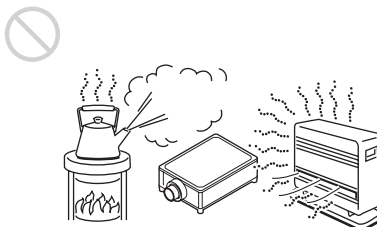
Tenere presente che la parete sul lato delle prese di ventilazione può scaldarsi. L'aria proveniente da condizionatori o dalle prese di ventilazione di questa unità o altri dispositivi può provocare oscillazione sullo schermo. Verificare di non installare questa unità in posizioni dove l'aria proveniente da condizionatori o dalle prese di ventilazione di questi dispositivi raggiunga la parte anteriore dell'unità.

Posizioni con ventilazione insufficiente

Lasciare uno spazio di almeno 30 cm intorno all'unità.

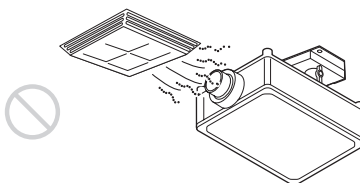


Caldo e umido



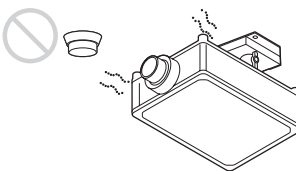
Posizioni esposte a flusso diretto di aria fresca o calda proveniente da un condizionatore

Installando l'unità in tali posizioni, potrebbe verificarsi un suo malfunzionamento causato dalla condensazione dell'umidità o dall'aumento della temperatura.



Vicino a un sensore di calore o di fumo

Potrebbe verificarsi un malfunzionamento del sensore.



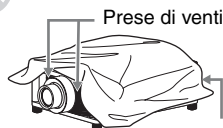
Posizioni molto polverose o estremamente fumose



Condizioni non idonee

Durante l'uso dell'unità, non effettuare alcuna delle operazioni che seguono.


Ostruire le prese di ventilazione (aspirazione o scarico)



Prese di ventilazione (scarico)

Prese di ventilazione (aspirazione)

Installazione dell'unità a quota elevata

Quando si usa l'unità a una quota di 1.500 m o superiore, impostare "Modo quota el." nel menu Impostazione  su "Inser.". Se non viene impostata questo modo e l'unità è usata a quote elevate, potrebbero verificarsi degli effetti negativi, quale la diminuzione dell'affidabilità di determinati componenti.

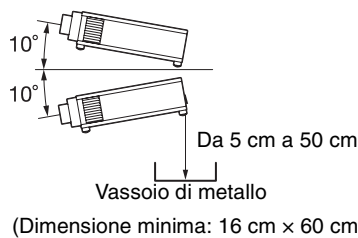
Per rivenditori

- Se si installa il proiettore sul soffitto, utilizzare per l'installazione una staffa Sony o equivalente consigliata.
- Fissare saldamente il coperchio dell'unità per una installazione sul soffitto sicura.
- Quando si monta o rimuove l'obiettivo, consultare personale qualificato Sony.

Attenzione

Quando si proietta con l'unità inclinata con un'angolazione superiore a 10 gradi, installare un vassoio di metallo alla distanza indicata di seguito, direttamente sotto le prese di ventilazione del lato posteriore.

Assicurarsi che eventuali materiali estranei o liquidi non cadano nei fori di ventilazione.



Precauzioni di sicurezza per l'installazione dell'unità sul soffitto

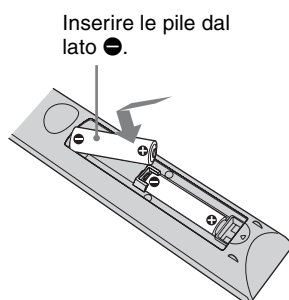
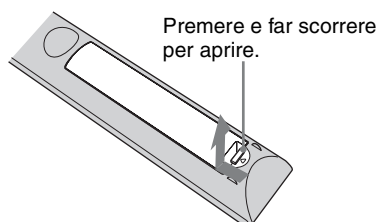
- Non montare mai il proiettore sul soffitto né spostarlo da soli. Per l'installazione rivolgersi a personale Sony qualificato (a pagamento).
- Se si installa l'unità sul soffitto, accertarsi di utilizzare un cavetto di sicurezza, ecc., per impedire la caduta dell'unità. Affidare l'installazione a un installatore specializzato.

Verifica degli accessori in dotazione

Verificare che la confezione contenga tutti gli elementi indicati di seguito:

- Telecomando RM-PJ24 (1)
- Pile al manganese in formato AA (R6) (2)
- Cavo di alimentazione CA (1)
- Supporto della spina (1)
- Guida rapida all'uso (questo manuale) (1)
- Istruzioni per l'uso (sul CD-ROM) (1)

Inserimento delle pile nel telecomando



Precauzioni per l'uso del telecomando

- Maneggiare il telecomando con cura. Non farlo cadere, calpestarlo o versarvi sopra liquidi di alcun tipo.
- Non posizionare il telecomando in prossimità di fonti di calore, né in luoghi soggetti alla luce diretta del sole o in stanze umide.

Uso del manuale su CD-ROM

Il manuale può essere letto esclusivamente su un computer su cui è installato Adobe Reader.

È possibile scaricare gratuitamente Adobe Reader dal sito web di Adobe.

- 1 Aprire il file index. htm nel CD-ROM.
- 2 Selezionare e fare clic sul manuale che si desidera leggere.

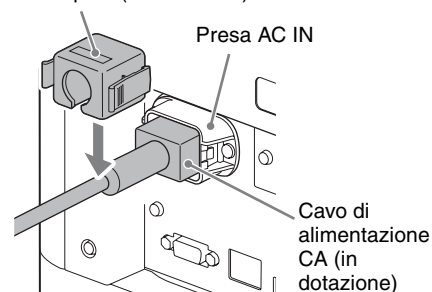
Nota

In caso di perdita o di danneggiamento del CD-ROM, è possibile acquistarne uno nuovo da un rivenditore Sony o rivolgendosi all'assistenza Sony.

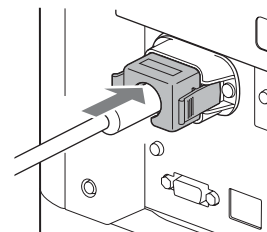
Collegamento del cavo di alimentazione CA

- 1 Collegare il cavo di alimentazione CA alla presa AC IN, quindi inserire il supporto della spina sul cavo di alimentazione CA.

Supporto della spina (in dotazione)



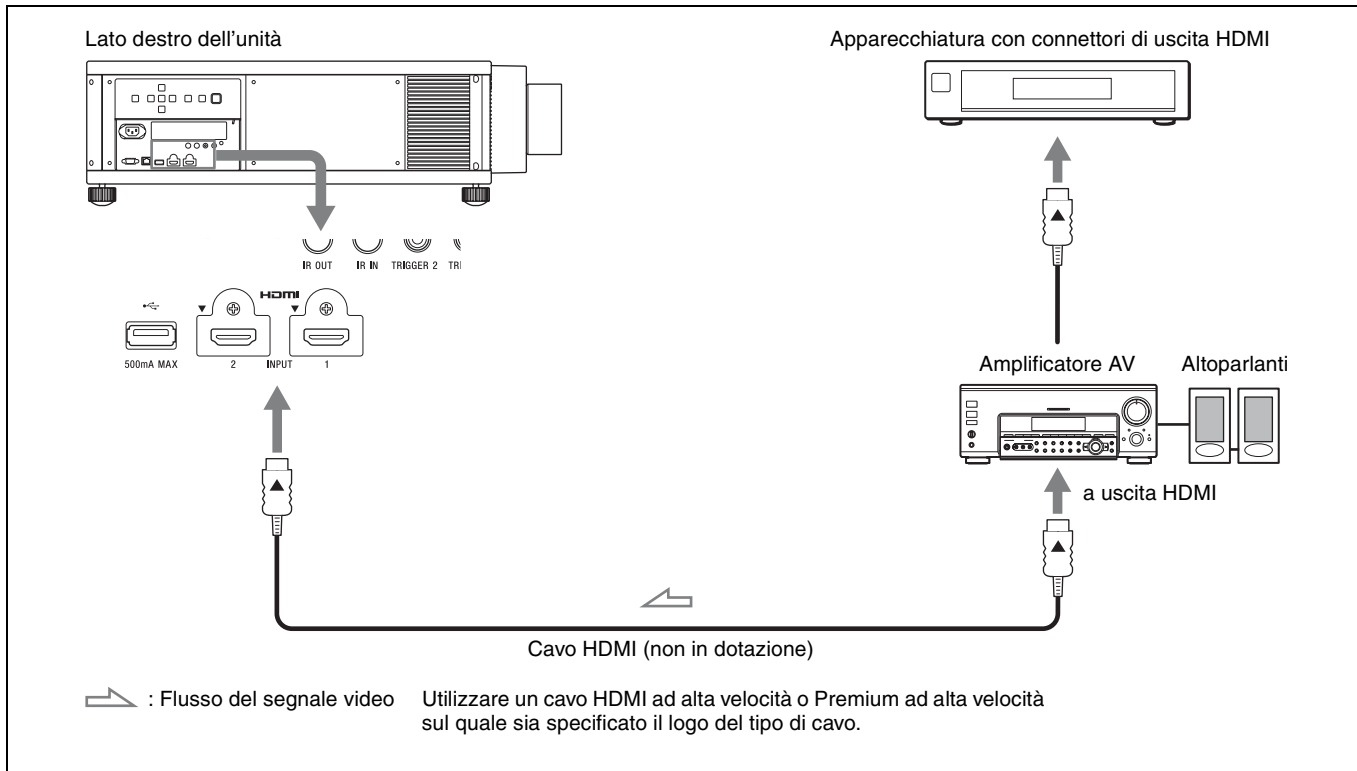
- 2 Fare scorrere il supporto della spina sul cavo di alimentazione CA per assicurarlo all'unità.



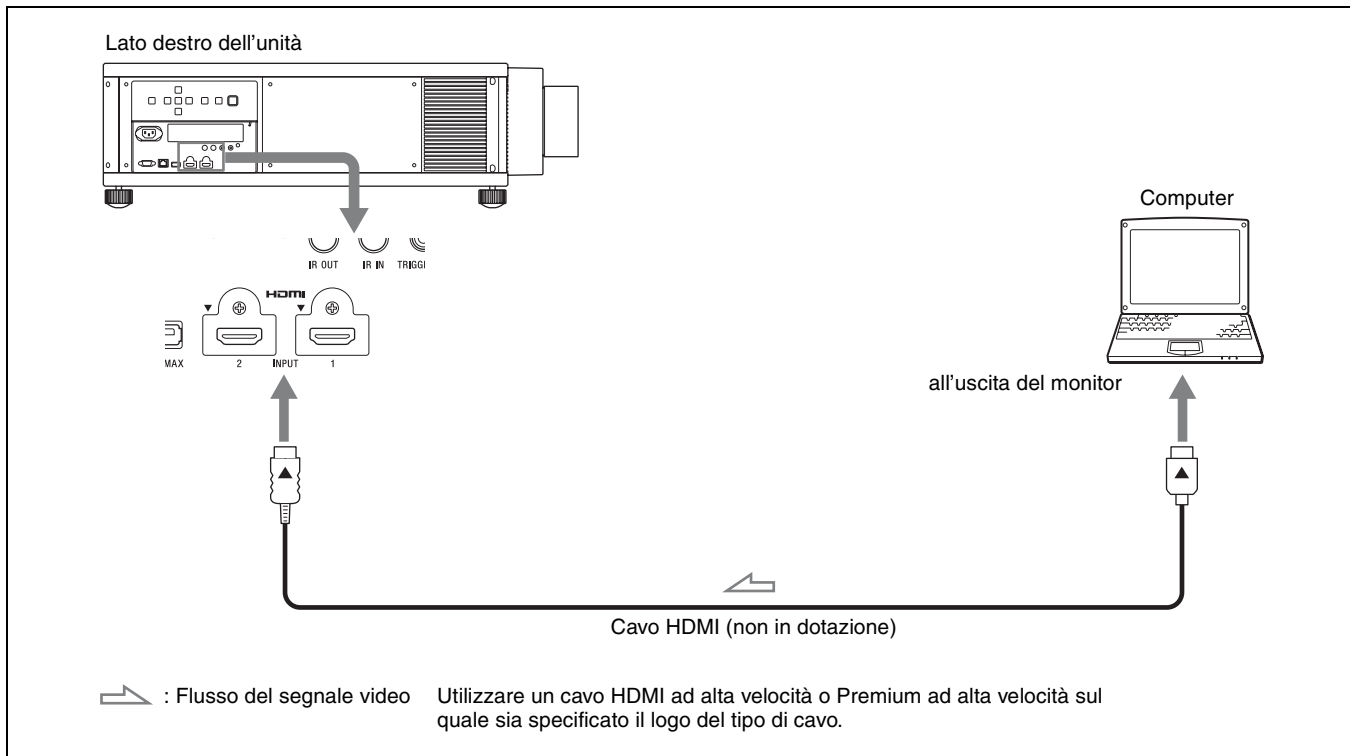
Effettuare i collegamenti osservando quanto segue:

- Spegnere tutte le apparecchiature prima di effettuare qualsiasi collegamento.
- Usare cavi adatti a ciascun collegamento.
- Inserire correttamente le spine dei cavi; se il collegamento delle spine non è corretto, potrebbe verificarsi un malfunzionamento oppure la qualità dell'immagine potrebbe essere scadente. Per scollegare un cavo, afferrare la spina senza tirare il cavo stesso.
- Consultare le istruzioni d'uso dell'apparecchiatura collegata.

Collegamento a un videoregistratore



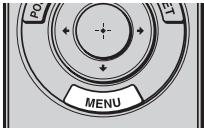
Collegamento a un computer



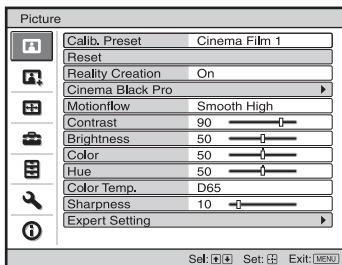
Per i dettagli, consultare "Collegamenti e preparazioni" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

L'impostazione di fabbrica relativa alla lingua di visualizzazione di menu, messaggi e simili è l'inglese. Per cambiare la lingua delle indicazioni a schermo, procedere come indicato di seguito:

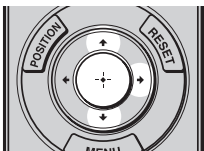
- 1 Premere MENU per visualizzare il menu.







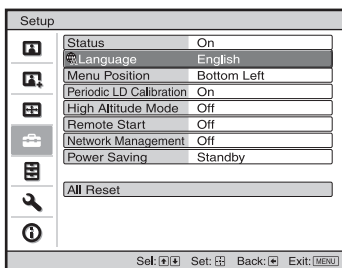
Appare la finestra del menu.




- 2 Selezionare la lingua del menu.



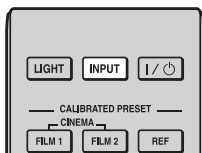
- 1 Premere **↑/↓** per selezionare il menu Setup , quindi premere **→** o .
- 2 Premere **↑/↓** per selezionare “ Language”, quindi premere **→** o .



- 3 Premere **↑/↓/←/→** per selezionare una lingua, quindi premere **→** o .
- 3 Premere MENU per chiudere la finestra di menu.

Proiezione dell'immagine

- 1 Accendere l'unità e l'apparecchiatura ad essa collegata.
- 2 Premere INPUT per visualizzare sullo schermo gli ingressi disponibili.



- 3 Selezionare l'apparecchiatura della quale visualizzare le immagini.

Premere ripetutamente INPUT oppure premere \uparrow/\downarrow (invio) per selezionare l'apparecchiatura di cui proiettare le immagini.



Esempio: per visualizzare l'immagine dall'apparecchiatura video collegata al connettore HDMI 1 di questa unità.

Spegnimento dell'alimentazione

- 1 Premere il pulsante I/⏻ (On/Standby). Viene visualizzato il messaggio "DISATTIVARE?".
- 2 Premere di nuovo il pulsante I/⏻ (On/Standby) prima che il messaggio scompaia. La spia ON/STANDBY lampeggia in verde e la ventola continua a ruotare per ridurre il calore interno.

La ventola si arresta e la spia ON/STANDBY passa da luce verde lampeggiante a rosso fisso.

Ora è possibile scollegare il cavo di alimentazione CA.

Nota

Non scollegare mai il cavo di alimentazione CA mentre l'unità è accesa.

È possibile spegnere l'unità tenendo premuto il pulsante I/⏻ (On/Standby) per circa 1 secondo, invece di eseguire la procedura precedentemente indicata.

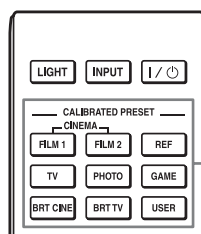
Per i dettagli, consultare "Proiezione" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

Selezione della modalità di visualizzazione dell'immagine

È possibile selezionare la modalità di visualizzazione dell'immagine più idonea al tipo di sorgente video o alle caratteristiche del locale.

È possibile salvare e utilizzare diverse modalità predefinite per 2D/3D rispettivamente.

Premere uno dei pulsanti CALIBRATED PRESET.



Pulsanti CALIBRATED PRESET

| Voci di impostazione | Descrizione |
|------------------------|--|
| CINEMA FILM 1 | Qualità dell'immagine adatta per riprodurre le immagini nitide e altamente dinamiche tipiche della pellicola positiva master. |
| CINEMA FILM 2 | Qualità dell'immagine adatta per riprodurre la ricca tonalità e il colore tipici del cinema, in base a Cinema Film 1. |
| CINEMA DIGITAL *1 | Qualità immagine adatta per la riproduzione di immagini analoghe al cinema digitale in base alle specifiche DCI. |
| REF | Un'impostazione di qualità immagine adatta per la riproduzione fedele della qualità dell'immagine originale, oppure per ottenere la qualità dell'immagine senza regolazioni. |
| TV | Qualità dell'immagine adatta per guardare programmi televisivi, sport, concerti e altre immagini video. |
| PHOTO | Ideale per proiettare fotografie scattate con una fotocamera digitale. |
| GAME | Qualità dell'immagine adatta per giochi, con colori ben modulati e rapidità della risposta. |
| BRT CINE | Qualità dell'immagine adatta per guardare film in un ambiente luminoso. |
| BRT TV | Qualità dell'immagine adatta per guardare programmi televisivi, sport, concerti e altri video in un ambiente luminoso. |
| USER1, USER2, USER3 *2 | Consente di regolare la qualità dell'immagine in base ai propri gusti e di salvare l'impostazione. L'impostazione predefinita è uguale a "REF". |

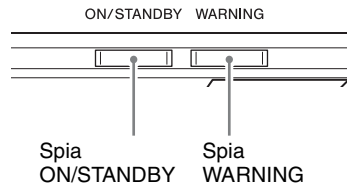
*1: La modalità CINEMA DIGITAL non è disponibile sul telecomando.

*2: La modalità USER1 viene selezionata premendo il pulsante USER. La modalità USER2 e la modalità USER3 non sono disponibili sul telecomando.

Gestione degli errori

Informazioni sulle spie

La spia ON/STANDBY o WARNING si illumina o lampeggia in caso di problemi del proiettore.



| Spie illuminate/lampeggianti | Numero di lampeggi | Causa e rimedio |
|---|--------------------|---|
| (Si illumina in rosso) (Lampeggia in rosso) | Tre volte | L'unità non si illumina correttamente a causa di un'anomalia della sorgente luminosa e relativa alimentazione. Spegner e riaccendere dopo alcuni istanti. Se il sintomo permane, rivolgersi a personale Sony qualificato. |
| (Lampeggia in rosso) (Lampeggia in rosso) | Sei volte | L'unità rileva un impatto da caduta. In caso di anomalie dell'unità, consultare personale Sony qualificato. Se non vi sono anomalie dell'unità, scollegare il cavo di alimentazione CA e verificare che la spia ON/STANDBY si spenga, quindi collegare il cavo di alimentazione CA e accendere l'unità. |
| (Lampeggia in rosso) (Lampeggia in rosso) | Otto volte | L'obiettivo non è fissato correttamente. |
| Entrambe le spie lampeggiano | Due volte | La temperatura interna è insolitamente elevata. Verificare che le prese di ventilazione non siano ostruite e che l'unità non venga usata a quota elevata. |

Nota

Se la spia inizia a lampeggiare in modi differenti da quelli indicati e il problema persiste anche dopo aver effettuato le precedenti operazioni, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Per eventuali problemi o a seguito della comparsa di un messaggio d'errore sullo schermo, consultare "Gestione degli errori" nelle Istruzioni per l'uso sul CD-ROM in dotazione.

О документе Краткое справочное руководство

В данном документе Краткое справочное руководство описана установка и основные операции для проецирования изображений. В этом руководстве также содержатся важные примечания и предупреждения, которым следует уделять особое внимание при обращении с аппаратом и его эксплуатации.

При необходимости см. “Об индикаторах”

Для получения дополнительной информации об операциях см. документ Инструкция по эксплуатации, содержащийся на прилагаемом компакт-диске.

| | |
|--------------------------|--|
| Шаг 1. | Подготовка..... Стр. 9 |
| Шаг 2. | Установка устройства..... Стр. 10 |
| Шаг 3. | Подключение устройства..... Стр. 11 |
| Шаг 4. | Выбор языка меню..... Стр. 13 |
| Шаг 5. | Проецирование..... Стр. 14 |
| Устранение ошибок | Об индикаторах..... Стр. 16 |

видеопроектор VPL-VW5000

Перед использованием устройства внимательно прочитайте настоящее руководство и сохраните его для получения необходимой информации в будущем.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Для снижения риска возгорания и поражения электрическим током не допускайте воздействия на аппарат влаги и сырости. Чтобы исключить риск поражения электрическим током, не вскрывайте корпус. Обслуживание аппарата должны выполнять только квалифицированные специалисты.

**ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ
ДАННОЕ УСТРОЙСТВО ДОЛЖНО БЫТЬ
ЗАЗЕМЛЕНО.**

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

При установке устройства используйте легкодоступный прерыватель питания с фиксированной проводкой или подключите провод питания к легкодоступной настенной розетка, расположенной рядом с устройством. Если в процессе эксплуатации блока возникнет неисправность, с помощью прерывателя отключите питание, или отсоедините провод питания.

ОСТОРОЖНО

Разъем LAN

В целях обеспечения безопасности не подключайте к этому порту соединительные разъемы электропроводки периферических устройств, которые, возможно, имеют чрезмерно высокое напряжение.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

1. Используйте разрешенные к применению шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку с заземляющими контактами, соответствующие действующим нормам техники безопасности каждой отдельной страны.
2. Используйте шнур питания (с 3-жильным силовым проводом) / разъем для подключения бытовых приборов / штепсельную вилку, соответствующие допустимым номинальным характеристикам (напряжение, сила тока).

В случае вопросов относительно использования упомянутых выше шнура питания / разъема для подключения бытовых приборов / штепсельной вилки, пожалуйста, обращайтесь к

квалифицированным специалистам по сервисному обслуживанию.

Установка батарей

К пульту дистанционного управления прилагаются две батареи размера AA (R6). Чтобы избежать опасности взрыва, используйте марганцевые или щелочные батареи размера AA (R6).

ОСТОРОЖНО

При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва. Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем. При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

О 3D-очках

3D-очки взаимодействуют с проектором по технологии Bluetooth для отображения 3D-сигналов.

- а) работающий в диапазоне 2400 - 2483.5 МГц
- б) максимальную выходную мощность 4.30 dBm (E.I.R.P.)



**ЛАЗЕРНАЯ АППАРАТУРА
КЛАССА 1**

RG2
IEC 62471:2006



Внимание

Возможно опасное оптическое излучение

Метки расположены с левой стороны. Это изделие относится к Группе риска 2 в соответствии со стандартом IEC 62471:2006.

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Нельзя смотреть сквозь линзу при использовании.

Внимание

Использование устройств управления, регулировок и других процедур может привести к опасной экспозиции излучения.

Осторожно!

Использование оптических инструментов с данным изделием приведет к увеличению опасного воздействия на глаза.

SONY

Сони Корпорейшн

1-7-1, Конан, Минато-ку, Токио, Япония, 108-0075

Сделано в ЯПОНИИ

Импортер на территории стран Таможенного союза

АО «Сони Электроникс», Россия, 123103, Москва, Карамышевский проезд, 6

Это устройство является проектором для проецирования изображений с подключенного компьютера или видеоборудования.

Организация, уполномоченная принимать претензии от пользователей на территории Казахстана:

АО «Сони Электроникс»

Представительство в Казахстане

050059 Алматы, улица Иванилова, д. 58

Дата изготовления указана на изделии и упаковке на этикетке со штрих-кодом в следующем

формате:YYYY-MM, где MM - месяц, YYYY - год изготовления.

Это устройство поддерживает технологии беспроводной связи для частотного диапазона 2,4 ГГц.

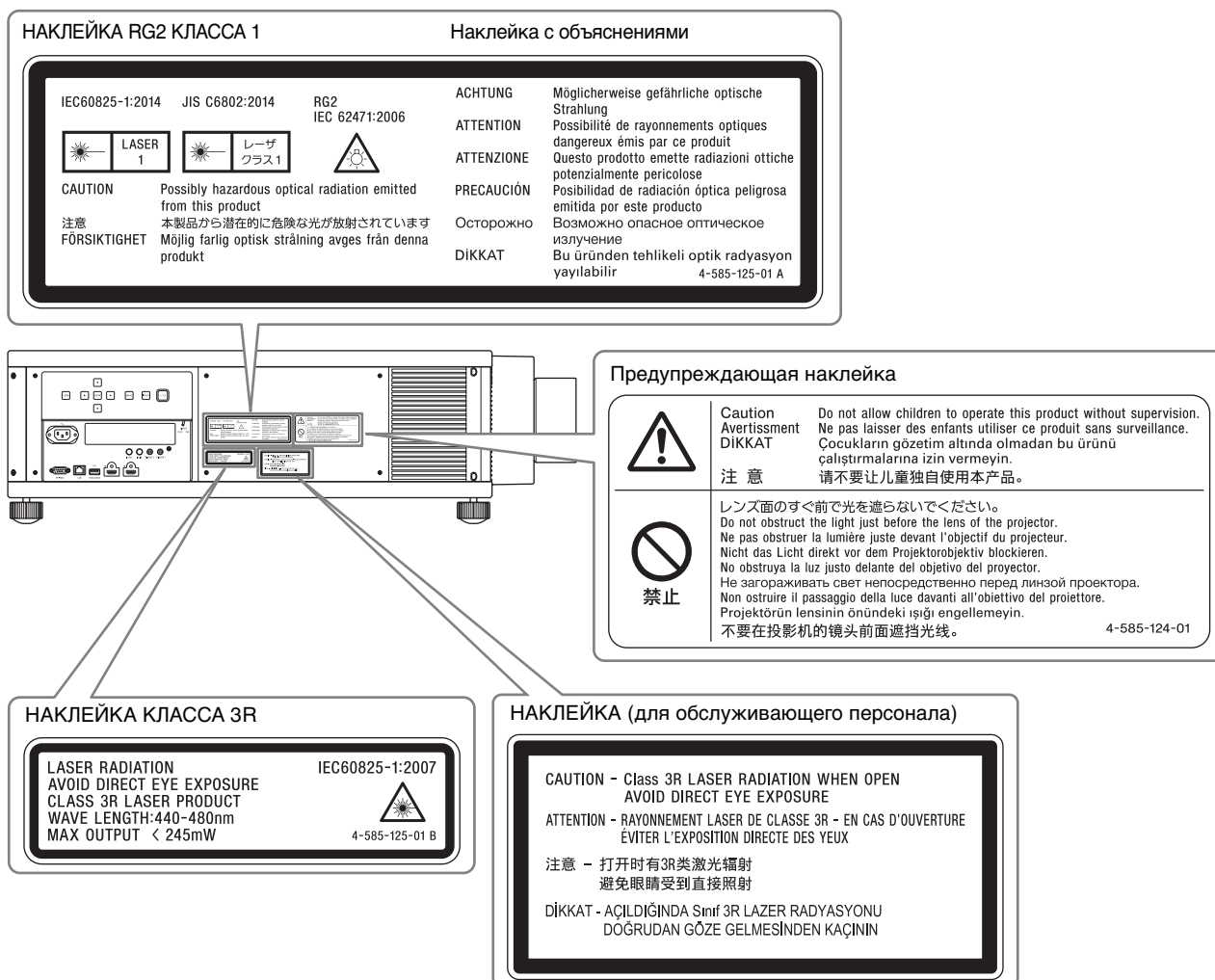
Соблюдайте осторожность при замене/утилизации элементов питания для 3D-очков При неправильной замене

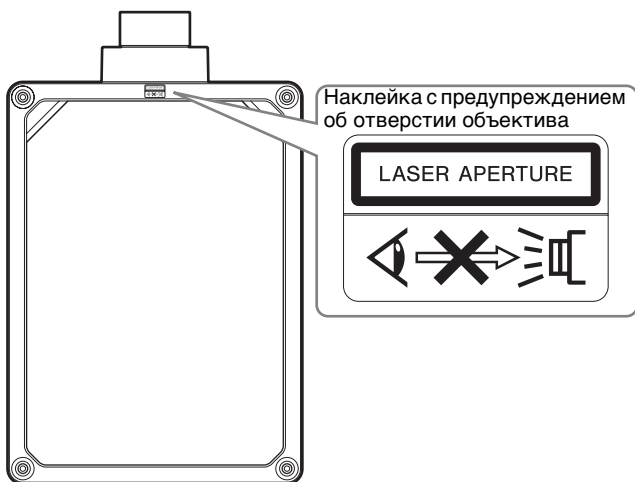
При неправильной замене элементов питания возникает опасность взрыва.

Используйте для замены только идентичные или эквивалентные элементы питания, рекомендуемые изготовителем.

При утилизации отработанных элементов питания необходимо следовать правилам, действующим в соответствующем регионе или стране.

Расположение наклейки





Меры предосторожности

Безопасность

- Проверьте, соответствует ли рабочее напряжение вашего устройства напряжению питания местной электрической сети.
- В случае попадания внутрь корпуса каких-либо жидкостей или посторонних предметов отсоедините устройство от электрической сети и обратитесь к квалифицированному персоналу для его проверки перед дальнейшей эксплуатацией.
- Выключите устройство из сетевой розетки, если не планируете использовать его в течение нескольких дней.
- При отключении шнура тяните его за вилку. Никогда не тяните непосредственно за шнур.
- Сетевая розетка должна находиться возле устройства и быть легко доступной.
- Пока устройство подключено к источнику переменного тока, на него по-прежнему подается электропитание, даже если само устройство выключено.
- Нельзя смотреть сквозь линзу при использовании.
- Не подносите руки или предметы к вентиляционным отверстиям. Из них выходит горячий воздух.

Характеристики лазерного диода

4,0 Вт, 80 лазерных диодов (от 438 до 452 нм)
2,9 Вт, 20 лазерных диодов (от 458 до 472 нм)

Угол расходимости пучка от объектива устройства



| Объектив | Максимальное увеличение: α | Минимальное увеличение: α |
|------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

О предотвращении внутреннего перегрева

После выключения питания с помощью кнопки I/O (ON/STANDBY) не отключайте устройство от сетевой розетки, пока работает вентилятор.

Осторожно

Данное устройство оборудовано вентиляционными отверстиями (впускными и выпускными). Не блокируйте и не располагайте ничего возле этих отверстий, в противном случае возможен внутренний перегрев, что приведет к ухудшению изображения или повреждению устройства.

О повторной упаковке

Сохраните оригинальную транспортировочную упаковку, она потребует при возможной транспортировке устройства. Для максимальной защиты повторно упакуйте устройство так, как оно было упаковано на заводе.

Просмотр видеоизображений 3D

Правила техники безопасности

- 3D-очки можно использовать только для просмотра 3D-видеоизображений.
- Если вы ощущаете мерцание или мигание света, выключите освещение в комнате.
- Запрещается использование детьми без присмотра взрослых.
- Соблюдайте осторожность, чтобы при складывании дужек 3D-очков не прищемить пальцы.
- Не роняйте и не модифицируйте эти 3D-очки.
- Если очки разбились, не допускайте попадания осколков в рот или в глаза.

Осмотр компонентов источника освещения

В данном устройстве используется лазер, поэтому при обслуживании или осмотре компонентов источника освещения необходимо соблюдать осторожность и обеспечить безопасность. Обязательно проконсультируйтесь с квалифицированным персоналом компании Sony, компетентным в данном вопросе.

О рассеянии тепла

Температура корпуса проектора может повышаться во время или сразу после использования; однако это не является неисправностью.

Жидкокристаллический проектор

ЖК-проектор создан с использованием высокоточных технологий. Однако, на экране ЖК-проектора могут периодически появляться мелкие черные и/или яркие (красные, синие или зеленые) точки. Этот эффект является нормальным результатом производственного процесса и не свидетельствует о неисправности. Кроме того, при использовании для проецирования на один экран нескольких ЖК-проекторов, даже одной модели, цветопередача разных проекторов может отличаться, так как баланс цвета на них может быть настроен по-разному.

О конденсации

При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера. При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

Примечания о безопасности

- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВОЗНИКШИЙ ВСЛЕДСТВИЕ НЕСОБЛЮДЕНИЯ МЕР ПРЕДОСТОРОЖНОСТИ ПРИ ИСПОЛЬЗОВАНИИ УСТРОЙСТВ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, НЕИЗБЕЖНЫХ УТЕЧЕК ИНФОРМАЦИИ, СВЯЗАННЫХ СО СПЕЦИФИКАЦИЯМИ ПЕРЕДАЧИ ДАННЫХ, ИЛИ ПРОБЛЕМ БЕЗОПАСНОСТИ ЛЮБОГО РОДА.
- В зависимости от операционной среды возможен несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству. При подключении устройства к сети убедитесь в том, что сеть надежно защищена.
- При использовании устройства, подключенного к сети, в целях безопасности рекомендуется открыть окно управления с помощью веб-браузера и изменить заводские настройки по умолчанию для ограничения доступа (см. раздел “Использование сетевых функций” в документе “Инструкция по эксплуатации”). Кроме того, рекомендуется регулярно менять пароль.
- Во время установки настроек и после ее завершения не заходите на какие-либо веб-сайты через веб-браузер. Поскольку состояние входа сохраняется в браузере, по завершении настроек закройте веб-браузер, чтобы предотвратить несанкционированный доступ посторонних лиц к устройству и воздействие вредоносного программного обеспечения.

Примечания

- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРБ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

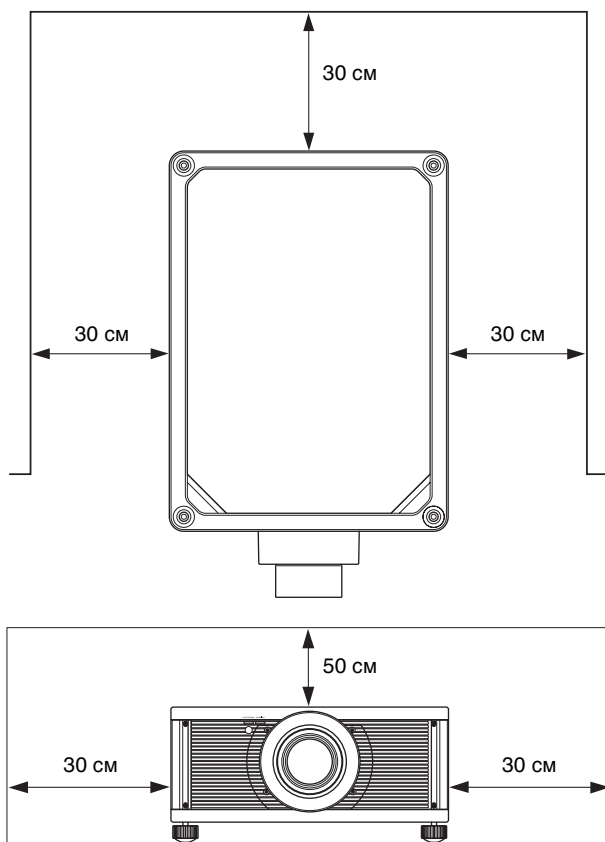
Примечания по установке и эксплуатации

Недопустимые варианты установки

Не размещайте устройство в следующих условиях, которые могут привести к неисправности или повреждению устройства.

Рядом со стенами

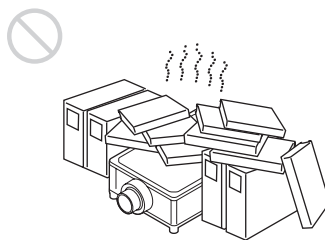
Для обеспечения производительности и надежности аппарата оставьте место между ним и стенами, как показано на рисунке.



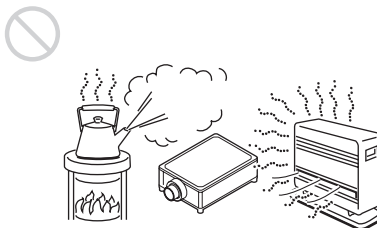
Имейте в виду, что стена со стороны вентиляционных отверстий может нагреваться. Воздух из кондиционера или вентиляционных отверстий данного аппарата или других устройств может привести к колебаниям экрана. Не устанавливайте данный аппарат в месте, где воздух из кондиционера или вентиляционных отверстий таких устройств попадает на его переднюю сторону.

Помещение с плохой вентиляцией

Оставьте вокруг устройства минимальное пространство в 30 см.

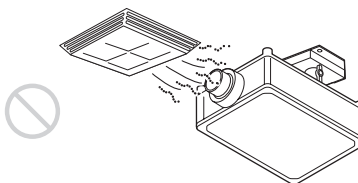


Жаркое и влажное помещение



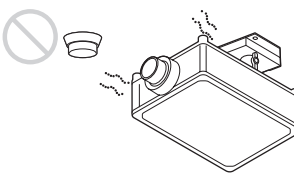
Помещения, подверженные воздействию потока холодного или теплого воздуха из кондиционера

Установка в таком месте может привести к неисправности аппарата вследствие конденсации влаги или повышения температуры.



Рядом с датчиком тепла или дыма

Это может привести к ложному срабатыванию датчика.



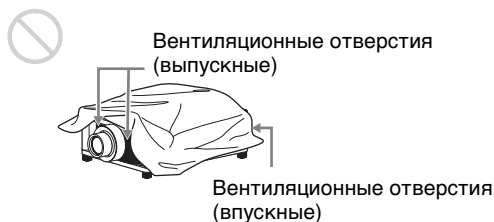
Сильно запыленные или сильно задымленные помещения



Недопустимые условия эксплуатации

При использовании данного устройства запрещается выполнять следующие операции.

Блокировка вентиляционных отверстий (впускное и выпускное)



Установка устройства на большой высоте над уровнем моря

При использовании устройства на высоте 1500 м или выше установите для параметра “Режим выс.пол” в меню “Настройка” значение “Вкл”. Если не установить этот режим при использовании устройства высоко над уровнем моря, это может привести к неблагоприятным последствиям, например к уменьшению надежности некоторых компонентов.

Информация для дилеров

- Для установки проектора на потолке необходимо использовать кронштейн производства компании Sony или аналогичное рекомендованное крепление.
- При установке на потолок плотно закрывайте крышку корпуса.
- При подсоединении или снятии объектива обязательно обратитесь к квалифицированному специалисту компании Sony.

Внимание

Если проецирование выполняется, когда наклон аппарата превышает 10 градусов, установите металлический лоток на указанном ниже расстоянии, непосредственно под вентиляционными отверстиями на задней части. Соблюдайте осторожность, чтобы посторонние материалы или жидкости не попали в вентиляционные отверстия.



Меры предосторожности при установке устройства на потолке

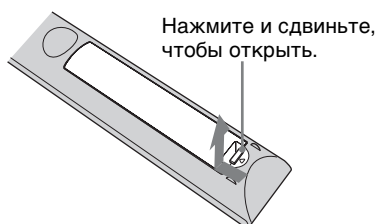
- Не пытайтесь установить проектор на потолке или переместить его самостоятельно. Обязательно проконсультируйтесь с квалифицированным персоналом компании Sony, компетентным в данном вопросе.
- Устанавливая устройство на потолке, обязательно используйте страховочный шнур или другие средства для предотвращения падения устройства. Доверьте установку опытному специалисту по монтажу.

Проверка аксессуаров из комплекта поставки

Проверьте упаковку на наличие следующих элементов.

- Пульт дистанционного управления RM-PJ24 (1)
- Марганцевые батарейки размера AA (R6) (2)
- Кабель переменного тока (1)
- Держатель штекера (1)
- Краткое справочное руководство (данное руководство) (1)
- Инструкция по эксплуатации (компакт-диск) (1)

Установка батарей в пульт дистанционного управления



Предупреждение относительно использования пульта дистанционного управления

- Бережно обращайтесь с пультом дистанционного управления. Не бросайте его, не наступайте на него и не проливайте на него никакие жидкости.
- Не оставляйте пульт дистанционного управления вблизи источников тепла или в месте, подверженном прямому воздействию солнечных лучей, или во влажном помещении.

Использование руководства на компакт-диске

Руководство можно открыть с помощью компьютера, на котором установлена программа Adobe Reader.

Программу Adobe Reader можно бесплатно скачать с веб-сайта Adobe.

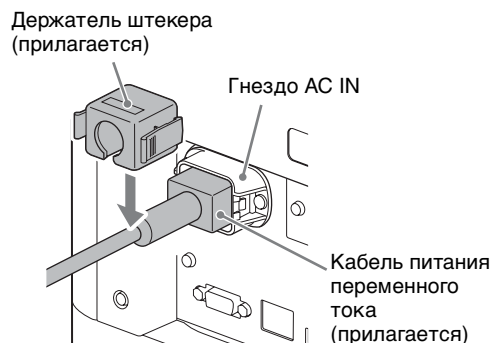
- 1 Откройте файл index.html на компакт-диске.
- 2 Выберите нужное руководство и щелкните по нему.

Примечание

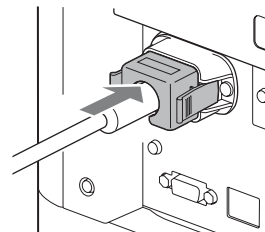
В случае утери или повреждения компакт-диска новый диск можно приобрести у ближайшего дилера Sony или в сервисном центре Sony.

Подключение кабеля питания переменного тока

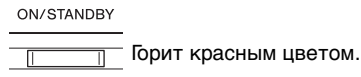
- 1 Вставьте кабель питания переменного тока в гнездо AC IN, затем подключите держатель штекера к кабелю питания переменного тока.



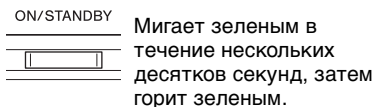
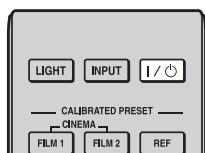
- 2 Сдвиньте держатель штекера по кабелю питания переменного тока для крепления к устройству.



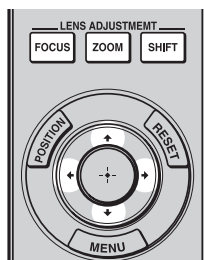
- 1 Расположите устройство таким образом, чтобы объектив находился параллельно экрану.
- 2 После подключения кабеля питания переменного тока к устройству подключите кабель питания переменного тока к сетевой розетке.



- 3 Нажмите кнопку I/⏻ (вкл./режим ожидания), чтобы включить устройство.



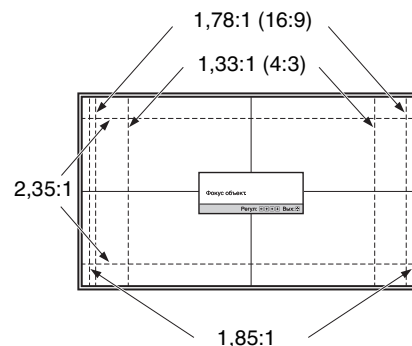
- 4 Выполните проецирование изображения на экран, затем отрегулируйте фокус, размер и положение.



- 1 **Отрегулируйте фокусное расстояние.**
Нажмите кнопку LENS ADJUSTMENT (FOCUS), чтобы отобразить окно регулировки “Фокус объект.” (тестовый образец). Отрегулируйте затем фокус изображения с помощью кнопок $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.
- 2 **Отрегулируйте размер изображения.**
Нажмите кнопку LENS ADJUSTMENT (ZOOM), чтобы отобразить окно регулировки “Вариообъектив” (тестовый образец). Отрегулируйте затем размер изображения с помощью кнопок $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.

- 3 **Отрегулируйте положение изображения.**
Нажмите кнопку LENS ADJUSTMENT (SHIFT), чтобы отобразить окно регулировки “Сдвиг объект.” (тестовый образец). Отрегулируйте надлежащее положение изображения с помощью кнопок $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$.

Окно регулировки объектива (тестовый образец)



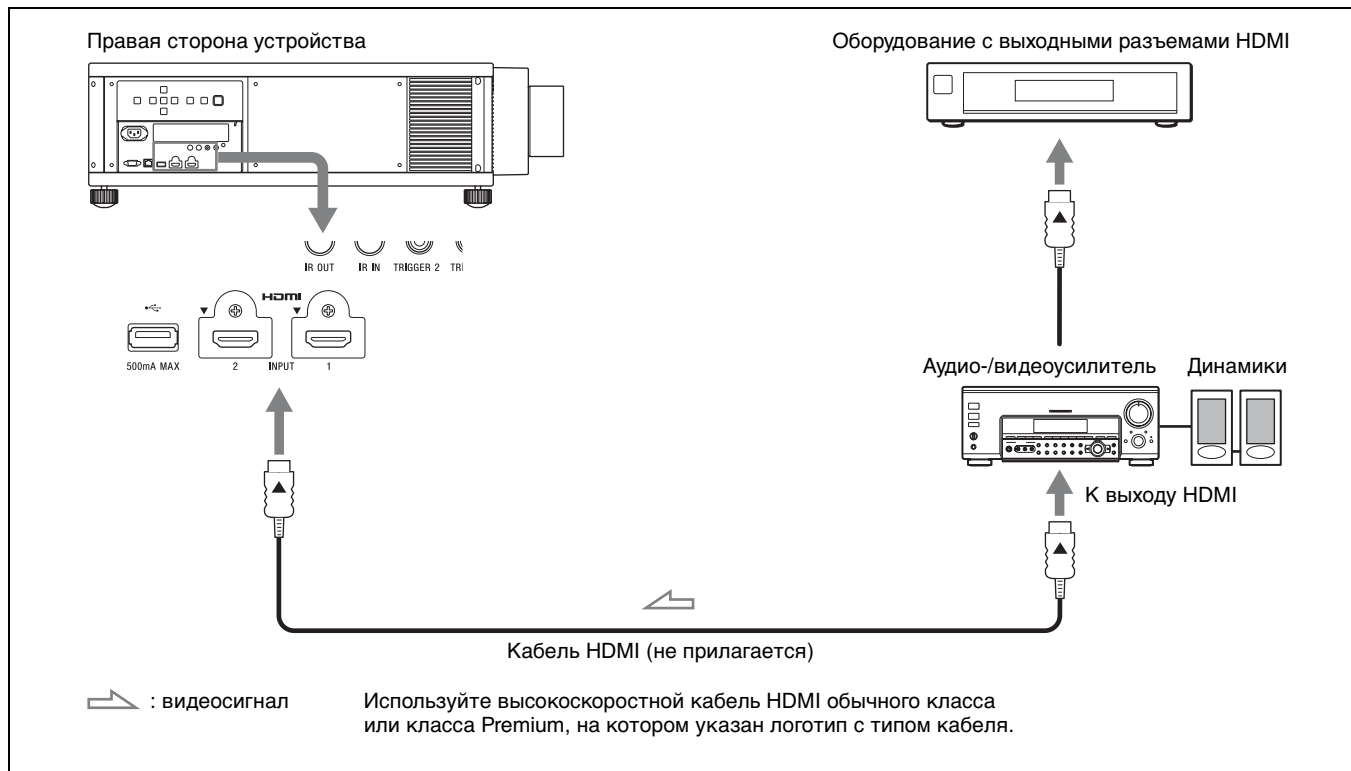
Пунктирные линии указывают на размеры экрана каждого форматного соотношения.

Для получения дополнительной информации см. раздел “Соединения и подготовка” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

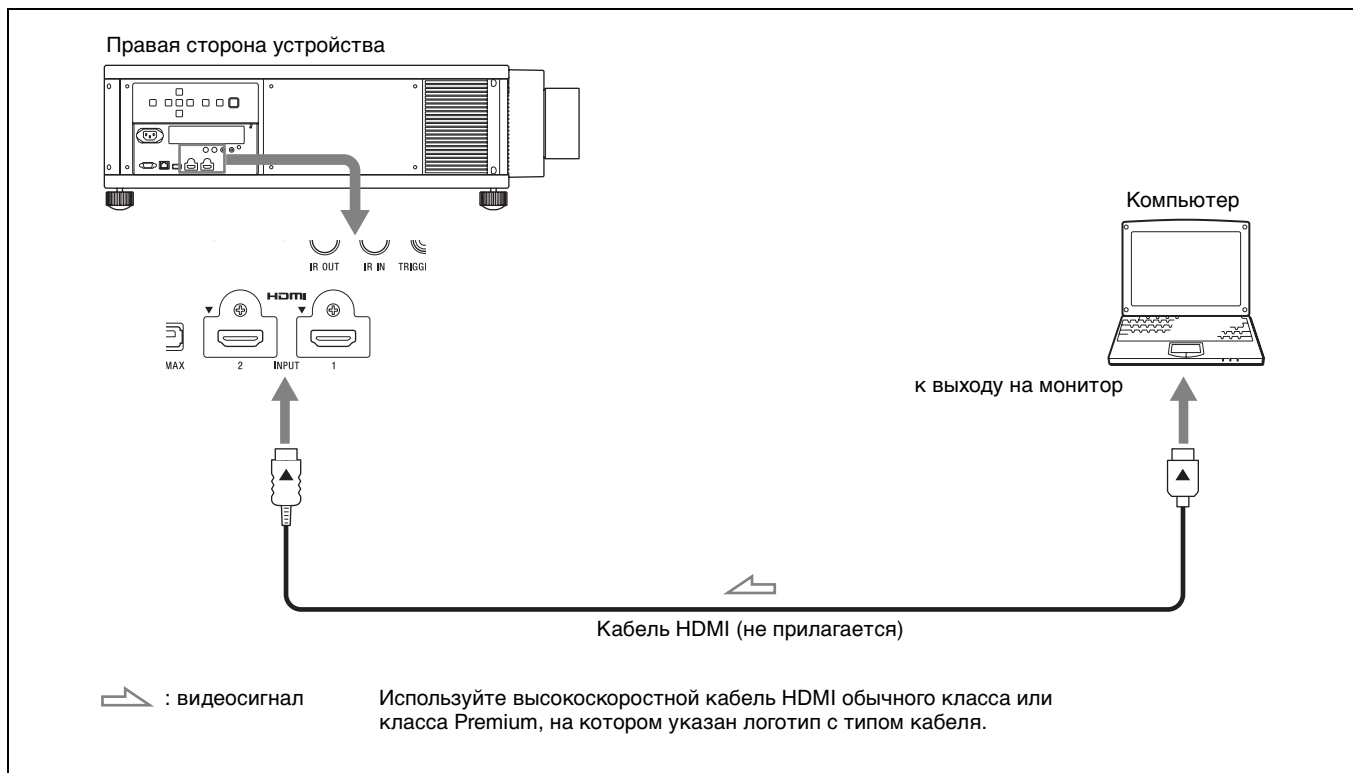
При подключении выполните следующие действия.

- Выключите все оборудование перед выполнением любых подключений.
- Используйте соответствующий кабель для каждого соединения.
- Вставьте штекеры кабеля надлежащим образом; ненадежное соединение штекеров может привести к неисправности или низкому качеству изображения. При отсоединении кабеля тяните за штекер, а не за сам кабель.
- См. инструкции по эксплуатации подключенного оборудования.

Подключения к видеомаягнитофону



Подключение к компьютеру



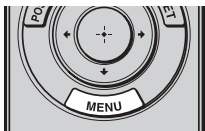
Для получения дополнительной информации см. раздел “Соединения и подготовка” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Шаг 4.

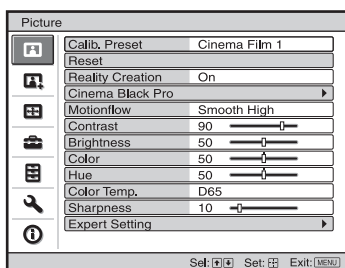
Выбор языка меню

По умолчанию для отображаемых меню, сообщений и т. д. выбран английский язык.
Для изменения языка экрана выполните следующие действия:

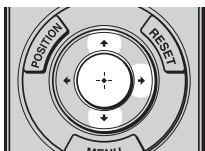
- 1 Нажмите кнопку MENU для отображения меню.







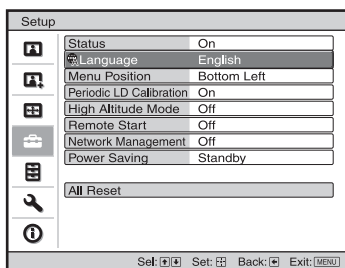
Появится окно меню.




- 2 Выберите язык меню.



- 1 Нажмите **↑/↓**, чтобы выбрать меню Setup , затем нажмите **→** или .
- 2 Нажмите **↑/↓**, чтобы выбрать меню “ Language”, затем нажмите **→** или .

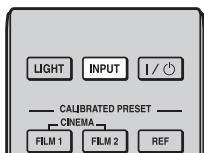


- 3 Нажмите **↑/↓/←/→**, чтобы выбрать язык, затем нажмите **→** или .

- 3 Нажмите кнопку MENU, чтобы выключить окно меню.

Проецирование изображения

- 1 Включите устройство и оборудование, подключенное к устройству.
- 2 Нажмите INPUT для отображения панели входа на проекционной поверхности.



- 3 Выберите оборудование, с которого следует отображать изображения. Нажимайте повторно INPUT или нажмите $\uparrow/\downarrow/\oplus$ (ввод) для выбора оборудования, с которого следует выполнять проекцирование.



Пример: для просмотра изображения с видеоборудования, подключенного к разъему HDMI 1 данного устройства.

Выключение питания

- 1 Нажмите кнопку I/O (вкл./режим ожидания). Отобразится сообщение “ПИТАНИЕ ВЫКЛ?”
- 2 Нажмите кнопку I/O (вкл./режим ожидания) еще раз до того, как сообщение исчезнет. Индикатор ON/STANDBY будет мигать зеленым, а вентилятор продолжать работать для внутреннего охлаждения.

Вентилятор остановится, а индикатор ON/STANDBY изменит состояние, он перестанет мигать зеленым и будет гореть красным.

Можно отсоединить кабель питания переменного тока.

Примечание

Ни в коем случае не отсоединяйте кабель питания переменного тока при включенном устройстве.

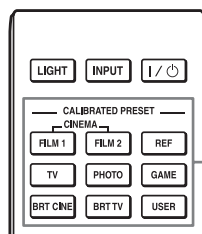
Можно отключить устройство, удерживая кнопку I/O (вкл./режим ожидания) в течение около 1 секунды, не выполняя вышеуказанные действия.

Для получения дополнительной информации см. раздел “Проецирование” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

Выбор режима просмотра изображений

Можно выбрать режим просмотра изображений, который наилучшим образом подходит к типу видеисточника или условиям помещения. Можно сохранить и использовать различные режимы предварительных настроек для изображений 2D/3D соответственно.

Нажмите одну из кнопок CALIBRATED PRESET.



Кнопки CALIBRATED PRESET

| Настраиваемые элементы | Описание |
|------------------------|--|
| CINEMA FILM 1 | Качество изображения, подходящее для воспроизведения высокочастотных и четких изображений, типичных для позитивов. |
| CINEMA FILM 2 | Качество изображения, подходящее для воспроизведения насыщенных и цветных изображений, типичных для кинотеатров, на основе параметра “Кинофильм 1”. |
| CINEMA DIGITAL *1 | Качество изображений, подходящее для воспроизведения цифровых изображений с эффектом изображения в кинотеатре со спецификациями DCI. |
| REF | Настройка качества изображения, подходящая для воспроизведения достоверного оригинального изображения или отображения качества изображения без каких-либо регулировок. |
| TV | Качество изображения, подходящее для просмотра телевизионных программ, спортивных мероприятий, концертов и других видеозаписей. |
| PHOTO | Идеально подходит для проекцирования фотоснимков, снятых цифровой камерой. |
| GAME | Качество изображения, подходящее для игр с хорошо модулированными цветами и малым временем отклика. |
| BRT CINE | Качество изображения, подходящее для просмотра фильмов в условиях яркого освещения. |

| Настраиваемые элементы | Описание |
|------------------------------------|---|
| BRT TV | Качество изображения, подходящее для просмотра телевизионных программ, спортивных мероприятий, концертов и других видеоизображений в условиях яркого освещения. |
| USER1, USER2, USER3 * ² | Регулировка качества изображения в соответствии с предпочтениями пользователя и сохранение этой настройки. По умолчанию настройка совпадает с “REF” |

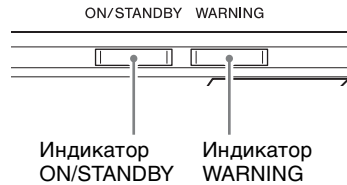
*1: Режим CINEMA DIGITAL недоступен на пульте дистанционного управления.

*2: Режим USER1 можно выбрать, нажав кнопку USER. Режим USER2 и режим USER3 недоступны на пульте дистанционного управления.

Устранение ошибок

Об индикаторах

Индикатор ON/STANDBY или WARNING загорается или мигает при наличии какой-либо неисправности проектора.



| Мигают/горят индикаторы | Число миганий | Вероятная причина и метод устранения |
|--|---------------|---|
| <p>(Горит красным (Мигает красным) цветом)</p> | Три раза | Низкая интенсивность светового луча по причине сбоя в работе источника света и нарушения питания источника света. Выключите питание на некоторое время, а затем снова включите его. Если симптомы сохраняются, обратитесь за консультацией к квалифицированным сотрудникам компании Sony. |
| <p>(Горит красным (Мигает красным) цветом)</p> | Шесть раз | Устройством обнаружено сотрясение в результате падения. Если обнаружен сбой в работе устройства, обратитесь к квалифицированному персоналу компании Sony. Если сбоев в работе устройства не обнаружено, отсоедините кабель питания переменного тока и убедитесь, что индикатор ON/STANDBY не горит, затем подключите кабель питания переменного тока и включите устройство. |
| <p>(Мигает красным) (Мигает красным) Оба индикатора мигают</p> | Восемь раз | Объектив установлен ненадежно. |
| <p>(Мигает красным) (Мигает красным) Оба индикатора мигают</p> | Два | Необычно высокая внутренняя температура. Убедитесь, что ничто не блокирует вентиляционные отверстия и устройство не используется высоко над уровнем моря. |

Примечание

Если индикатор начинает мигать способом, отличным от вышеуказанных, а симптомы остаются даже после выполнения вышеуказанных действий, обратитесь к квалифицированному персоналу компании Sony.

При возникновении каких-либо проблем или отображении сообщения об ошибке на экране см. раздел “Устранение ошибок” в документе Инструкция по эксплуатации, содержащемся на прилагаемом компакт-диске.

關於快速參考手冊

本快速參考手冊說明用於投射畫面的安裝與基本操作，並說明處理與使用本裝置時，您必須留心的重要事項與注意事項。

必要時請參閱“關於指示燈”。

關於操作的詳細資料，請參閱隨附 CD-ROM 中的操作說明。

步驟 1

準備 第 9 頁

步驟 2

安裝本機 第 10 頁

步驟 3

連接裝置 第 11 頁

步驟 4

選擇選單語言 第 13 頁

步驟 5

投影 第 14 頁

故障處理

關於指示燈 第 15 頁

在開始操作本裝置之前，請先仔細閱讀本手冊，並保留本手冊以供日後參考。

警告

若要避免起火或觸電危險，請勿將本機器曝露在雨中或潮濕環境中。

為避免觸電，切勿擅自打開機殼檢修，必須找合格人員為您服務。

警告

此設備必須接地線。

警告

當安裝本裝置時，請在固定線路中配置一個可方便使用的斷電裝置，或將電源插頭連接至靠近裝置且可方便使用的電源插座。如果在裝置運作期間發生故障，請操作斷電裝置以便將電源關閉，或拔下電源插座。

注意

基於安全，如果周邊裝置連線可能具有極高的電壓，則不可將周邊裝置接頭連接至下列連接埠：

LAN 接頭

警告

1. 使用符合各國適行安全法規的核准電源線（3 接腳）/ 設備接頭 / 具接地接頭的插頭。
2. 使用符合正確電壓（電壓、安培）的電源線（3 接腳）/ 設備接頭 / 插頭。

如果您對使用上述電源線 / 設備接頭 / 插頭有任何問題，請洽詢合個的維修人員。

注意

遙控器需使用下列尺寸及數量的電池。

- AA (R6)
- 兩顆

為避免爆炸風險，僅可使用下列類型的電池。

- 錳或鹼性電池

注意

如果更換的電池不正確，會有爆炸的危險。僅使用製造商建議的同一種或相當類型的電池進行更換。當您棄置電池時，必須遵循當地或所在國家的法律規定。

關於 3D 眼鏡

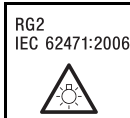
3D 眼鏡透過藍牙技術與投影機通訊以顯示 3D 訊號。

- (a) 無線電設備運作的頻率波段：2.4 - 2.4835 GHz
- (b) 無線電設備運作的頻率波段中發送的最大無線電頻率功率：
4.30 dBm (E.I.R.P.)



IEC 60825-1:2014

第一類雷射產品



注意

本產品可能會發出危險的光學輻射。

根據 IEC 62471:2006，來自投影機的光線被歸類為「風險群組 2」(RG2)。

警告：使用時請勿直視鏡頭。

注意

若不遵從這裡指定的方式使用控制元件、進行調整或執行程序，可能會導致危險的輻射外洩。

注意

使用本產品中的光學儀器將增加對眼睛的傷害。

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

更換 / 棄置 3D 眼鏡電池的注意事項

若電池更換不正確，可能引起爆炸。

僅能使用製造商建議的相同或同類型電池進行更換。

當您棄置電池時，必須遵循當地或所在國家的法律規定。

標籤的位置資訊

1 類 RG2 標籤 **說明標籤**

IEC60825-1:2014 JIS C6802:2014 RG2 IEC 62471:2006

LASER 1

レーザー クラス1

CAUTION Possibly hazardous optical radiation emitted from this product

注意 本製品から潜在的に危険な光が放射されています

FÖRSIKTIGHET Möjlig farlig optisk strålning avges från denna produkt

ACHTUNG Möglicherweise gefährliche optische Strahlung

ATTENTION Possibilité de rayonnements optiques dangereux émis par ce produit

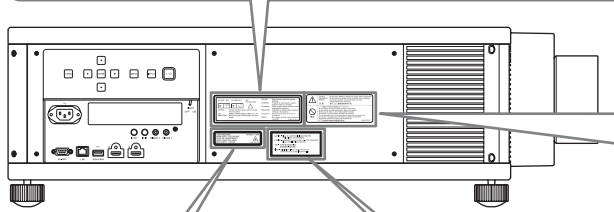
ATTENZIONE Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose

PRECAUCIÓN Posibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto

Осторожно Возможно опасное оптическое излучение

DIKKAT Bu üründen tehlikeli optik radyasyon yayılabilir

4-585-125-01 A



警告標籤

注意

禁止

Caution Do not allow children to operate this product without supervision.

Avertissement Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance.

DIKKAT Çocukların gözetim altında olmadan bu ürünü çalıştırmalarına izin vermeyin.

注意 请不要让儿童独自使用本产品。

レンズ面のすぐ前で光を遮らないでください。
Do not obstruct the light just before the lens of the projector.

Ne pas obstruer la lumière juste devant l'objectif du projecteur.

Nicht das Licht direkt vor dem Projektorobjektiv blockieren.

No obstruya la luz justo delante del objetivo del proyector.

Не загрожайте свет непосредственно перед линзой проектора.

Non ostruire il passaggio della luce davanti all'obiettivo del proiettore.

Projektörün lensinin önündeki ışığı engellemeyin.

不要在投影机的镜头前面遮挡光线。

4-585-124-01

3R 類標籤

LASER RADIATION IEC60825-1:2007

AVOID DIRECT EYE EXPOSURE

CLASS 3R LASER PRODUCT

WAVE LENGTH:440-480nm

MAX OUTPUT < 245mW

4-585-125-01 B

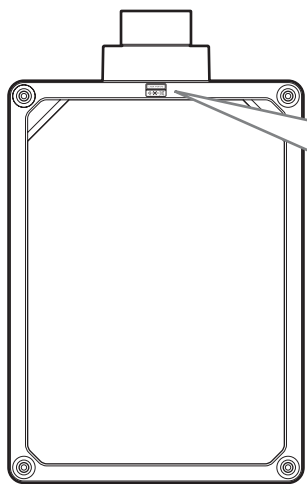
標籤 (適用於維修人員)

CAUTION - Class 3R LASER RADIATION WHEN OPEN
AVOID DIRECT EYE EXPOSURE

ATTENTION - RAYONNEMENT LASER DE CLASSE 3R - EN CAS D'OUVERTURE
EVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX

注意 - 打开时有3R类激光辐射
避免眼睛受到直接照射

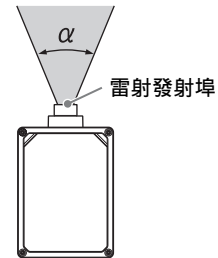
DIKKAT - AÇILDIĞINDA Sınıf 3R LAZER RADYASYONU
DOĞRUDAN GÖZE GELMESİNDEN KAÇININ



光圈標籤

LASER APERTURE

來自本機鏡頭的光束發散角



| 鏡頭 | 最大縮放: α | 最小縮放: α |
|------------|----------------|----------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

光源規格

4.0 W, 80 雷射二極體 (438 to 452 nm)
2.9 W, 20 雷射二極體 (458 to 472 nm)



廢電池請回收

| 設備名稱：家庭劇院投影機 | | | | | | |
|-------------------------------------|------------|-----------|-----------|----------------------------|---------------|-----------------|
| 單元 | 限用物質及其化學符號 | | | | | |
| | 鉛 (Pb) | 汞 (Hg) | 鎘 (Cd) | 六價鉻 (Cr ⁺⁶) | 多溴聯苯 (PBB) | 多溴二苯醚 (PBDE) |
| 印刷電路板 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 外殼 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 光學組件 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 電源供應單元 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 輸出入端子 | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 附配件(遙控器/電源線) | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 備考1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 | | | | | | |
| 備考2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。 | | | | | | |

T4-1

注意事項

關於安全

- 確定本機的操作電壓與您當地的供電電壓相同。
- 若有任何液體或固體滲入或掉入機殼中，請拔下本機插頭，並請合格人員檢查，然後才可繼續使用。
- 如果打算幾天不使用本機，請將本機的插頭從牆上插座拔下。
- 若要拔掉電源線，請抓住插頭拔出。切勿拉扯電源線本身。
- 牆上插座必須靠近本機並易於插拔。
- 只要本機的電源線仍連接在牆壁電源插座上，即使本機的電源已經關閉，但本機仍然未與交流電源斷開連接。
- 使用時請勿直視鏡頭。
- 請勿將手或物體置於通風孔附近。排氣溫度高。

關於防止內部積熱

使用 I/⏻ (ON/STANDBY) 按鈕關閉電源後，請勿在冷卻風扇仍運轉時斷開本機與牆上電源插座的連接。

注意

本機配備通風孔（進氣 / 排氣）。請勿阻塞通風孔或是在附近放置任何物品，以免內部過熱，造成畫質變差或本機受損。

關於重新包裝

請保存原先的外箱和包裝材料；當您需要運送本機時將十分便利。為了獲得最大保護，請依照原廠包裝方式重新包裝本機。

關於觀看 3D 視訊影像

安全注意事項

- 觀看 3D 視訊影像時，只能使用 3D 眼鏡。
- 若您發現跳動或閃爍的情形，請關閉室內照明。
- 沒有成人適當監督下的兒童不可使用本產品。
- 在彎折鏡框時，請小心不要使 3D 眼鏡的轉軸夾到手指。
- 請勿改裝 3D 眼鏡或使其掉落。
- 如果眼鏡破碎，請讓嘴巴或眼睛避開碎片。

關於光源相關部件的檢查

由於本機採用雷射，對光源相關部件執行維護或檢查時，需要特別留意並確保環境安全。務必洽詢合格的 Sony 人員（需付費）。

關於散熱

投影機機殼的溫度在使用時或在剛使用後可能會提高，但是這不是故障。

關於 LCD 投影機

LCD 投影機採用高精度技術製造。不過，您可能會發現細小的黑點和 / 或亮點（紅色、藍色或綠色）一直出現在 LCD 投影機上。這是製造過程的正常結果，並不是故障。

此外，當您使用多個 LCD 投影機投射到螢幕上時，即使其型號相同，這些投影機之間的色彩重現可能不同，因為每台投影機的色彩平衡設定可能不同。

關於凝結

如果安裝投影機的地方室內溫度快速改變，或是將投影機從寒冷的地方突然移至溫暖的地方，投影機內可能會產生凝結。由於凝結可能造成故障，因此請小心調整空調機的溫度設定。如果產生凝結，讓投影機電源打開擱置約兩小時後再使用。

關於安全的注意事項

- 由於未針對傳輸裝置採取適當的安全措施、因傳輸規格造成無法避免的資料洩漏，或是任何安全問題所導致的任何損壞，SONY 恕不負責。
- 視操作環境而定，網路上未經授權的第三方可能可以存取本機。連接本機至網路時，請確定確認網路受到安全防護。
- 為了安全考量，使用連接網路的本機時，強烈建議透過網頁瀏覽器存取控制視窗，並變更原廠預設值的存取限制設定（請參閱操作說明中的“使用網路功能”）。也建議定期變更密碼。
- 在進行設定期間或進行設定之後，請勿在網頁瀏覽器中瀏覽任何其他網站。由於仍在網頁瀏覽器中維持登入狀態，完成設定時請關閉網頁瀏覽器，以防止未經授權的第三方使用本機或是有害程式運作。

注意

- 在使用前請始終確認本機運行正常。無論保修期內外或基於任何理由，SONY 對任何損壞概不負責。由於本機故障造成的現有損失或預期利潤損失，不作（包括但不限於）賠償或賠償。
- SONY 不對本機使用者或第三方提出的索賠要求負起任何責任。
- SONY 不對因環境因素而中止或停止本機相關服務，負起任何責任。

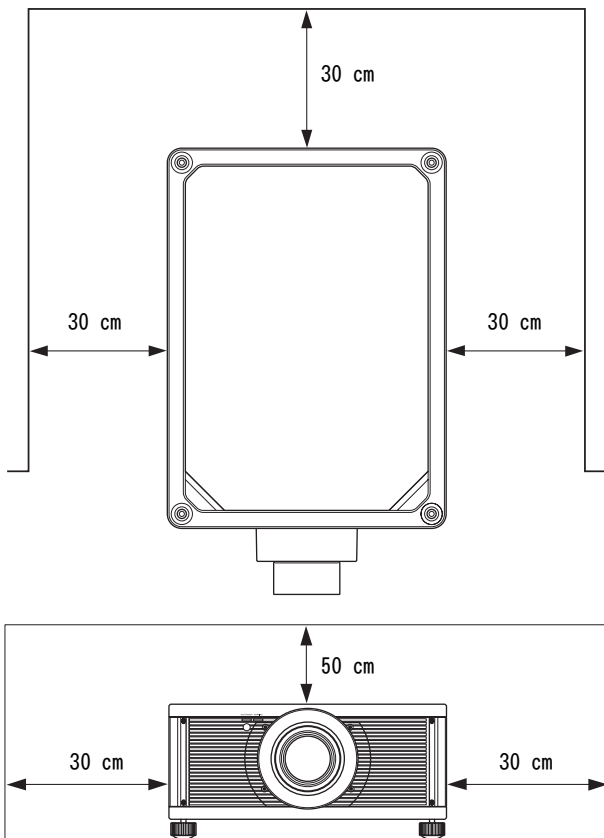
關於安裝和使用的注意事項

不適合的安裝

在下列情況下請勿放置本機，以免造成本機故障或損壞。

靠近牆壁

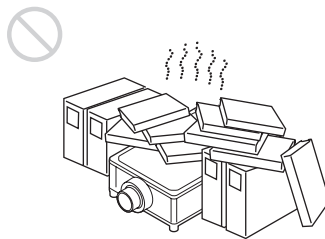
為保持本裝置的性能與可靠度，請在裝置與牆壁之間留下空間，如圖所示。



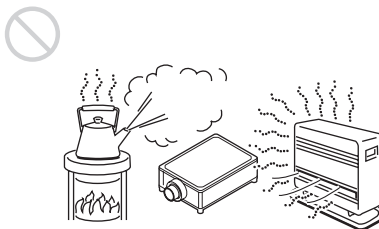
請注意，通風口這一邊的牆壁可能會變熱。來自於空調機，或本機或其他裝置通風孔的空氣可能會造成螢幕震動。請勿將本機安裝於空調機或這些裝置通風孔送出的空氣會吹到本機正面的區域中。

通風不良的地方

在本機周圍留下 30 cm 以上的空間。

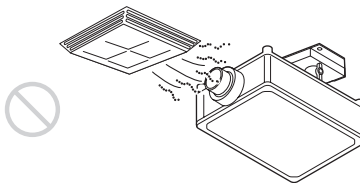


高溫和潮濕



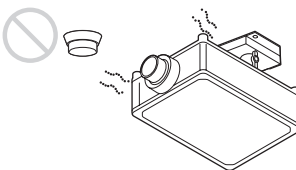
會遭受空調機直接冷風或暖風吹到的位置

將本裝置安裝於這種位置，可能會因為濕氣凝結或溫度上升而導致裝置故障。

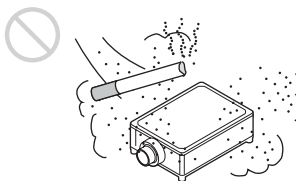


靠近熱量或煙霧偵測器

偵測器可能會故障。



多塵和多煙的地方




不適合的條件

使用本機時，切勿進行以下任何一項操作。

阻塞通風孔（進氣或排氣）



在高地安裝本機時

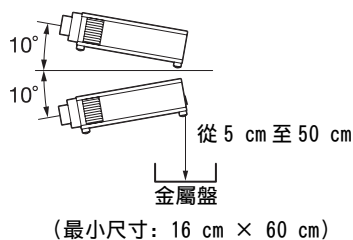
在 1500 m 或更高的海拔使用本機時，將設置  選單上的“高海拔高度模式”設定為“開”。在高地使用本機時，若未設定此模式，可能會造成不良影響，例如降低某些元件的可靠性。

對於經銷商

- 將投影機安裝在天花板上時，必須使用 Sony 支架或建議的同等支架進行安裝。
- 牢牢安裝到天花板時，務必牢牢固定機殼蓋。
- 連接或取下鏡頭時，請務必要詢問合格的 Sony 人員。

注意

本機傾斜 10 度以上而投影時，請按照下列指示的距離，直接在後面通風孔下方安裝金屬盤。確保異物或液體不會進入通風孔中。



將本機安裝在天花板上的安全注意事項

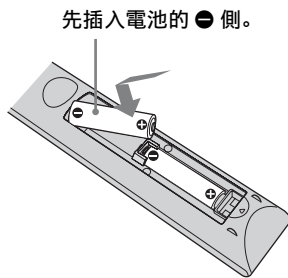
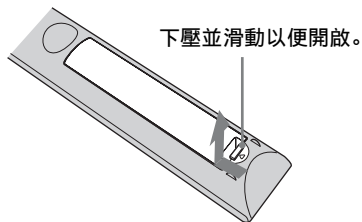
- 切勿自行將投影機安裝在天花板上或搬運投影機。務必洽詢合格的 Sony 人員（需付費）。
- 將本機安裝在天花板上時，務必使用安全鋼索線等以防止本機掉落。請將安裝工作委託給有經驗的承包商或安裝人員。

檢查隨附配件

請檢查包裝箱，確定含有下列物品：

- 遙控器 RM-PJ24 (1)
- AA (R6) 錳電池 (2)
- AC 電源線 (1)
- 插頭固定器 (1)
- 快速參考手冊 (本手冊) (1)
- 操作說明 (CD-ROM) (1)

將電池插入遙控器內



處理遙控器時的注意事項

- 請小心握持遙控器。請勿讓它掉落或遭到踩踏，或噴濺到任何液體。
- 請勿將遙控器置於靠近熱源或遭受直接日照之處，或潮濕的房間內。

使用 CD-ROM 手冊

您可使用電腦上所安裝的 Adobe Reader 閱讀手冊。您可免費從 Adobe 網站下載 Adobe Reader。

- 1 開啟 CD-ROM 中的 index.html 檔案。
- 2 選擇並按一下希望閱讀的手冊。

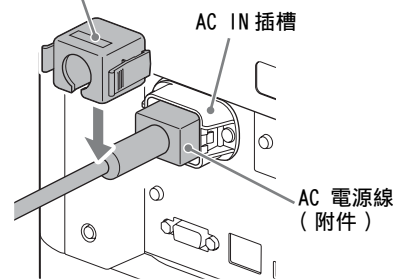
注意

若您遺失或損壞 CD-ROM，可向 Sony 經銷商或 Sony 服務櫃台購買新品。

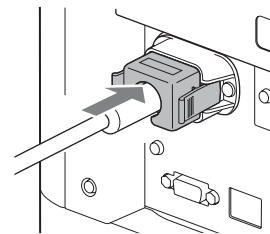
連接 AC 電源線

- 1 將 AC 電源線插入 AC IN 插槽中，然後將插頭固定器連接器到 AC 電源線。

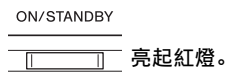
插頭固定器 (附件)



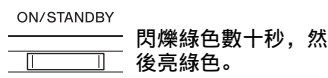
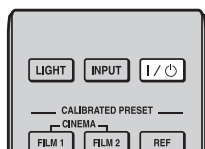
- 2 將插頭固定器在 AC 電源線上滑動以固定到本機上。



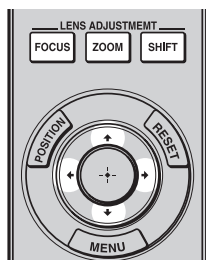
- 1 放置本機時，要使鏡頭與螢幕平行。
- 2 將交流電源線連接至本機後，將交流電源線插入牆壁電源插座。



- 3 按下 I/⏻ (開 / 待機) 按鈕開啟本機。

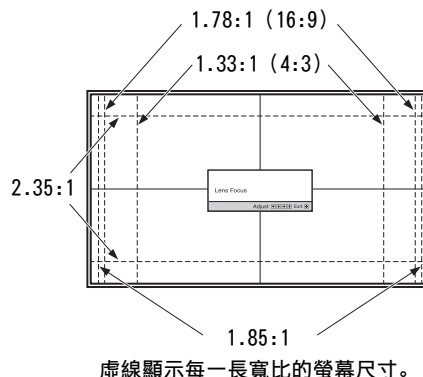


- 4 在螢幕上投影影像，然後調整對焦、大小與位置。



- 1 調整對焦。
按下 LENS ADJUSTMENT (FOCUS) 按鈕以顯示鏡頭對焦調整視窗 (測試模式)。然後按下 ↑/↓/←/→ 按鈕調整影像對焦。
- 2 調整圖像尺寸。
按下 LENS ADJUSTMENT (ZOOM) 按鈕以顯示鏡頭縮放調整視窗 (測試模式)。然後按下 ↑/↓/←/→ 按鈕調整圖像尺寸。
- 3 調整圖像位置。
按下 LENS ADJUSTMENT (SHIFT) 按鈕以顯示鏡頭移位調整視窗 (測試模式)。然後按下 ↑/↓/←/→ 按鈕調整圖像的適當位置。

鏡頭調整視窗 (測試模式)



如需詳細資訊，請參閱隨附 CD-ROM 內操作說明中的“連接和準備”。

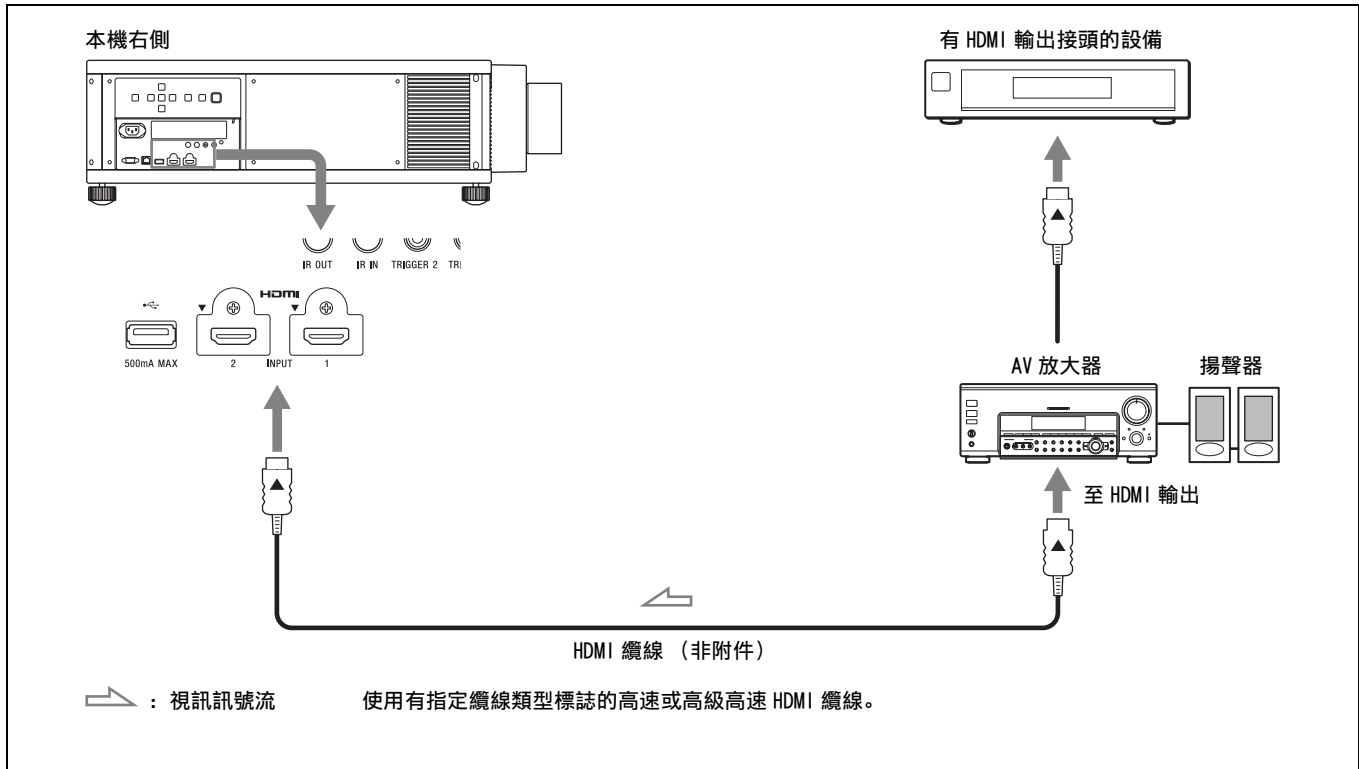
步驟 3

連接裝置

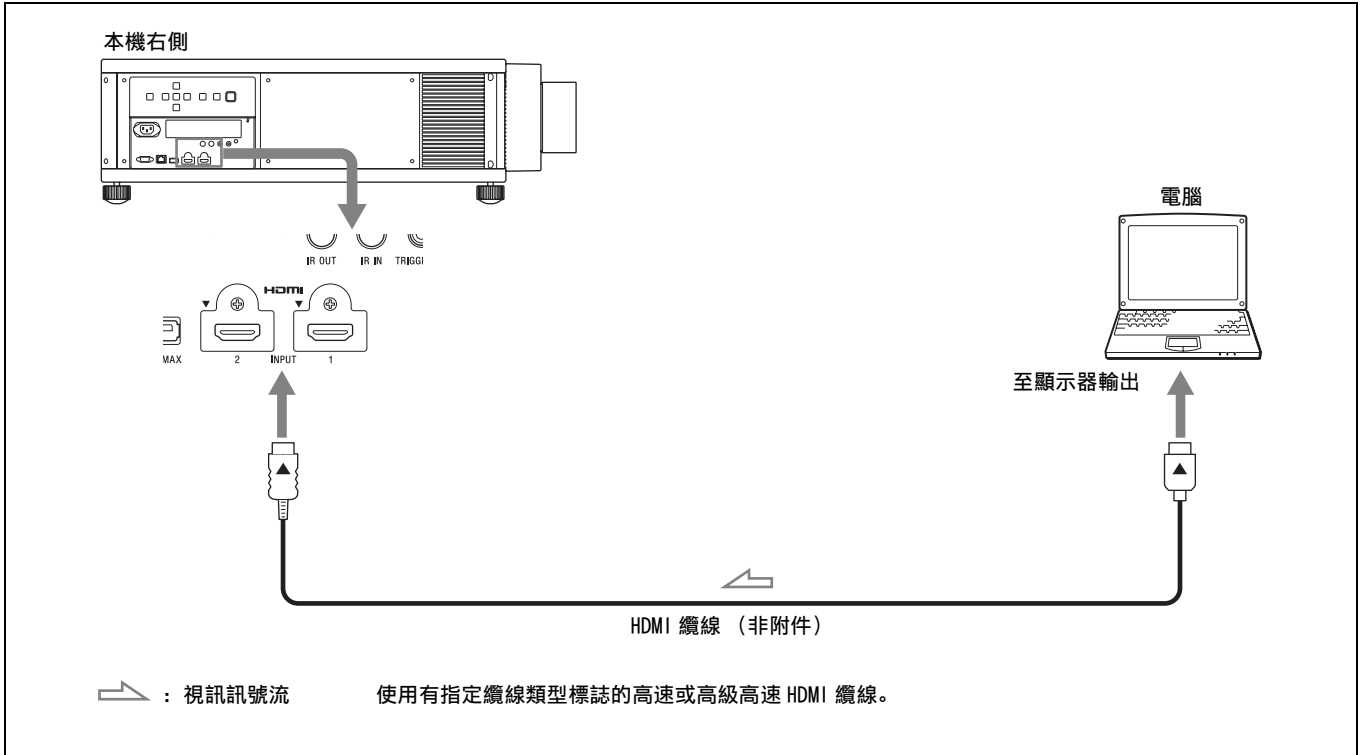
進行連接時，務必執行以下操作：

- 進行任何連接之前，關閉所有設備。
- 為每個連接使用適當的纜線。
- 正確插入纜線插頭；插頭處連接不良可能會造成故障或影像品質差。拉出纜線時，務必從插頭拉出，而不是拉纜線本身。
- 請參閱相連設備的使用說明書。

連接 VCR



連接電腦



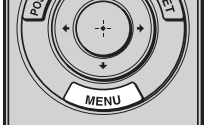
如需詳細資訊，請參閱隨附 CD-ROM 內操作說明中的“連接和準備”。

步驟 4

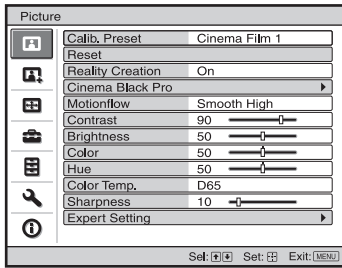
選擇選單語言

用於顯示選單、訊息等的語言預設設定是英文。
若要變更螢幕上的語言，請按照下列操作：

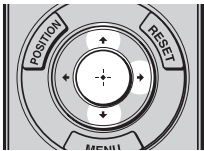
- 1 按下 MENU 以顯示選單。



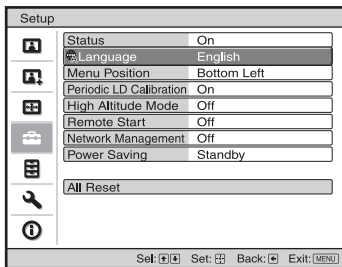
出現選單視窗。




- 2 選擇選單語言。



- 1 按下 ↑/↓ 選擇 Setup  選單，然後按下 → 或 。
- 2 按下 ↑/↓ 選擇 “ Language”，然後按下 → 或 。

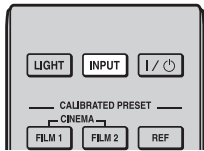


- 3 按下 ↑/↓/←/→ 選擇語言，然後按下 → 或 。

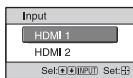
- 3 按下 MENU 關閉選單視窗。

投影影像

- 1 開啟本機和連接本機的設備。
- 2 按下 INPUT 在投影表面上顯示輸入面板。



- 3 選擇要顯示影像的設備。
反覆按 INPUT 或按 $\uparrow/\downarrow/\text{Set}$ (輸入) 以選擇要從其投影的設備。



範例：觀看連接本機 HDMI 1 接頭的視訊設備的影像。

關閉電源

- 1 按 I/⏻ (開 / 待機) 按鈕。
出現“斷電?”訊息。
- 2 此訊息消失前再次按下 I/⏻ (開 / 待機) 按鈕。
ON/STANDBY 指示燈閃爍綠色，風扇繼續運轉以降低內部熱量。

風扇停止，ON/STANDBY 指示燈從閃爍綠色變為亮紅色。

您可以斷開 AC 電源線的連接。

註

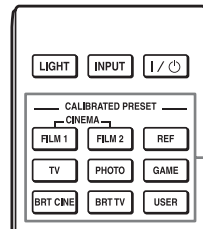
切勿在本機開啟時斷開 AC 電源線的連接。

若不執行上述步驟，按住 I/⏻ (開 / 待機) 按鈕約 1 秒也可關閉本機。

選擇影像觀看模式

可以根據視訊來源或房間狀況，選擇最適合的影像觀看模式。
可分別為 2D/3D 儲存和使用不同的預設模式。

按下 CALIBRATED PRESET 按鈕之一。



CALIBRATED PRESET 按鈕

| 設定項目 | 說明 |
|------------------------|--|
| CINEMA FILM 1 | 這種影像品質適用於再現主要正片的高度動態和清晰的影像。 |
| CINEMA FILM 2 | 這種影像品質適用於基於 Cinema Film 1 再現電影院典型的豐富色調和色彩。 |
| CINEMA DIGITAL *1 | 這種影像品質適合重现類似 DCI 規格的數位電影影像。 |
| REF | 這種影像品質設定適用於忠實再現原始影像品質，或適用於欣賞不經任何調整的影像品質。 |
| TV | 這種影像品質適用於觀看電視節目、體育運動、音樂會和其他視訊影像。 |
| PHOTO | 非常適用於投影用數位相機拍攝的靜態影像。 |
| GAME | 這種影像品質適用於玩遊戲，具有非常柔和的色彩且反應速度快。 |
| BRT CINE | 這種影像品質適合在明亮環境中觀賞影片。 |
| BRT TV | 這種影像品質適用於在明亮的環境中觀看電視節目、體育運動、音樂會和其他視訊影像。 |
| USER1, USER2, USER3 *2 | 調整影像品質以滿足您的需求，然後儲存設定。原廠預設設定與“REF”相同。 |

*1: 遙控器上沒有 CINEMA DIGITAL 模式。

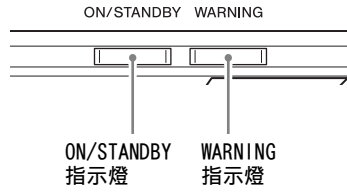
*2: 按下 USER 按鈕以選擇 USER1 模式。遙控器上沒有 USER2 模式與 USER3 模式。



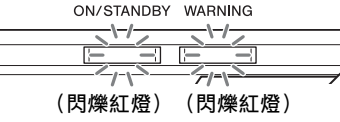
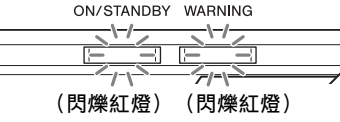
如需詳細資訊，請參閱隨附 CD-ROM 內操作說明中的“投影”。

故障處理

關於指示燈

如果投影機出現任何故障，ON/STANDBY 或 WARNING 指示燈會亮起或閃爍。



| 指示燈閃爍 / 亮起 | 閃爍次數 | 原因和解決方法 |
|--|------|--|
|  (亮紅色) (閃爍紅燈) | 三次 | 因為光源與光源電力異常，本機沒有正確亮起。關閉電源，一段時間後再開啟電源。 如果症狀仍然存在，請洽詢合格的 Sony 人員。 |
|  (亮紅色) (閃爍紅燈) | 六次 | 本機偵測到墜落衝擊。 如果本機出現異常，請洽詢合格的 Sony 人員。 如果本機沒有異常，請斷開 AC 電源線的連接，並檢查 ON/STANDBY 指示燈是否熄滅，然後連接 AC 電源線，並開啟本機電源。 |
|  (閃爍紅燈) (閃爍紅燈) 兩個指示燈均閃爍 | 八次 | 鏡頭沒有穩固連接。 |
|  (閃爍紅燈) (閃爍紅燈) 兩個指示燈均閃爍 | 兩次 | 內部溫度異常高。檢查以確定通風孔沒有受到阻擋，而且不是在高海拔地區使用本機。 |

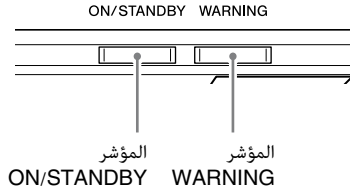
註

如果指示燈閃爍的方式不是上述任何一種，且在採取上述方法後症狀仍然存在，請洽詢合格的 Sony 人員。

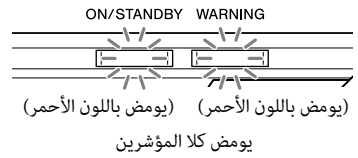
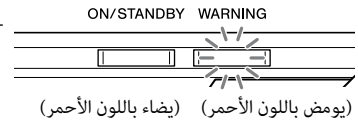
若有任何問題或畫面上顯示錯誤訊息，請參閱隨附 CD-ROM 內操作說明中的“故障處理”。

حول المؤشرات

يضيء المؤشر ON/STANDBY أو WARNING أو يومض إذا كانت هناك أي مشكلة في جهاز العرض لديك.



| مؤشرات الوميض/الإضاءة | عدد مرات الوميض | السبب والعلاج |
|-----------------------|-----------------|--|
| | ثلاث مرات | لا تضاء هذه الوحدة بصورة صحيحة نتيجة لأمر غير اعتيادي في مصدر الضوء والتيار الكهربائي لمصدر الضوء. أوقف التيار الكهربائي ثم أعد تشغيله بعد برهة من الزمن. إذا استمرت الأعراض، قم باستشارة فنيي سوني المؤهلين. |
| | ست مرات | تكشف الوحدة عن تصادم بسبب السقوط. إذا كان يوجد خلل بالوحدة، فاستشر فنيًا مؤهلاً تابعًا لشركة Sony. في حالة عدم وجود أي أمور غير عادية في الوحدة، افصل سلك طاقة التيار المتردد وتحقق من انطفاء المؤشر ON/STANDBY، ثم قم بتوصيل سلك طاقة التيار المتردد وقم بتشغيل الوحدة. |
| | ثمان مرات | لم يتم تركيب العدسة بإحكام. |
| | مرتان | درجة الحرارة الداخلية مرتفعة بشكل غير معتاد. افحص للتأكد من عدم وجود شيء يسد فتحات التهوية وأنه لا يجري استخدام الوحدة على ارتفاعات عالية. |



ملاحظة

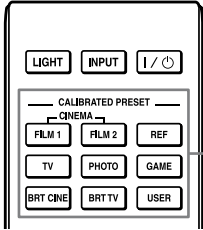
إذا بدأ المؤشر في الوميض بطريقة بخلاف المذكورة أعلاه، واستمر حدوث العرض حتى بعد تنفيذ الخطوات الموجودة أعلاه، فاستشر فنيًا مؤهلاً تابعًا لشركة Sony.

إذا حدثت مشكلة أو ظهرت رسالة خطأ على الشاشة، برجاء الرجوع إلى «التعامل مع الخطأ» في تعليمات التشغيل الموجودة على القرص المدمج المرفق.

تحديد وضع عرض الصورة

يمكنك تحديد وضع عرض الصورة الذي يلائم بشكل أفضل نوع مصدر الفيديو أو ظروف الغرفة.
يمكنك حفظ أوضاع الضبط المسبق المختلفة واستخدامها لـ 2D/3D على التوالي.

اضغط على أحد الأزرار CALIBRATED PRESET.



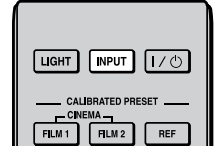
الأزرار CALIBRATED PRESET

| الوصف | عناصر التهيئة |
|--|------------------------|
| جودة صورة ملائمة لإعادة إنتاج صور واضحة وديناميكية بشكل كبير ونموذجية لفيلم حقيقي رئيسي. | CINEMA FILM 1 |
| جودة صورة تناسب إعادة إنتاج العدد الكبير من درجات الألوان والألوان الذي تجده في دور السينما، على أساس من التهيئة «فيلم سينما 1». | CINEMA FILM 2 |
| جودة الصورة الملائمة لإعطاء صور رقمية كصور الأفلام السينمائية الشبيهة بمواصفات DCI. | CINEMA DIGITAL* 1 |
| إعداد جودة صورة مناسب لك عندما تريد إعادة إنتاج جودة الصورة الأصلية بدقة، أو للاستمتاع بجودة الصورة، بدون أية تعديلات. | REF |
| جودة صورة مناسبة لمشاهدة برامج التلفزيون والرياضة والحفلات الموسيقية وغيرها من صور الفيديو. | TV |
| مثالي لعرض الصور الثابتة التي تم التقاطها بكاميرا رقمية. | PHOTO |
| جودة صورة مناسبة للألعاب، بألوان معدلة بشكل جيد واستجابة سريعة. | GAME |
| جودة الصورة الملائمة لمشاهدة الأفلام في بيئة مشرقة. | BRT CINE |
| جودة الصورة الملائمة لمشاهدة البرامج التلفزيونية والألعاب الرياضية والحفلات وصور الفيديو الأخرى في بيئة مشرقة. | BRT TV |
| لضبط جودة الصورة لتناسب ذوقك ثم حفظ الإعداد. الإعداد الافتراضي للمصنع مماثل لـ "REF". | USER1, USER2, USER3* 2 |

*1: الوضع CINEMA DIGITAL غير متاح على وحدة التحكم عن بُعد.
*2: يتم اختيار الوضع USER1 بالضغط على الزر USER. الوضع USER2 والوضع USER3 غير متاحين على وحدة التحكم عن بُعد.

عرض الصورة

- 1 قم بتشغيل كل من الوحدة والجهاز المتصل بها.
- 2 اضغط على INPUT لعرض لوحة الإدخال على سطح العرض.



- 3 حدد الجهاز الذي ترغب في عرض الصور منه.
اضغط على INPUT بشكل متكرر أو اضغط على (إدخال) ↑/↓ لاختيار الجهاز الذي سيتم العرض منه.



مثال: لعرض الصورة القادمة من جهاز الفيديو المتصل بموصل HDMI 1 الموجود على هذه الوحدة.

إيقاف القدرة

- 1 اضغط على الزر I/O (تشغيل/استعداد).
تظهر الرسالة «هل تود إيقاف القدرة؟».
- 2 اضغط على الزر I/O (تشغيل/استعداد) مرة أخرى قبل اختفاء الرسالة.
يوميض المؤشر ON/STANDBY باللون الأخضر ويستمر دوران المروحة لخفض الحرارة الداخلية.
تتوقف المروحة ويتغير المؤشر ON/STANDBY من الوميض باللون الأخضر إلى إضاءة ثابتة باللون الأحمر.
يمكنك فصل سلك طاقة التيار المتردد.

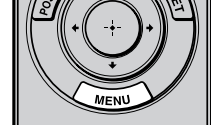
ملاحظة

لا تقم مطلقاً بفصل سلك طاقة التيار المتردد أثناء تشغيل الوحدة.
يمكنك إيقاف الوحدة عن طريق إبقاء الزر I/O (تشغيل/استعداد) مضغوطاً لمدة ثانية واحدة تقريباً، بدلاً من القيام بالخطوات أعلاه.

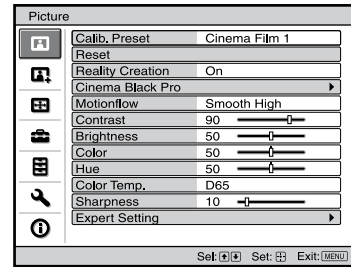
للحصول على مزيد من المعلومات، برجاء الرجوع إلى «العرض» في تعليمات التشغيل الموجودة على القرص المدمج المرفق.

ضبط المصنع للغة لعرض القوائم والرسائل وغيره هي الإنجليزية.
لتغيير اللغة على الشاشة، قم بما يلي:

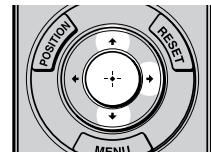
1 اضغط فوق MENU لعرض القائمة.



تظهر نافذة القائمة.

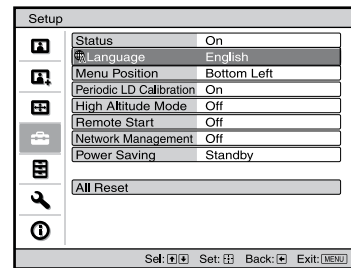


2 اختيار لغة القائمة.



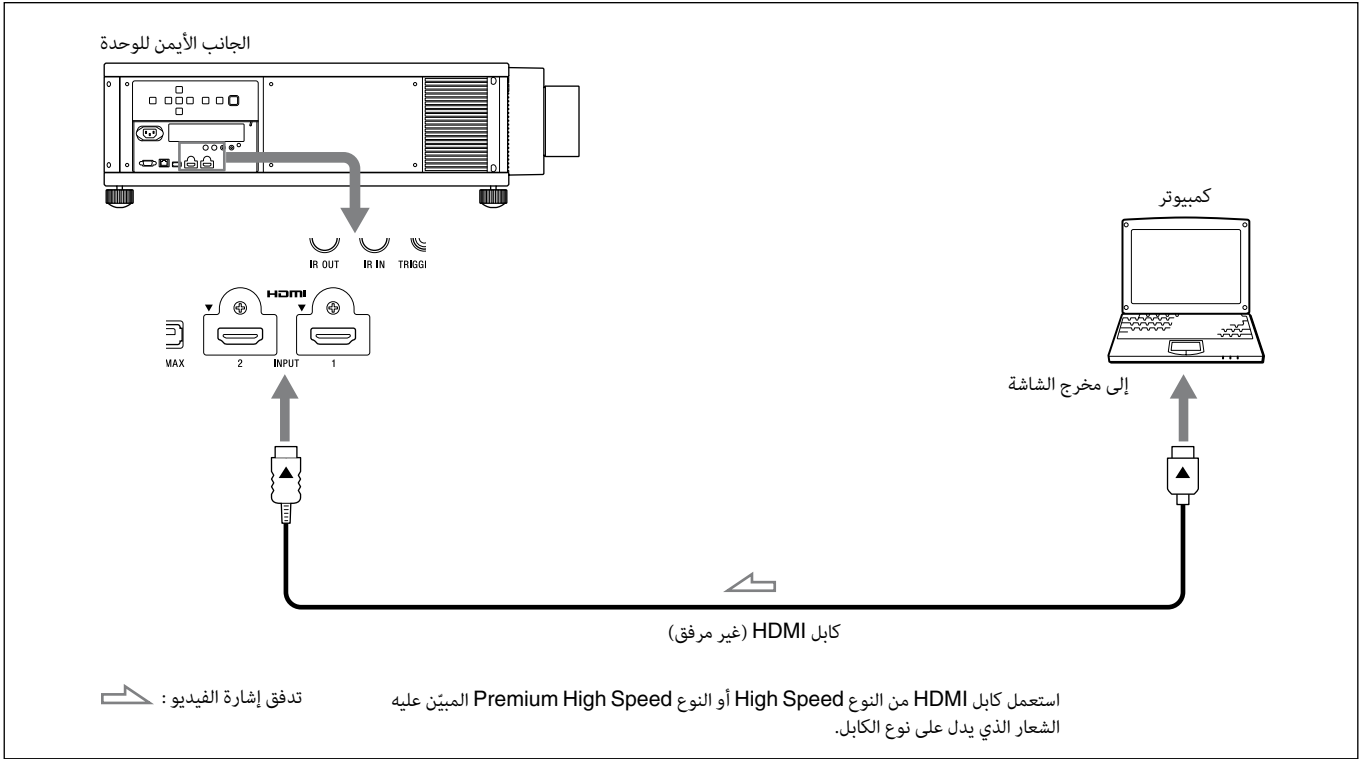
1 اضغط فوق \uparrow/\downarrow لاختيار قائمة **Setup** ثم اضغط فوق \rightarrow أو \odot .

2 اضغط فوق \uparrow/\downarrow لاختيار "Language" ثم اضغط فوق \rightarrow أو \odot .



3 اضغط فوق $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ لتحديد اللغة ثم اضغط فوق \rightarrow أو \odot .

3 اضغط على MENU لإيقاف تشغيل نافذة القائمة.

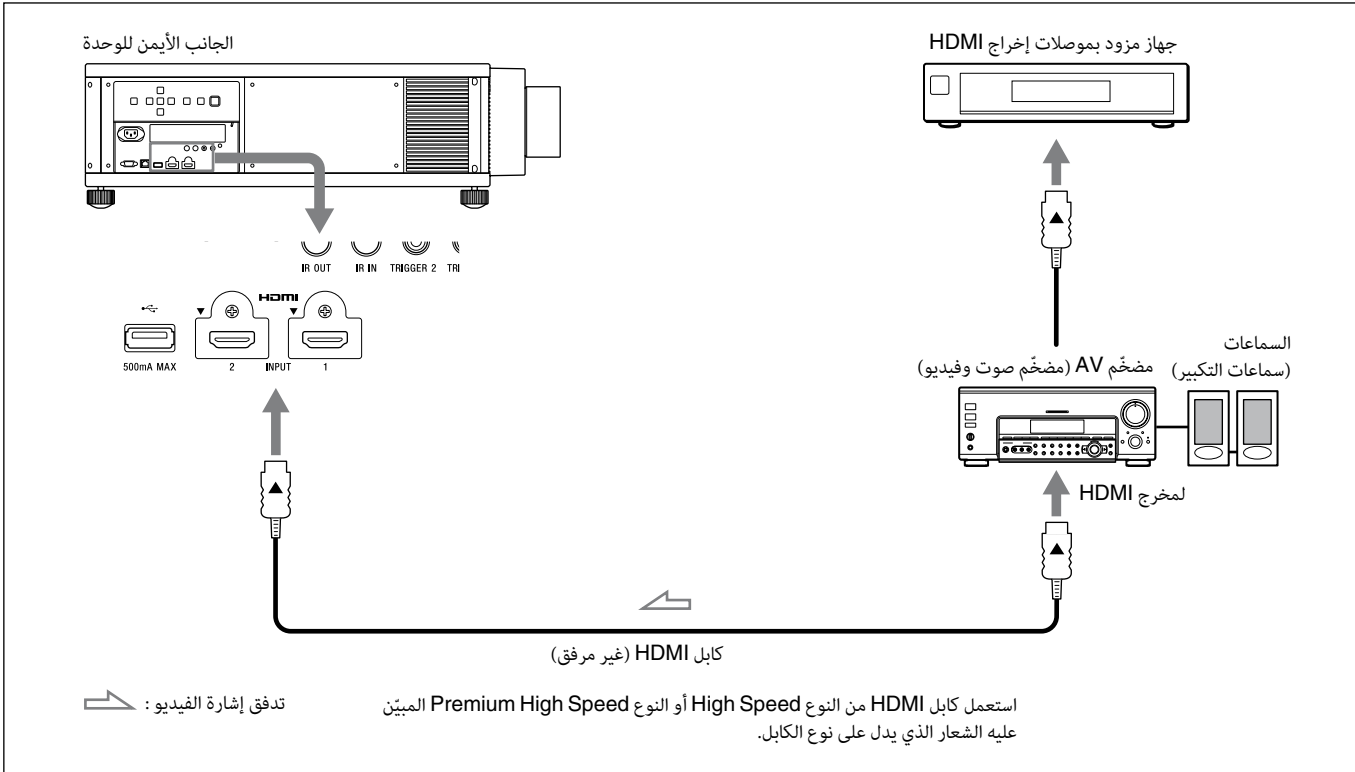


للحصول على مزيد من المعلومات، برجاء الرجوع إلى «التوصيلات والإعدادات» في تعليمات التشغيل الموجودة على القرص المدمج المرفق.

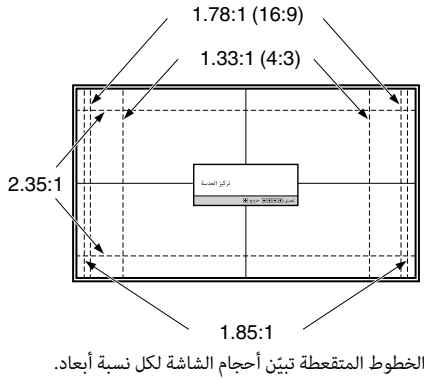
عند القيام بالتوصيلات، احرص على القيام بالتالي:

- قم بإيقاف تشغيل كل الأجهزة قبل القيام بعمل أية توصيلات.
- استخدم الكابلات المناسبة لكل توصيل.
- أدخل مقابس الكابل بالشكل الملائم؛ حيث أن التوصيل السيئ بالمقابس قد يتسبب في عطل أو جودة صورة سيئة. وعند قيامك بسحب كابل للخارج، تأكد من سحبه من المقبس، وليس من الكابل نفسه.
- ارجع إلى تعليمات تشغيل الأجهزة المتصلة.

التوصيل بجهاز VCR (مسجل كاسيتات فيديو)

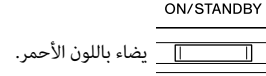



نافذة ضبط العدسة (نموذج الاختبار)

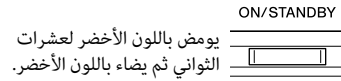
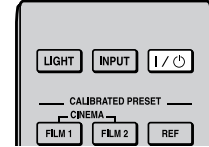


1 قم باختبار موضع الوحدة بحيث تكون العدسة موازية للشاشة.

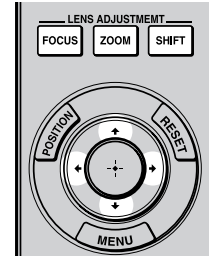
2 بعد توصيل سلك طاقة التيار المتردد بالوحدة، قم بتوصيل سلك طاقة التيار المتردد بمأخذ الحائط.



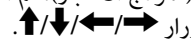
3 اضغط على الزر  (تشغيل/استعداد) لتشغيل الوحدة.



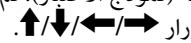
4 اعرض صورة على الشاشة، ثم اضبط التركيز البؤري والمقاس والموضع.



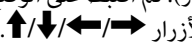
1 ضبط التركيز.

اضغط على الزر (FOCUS) LENS ADJUSTMENT لعرض نافذة ضبط تركيز العدسة (نموذج الاختبار). ثم اضبط تركيز الصورة عن طريق الضغط على الأزرار .

2 اضبط حجم الصورة.

اضغط على الزر (ZOOM) LENS ADJUSTMENT لعرض نافذة ضبط زوم العدسة (نموذج الاختبار). ثم اضبط حجم الصورة عن طريق الضغط على الأزرار .

3 اضبط وضع الصورة.

اضغط على الزر (SHIFT) LENS ADJUSTMENT لعرض نافذة ضبط انتقال العدسة (نموذج الاختبار). ثم اضبط على الوضع الصحيح للصورة عن طريق الضغط على الأزرار .

للحصول على مزيد من المعلومات، برجاء الرجوع إلى «التوصيلات والإعدادات» في تعليمات التشغيل الموجودة على القرص المدمج المرفق.

استخدام الدليل الموجود على القرص المدمج

يمكن قراءة الدليل فقط على جهاز مُثبت عليه Adobe Reader.
يمكنك تنزيل Adobe Reader مجاناً من موقع Adobe.

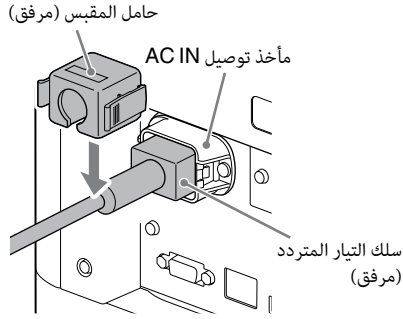
- 1 افتح ملف index.html على القرص المدمج.
- 2 حدد مع النقر الدليل الذي تريد قراءته.

ملاحظة

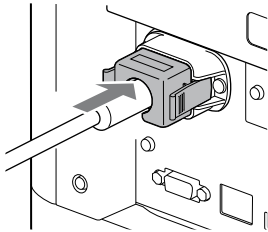
إذا أضعفت أو أتلفت القرص المدمج، فيمكنك شراء قرص جديد من وكيل Sony أو موظف خدمة Sony.

توصيل سلك التيار المتردد

- 1 قم بوضع سلك التيار المتردد في مأخذ توصيل AC IN، ثم ألحق حامل المقبس بسلك التيار المتردد.



- 2 اسحب حامل المقبس فوق سلك التيار المتردد لتثبيتته بالوحدة.

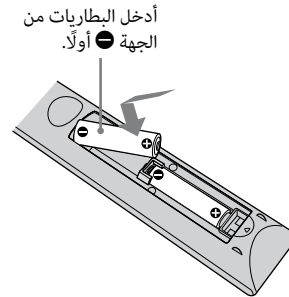
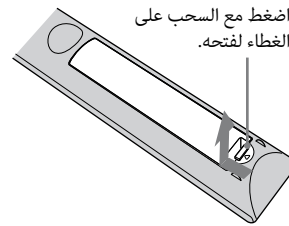


افحص الملحقات المرفقة

افحص العلبة الكرتونية لتأكد من أنها تحتوي على العناصر التالية:

- جهاز التحكم عن بعد RM-PJ24 (1)
- بطاريات بحجم AA (R6) مصنوعة من المنغنيز (2)
- سلك التيار المتردد AC (1)
- حامل المقبس (1)
- دليل المرجع السريع (هذا الدليل) (1)
- تعليمات التشغيل (القرص المدمج) (1)

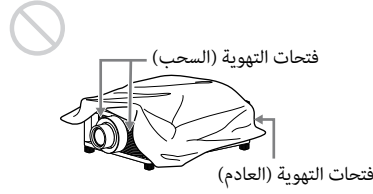
أدخل البطاريات في جهاز التحكم عن بعد



تنبيه حول التعامل مع جهاز التحكم عن بعد

- تعامل مع جهاز التحكم عن بعد بعناية. لا تلقيه أو تطأ فوقه أو تسكب سائل من أي نوع فوقه.
- لا تضع جهاز التحكم عن بعد في مكان قريب من مصدر حرارة، أو مكان يتعرض مباشرةً لأشعة الشمس أو مكان رطب.

سد فتحات التهوية (السحب أو العادم)



عند تثبيت الوحدة على ارتفاعات عالية

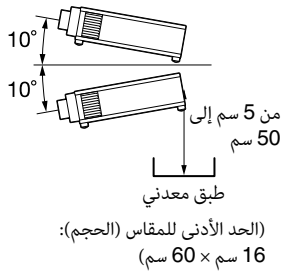
عند استخدام الوحدة على ارتفاع قدره 1,500 متر أو أعلى، قم بضبط «و. ارتفاع عالي» بالقائمة «تهيئة على تشغيل». فعدم التمكن من ضبط هذا الوضع عند استخدام الوحدة على ارتفاعات عالية قد ينتج عنه آثار سلبية، مثل تقليل متانة بعض المكونات المعينة.

فيما يتعلق بالكلاء

- عند تركيب جهاز العرض على السقف، يتعين استخدام حامل من شركة Sony أو ما يماثله من الحوامل الموصى بها أثناء التركيب.
- تأكد من تركيب غطاء الخزانة بإحكام عند تركيبها بإحكام في السقف.
- عند تركيب أو نزع العدسة، تأكد من استشارة فنيي سوني المؤهلين.

تنبيه

عند العرض بينما تكون الوحدة مائلة بزاوية تزيد عن 10 درجات، قم بتركيب طبق معدني في المسافة المبيّنة أدناه، مباشرة تحت ثقب التهوية الخاصة بالجهة الخلفية. تأكد من عدم سقوط مواد دخيلة أو سوائل في ثقب التهوية.

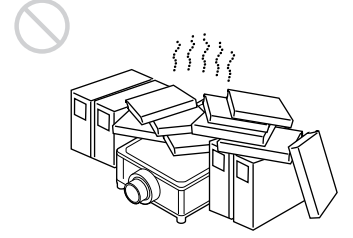


احتياطات السلامة المتبعة عند تركيب الوحدة في السقف

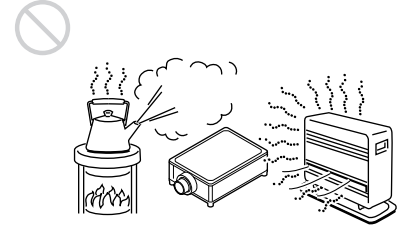
- يحظر تركيب جهاز العرض في السقف أو نقله بنفسك. احرص على استشارة أحد الفنيين المؤهلين لدى شركة Sony (برسوم).
- عند تركيب الوحدة في السقف، تأكد من استخدام سلك السلامة وما إلى ذلك لمنع سقوط الوحدة. قم بتكليف أحد المقاولين أو المختصين في التركيب للقيام بتركيب الوحدة.

مكان رديء التهوية

اترك مسافة تزيد عن 30 سم حول الوحدة.

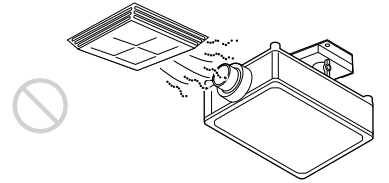


الأماكن الحارة والرطبة



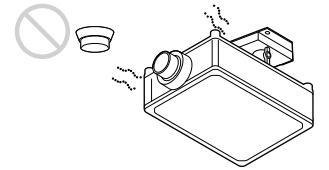
المواقع المعرضة بشكل مباشر للهواء البارد أو الدافئ من مكيف هواء

تركيب الوحدة في مثل هذا الموضع قد يتسبب في إصابة الوحدة بخلل بفعل تكثف الرطوبة أو الارتفاع في درجة الحرارة.

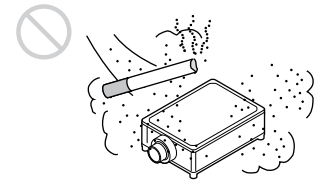


بالقرب من مستشعر الحرارة أو الدخان

قد يحدث خلل في المستشعر.



الأماكن التي تحتوي على غبار ودخان كثيفين



حالات غير مناسبة

لا تقم بأي من الإجراءات التالية أثناء استخدام الوحدة.

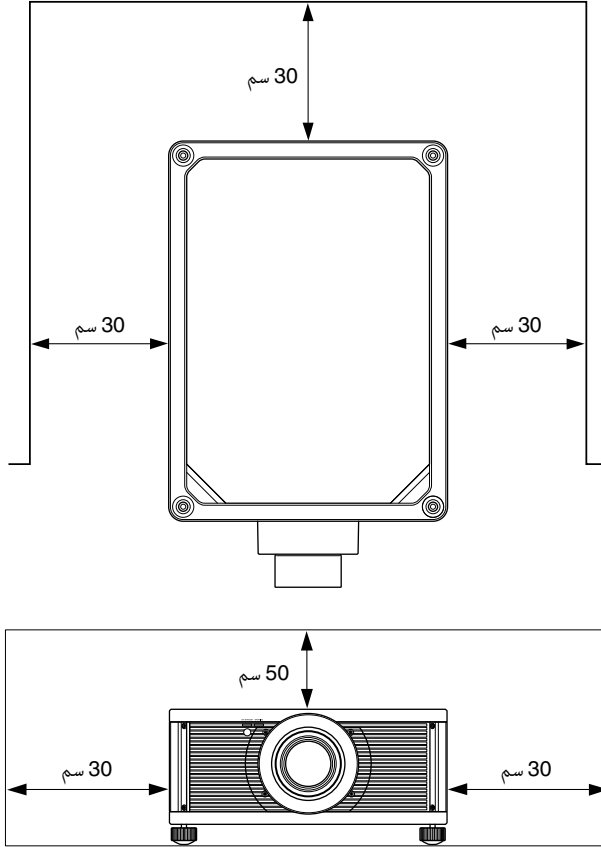
ملاحظات بخصوص التثبيت والاستخدام

تثبيت غير مناسب

لا تضع الوحدة في الأوضاع التالية، لأنها قد تتسبب في حدوث خلل أو تلف بالوحدة.

بالقرب من الجدران

للمحافظة على أداء الوحدة وإمكانية الاعتماد عليها، اترك مسافة بين الجدران والوحدة كما هو مبين في الشكل التوضيحي.



لاحظ أن الجدار الموجود على الجهة التي فيها ثقب التهوية يمكن أن يصبح سائحًا.

يمكن للهواء المنبعث من مكيفات الهواء أو من ثقوب التهوية الخاصة بهذه الوحدة أو غيرها من الأجهزة أن يتسبب في حدوث تذبذب على الشاشة. تأكد من عدم تركيب هذه الوحدة في منطقة يمكن فيها للهواء المنبعث من مكيفات الهواء أو ثقوب التهوية الخاصة بهذه الأجهزة الوصول إلى الجهة الأمامية لهذه الوحدة.

حول تبديد الحرارة

يمكن لدرجة حرارة كابينة جهاز العرض أن ترتفع أثناء الاستعمال أو بعده مباشرة؛ لكن هذا لا يُعدُّ خللاً.

بشأن جهاز عرض LCD

تم تصنيع جهاز عرض LCD باستخدام تقنية عالية الدقة. ومع ذلك، فقد ترى نقاطاً سوداء صغيرة للغاية و/أو نقاطاً مضيئة (أحمر أو أزرق أو أخضر) تظهر باستمرار على جهاز عرض LCD. هذا الأمر هو نتيجة طبيعية لعملية التصنيع ولا يشير إلى وجود عطل. وأيضاً، عند استخدامك لأجهزة عرض LCD متعددة للعرض على شاشة، حتى وإذا كانت من نفس الطراز، فقد تختلف الألوان المستنسخة بين أجهزة العرض، وذلك بسبب اختلاف تعيين توازن الألوان من جهاز عرض إلى التالي.

بشأن التكييف

إذا كانت درجة حرارة الغرفة التي تم تركيب جهاز العرض بها تتغير سريعاً، أو في حالة نقل جهاز العرض فجأة من موضع بارد إلى موضع دافئ، فقد تحدث عملية التكييف داخل جهاز العرض. قد يتسبب التكييف في إحداث عطل، لذا فاحرص على ضبط إعدادات درجة حرارة جهاز مكيف الهواء. وفي حالة حدوث التكييف، اترك جهاز العرض يعمل لنحو ساعتين قبل استخدامه.

ملاحظات حول الأمان

- لن تتحمل شركة SONY المسؤولية عن التلفيات من أي نوع والنتيجة عن عدم تنفيذ إجراءات السلامة الملائمة عند نقل الأجهزة، وتسرب البيانات الحتمي والنتائج عن مواصفات النقل أو مشكلات السلامة من أي نوع.
- وفقاً لبيئة التشغيل، قد تتمكن جهات أخرى غير مرخصة موجودة على الشبكة من الوصول إلى الوحدة. عند توصيل هذه الوحدة بالشبكة، تأكد أن الشبكة محمية بأمان.
- من الناحية المتعلقة بالسلامة، عند استخدام الوحدة المتصلة بالشبكة، يوصى بشدة الوصول إلى نافذة التحكم عبر مستعرض ويب وتغيير إعدادات حد الوصول من قيم المصنع المضبوطة مسبقاً (راجع «استخدام ميزات الشبكة» في تعليمات التشغيل). يوصى أيضاً بتغيير كلمة المرور بانتظام.
- لا تقم باستعراض أي مواقع ويب أخرى في مستعرض الويب أثناء إجراء الإعدادات أو بعد إجراء الإعداد. ولأن حالة تسجيل الدخول تبقى في مستعرض الويب، أغلق مستعرض الويب عندما تكمل الإعدادات لمنع الجهات الأخرى غير المعتمدة من استخدام الوحدة أو تشغيل البرامج الضارة.

ملاحظات

- تأكد دائماً من أن الوحدة تعمل بشكل صحيح قبل استخدامها. لن تتحمل شركة SONY المسؤولية عن التلفيات من أي نوع ويتضمن ذلك، على سبيل المثال لا الحصر، التعويض أو سداد قيمة خسارة الأرباح الحالية أو المحتملة بسبب فشل الوحدة، وذلك سواء أثناء فترة الضمان أو بعد انتهائها أو لأي سبب آخر مهما كان.
- لن تتحمل شركة SONY المسؤولية عن المطالبات من أي نوع والتي يتقدم بها مستخدمو هذه الوحدة أو التي يتقدم بها أطراف ثالثة.
- لن تتحمل شركة SONY المسؤولية عن إنهاء أي خدمة من الخدمات المرتبطة بهذه الوحدة أو وقفها والتي قد تنتج بسبب الظروف من أي نوع.

احتياطات

بخصوص السلامة

- تحقق من مطابقة جهد التشغيل الخاص بوحدة مع جهد مصدر الطاقة المحلي لديك.
- في حالة سقوط أي جسم صلب أو سائل داخل الخزانة، قم بفصل الوحدة وفحصها بالاستعانة بفني مؤهل قبل استخدامها مرة أخرى.
- افصل الوحدة من مقبس الحائط إذا لم يتم استخدامها لعدة أيام.
- لفصل السلك اسحبه للخارج مع القابس. لا تسحب السلك نفسه.
- يجب أن يكون مقبس الحائط بالقرب من الوحدة ويمكن الوصول إليه بسهولة.
- لا يتم فصل الوحدة وتوصيلها بمصدر طاقة لتيار متردد (الموصلات الرئيسية) مادامت متصلة بمقبس حائط، حتى ولو تم إيقاف تشغيل الوحدة نفسها.
- لا تنظر إلى العدسة أثناء الاستخدام.
- لا تضع يدك أو أية أشياء أخرى بالقرب من فتحات التهوية. لأن الهواء الخارج يكون ساخنًا.

بخصوص منع تراكم الحرارة بالداخل

- بعد إيقاف تشغيل الطاقة باستخدام الزر (ON/STANDBY) I/⏻ (التشغيل/الاستعداد) لا تفصل الوحدة من مقبس الحائط ومروحة التبريد لا تزال قيد التشغيل.

تنبيه

تم تجهيز هذه الوحدة بفتحات تهوية (السحب/العدم). لا تسد هذه الفتحات أو توضع أي شيء بالقرب منها، وإلا قد يحدث تراكم للحرارة بالداخل، مما قد يسبب الإضرار بالصورة أو تلف الوحدة.

بخصوص إعادة التعبئة

احتفظ بكرتونة الشحن الأصلية ومواد التعبئة، فستحتاجها إذا اضطرت إلى شحن الوحدة. لتحقيق أقصى قدر من الحماية، قم بإعادة تعبئة وحدتك كما كانت معبأة في الأصل في المصنع.

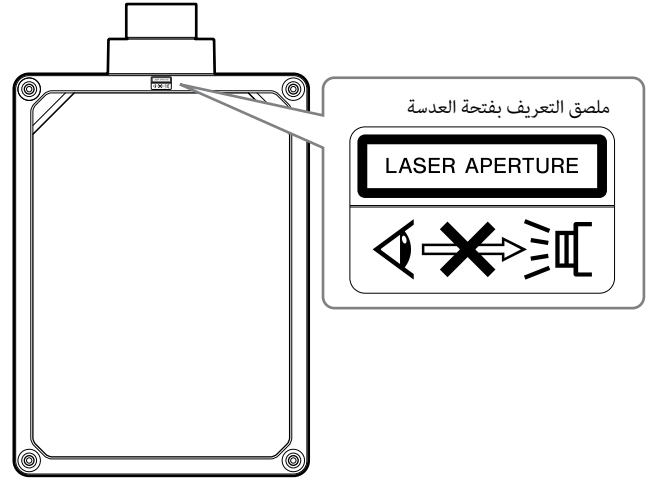
بخصوص مشاهدة صور فيديو ثلاثية الأبعاد

احتياطات السلامة

- ينبغي عليك استخدام النظارات ثلاثية الأبعاد لمشاهدة صور فيديو ثلاثية الأبعاد.
- إذا لاحظت وجود ضوء متقطع أو وميض، فامنع الإضاءة في الغرفة.
- لا يستطيع الأطفال استخدام الوحدة بدون توجيه سليم من الكبار.
- يجب توخي الحذر حتى لا تضغط على أصابعك في مفصلات النظارات ثلاثية الأبعاد عند ثني أطر الهيكل.
- لا تقم بإسقاط النظارات ثلاثية الأبعاد هذه أو تعديلها.
- إذا تعرضت هذه النظارات للكسر، فاحتفظ بهذه القطع المكسورة بعيدًا عن فمك وعينيك.

بخصوص فحص الأجزاء المرتبطة بمصدر الضوء

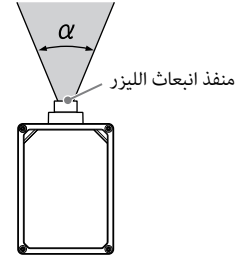
نظرًا لأن الوحدة قائمة على استخدام الليزر، فيجب إيلاء اهتمام خاص وتوفير بيئة آمنة، عند إجراء الصيانة أو فحص الأجزاء المرتبطة بمصدر الضوء. تأكد من استشارة أفراد Sony المؤهلين (برسوم).



خصائص الصمام الثنائي الليزر

4.0 واط، 80 صمام ثنائي ليزر (من 438 إلى 452 نانومتر)
2.9 واط، 20 صمام ثنائي ليزر (من 458 إلى 472 نانومتر)

زاوية تشعّب (انحراف) الشعاع من عدسة هذه الوحدة



| العدسة | أقصى حد للزوم: α | أدنى حد للزوم: α |
|------------|-------------------------|-------------------------|
| VPLL-Z7008 | 64° | 53° |
| VPLL-Z7013 | 43° | 20° |

تنبيه

قد يؤدي استخدام عناصر تحكم أو ضبط أو تنفيذ إجراءات غير المحددة في هذا المستند إلى التعرض لخطر الإشعاع.

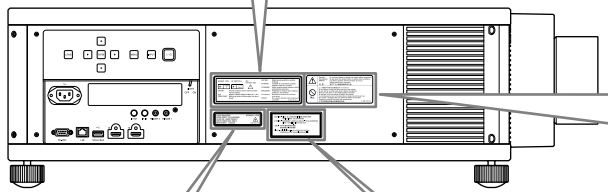
تنبيه

يزيد استخدام الأدوات البصرية مع هذا المنتج من المخاطر الواقعة على العينين.

مكان الم لصق

ملصق الفئة CLASS 1 RG2 ملصق الشرح

| | | | | | |
|-----------------|--|-----|----------------|------------|--|
| IEC60825-1:2014 | JIS C6802:2014 | RG2 | IEC 62471:2006 | ACHTUNG | Möglicherweise gefährliche optische Strahlung |
| | LASER 1 | | レーザクラス1 | ATTENTION | Possibilité de rayonnements optiques dangereux émis par ce produit |
| | | | | ATTENZIONE | Questo prodotto emette radiazioni ottiche potenzialmente pericolose |
| CAUTION | Possibly hazardous optical radiation emitted from this product | | | | |
| 注意 | 本製品から潜在的に危険な光が放射されています | | | | |
| FÖRSIKTIGHET | Möjligt farlig optisk strålning avges från denna produkt | | | | |
| | | | | PRECAUCIÓN | Possibilidad de radiación óptica peligrosa emitida por este producto |
| | | | | Осторожно | Возможно опасное оптическое излучение |
| | | | | DIKKAT | Bu üründen tehlikeli optik radyasyon yayılabilir |
| | | | | | 4-585-125-01 A |



ملصق التحذير

| | | |
|--|---------------|--|
| | Caution | Do not allow children to operate this product without supervision. |
| | Avertissement | Ne pas laisser des enfants utiliser ce produit sans surveillance. |
| | DIKKAT | Çocukların gözetim altında olmadan bu ürünü çalışmalarına izin vermeyin. |
| | 注意 | 请不要让儿童独自使用本产品。 |
| | 禁止 | レンズ面のすぐ前で光を遮らないでください。 Do not obstruct the light just before the lens of the projector. Ne pas obstruer la lumière juste devant l'objectif du projecteur. Nicht das Licht direkt vor dem Projektorobjektiv blockieren. No obstruya la luz justo delante del objetivo del proyector. Ne zagorazhivaj svet neposredstvenno pred linzoy proektora. Non ostruire il passaggio della luce davanti all'obiettivo del proiettore. Projektörün lensinin önündeki ışığı engellemeyin. 不要在投影机的镜头前面遮挡光线。 |
| | | 4-585-124-01 |

ملصق الفئة CLASS 3R ملصق (لفنيي الصيانة)

| | |
|---------------------------|-----------------|
| LASER RADIATION | IEC60825-1:2007 |
| AVOID DIRECT EYE EXPOSURE | |
| CLASS 3R LASER PRODUCT | |
| WAVE LENGTH: 440-480nm | |
| MAX OUTPUT < 245mW | 4-585-125-01 B |

ملصق (لفنيي الصيانة)

| |
|---|
| CAUTION - Class 3R LASER RADIATION WHEN OPEN |
| AVOID DIRECT EYE EXPOSURE |
| ATTENTION - RAYONNEMENT LASER DE CLASSE 3R - EN CAS D'OUVERTURE |
| ÉVITER L'EXPOSITION DIRECTE DES YEUX |
| 注意 - 打开时有3R类激光辐射 |
| 避免眼睛受到直接照射 |
| DIKKAT - AÇILDIĞINDA Sınıf 3R LAZER RADYASYONU |
| DOĞRUDAN GÖZE GELMESİNDEN KAÇININ |

قبل تشغيل الوحدة، يرجى قراءة هذا الدليل بالكامل والاحتفاظ به للرجوع إليه مستقبلاً.

تحذير

لتقليل خطر نشوب حريق أو حدوث صدمات كهربائية، لا تعرّض هذا الجهاز للمطر أو البلل.
لتفادي الصدمات الكهربائية، لا تفتح الهيكل. أسند أعمال الصيانة إلى الفنيين المؤهلين دون سواهم.

تحذير

يجب تأريض هذا الجهاز.

تحذير

عند تركيب الوحدة، ضع جهاز فصل يمكن الوصول إليه بسهولة في السلك الثابت، أو قم بتوصيل قابس الطاقة بمخرج ذي مقبس سهل الوصول إليه بالقرب من الوحدة. في حالة وقوع خطأ ما أثناء تشغيل الوحدة، قم بتشغيل جهاز الفصل لإيقاف تشغيل إمداد الطاقة، أو افصل قابس الطاقة.

تنبيه

حول موصل LAN

من أجل السلامة، تجنب توصيل موصل أسلاك الجهاز الطرفي التي قد تحتوي على جهد زائد بهذا المنفذ.

تحذير

1. استعمل سلك التيار (سلك تيار بثلاث قلوب) / موصل / قابس الجهاز المعتمد بموصلات تأريض الذي يستوفي متطلبات لوائح السلامة لكل بلد، إن كان ذلك ينطبق.
2. استعمل سلك التيار (سلك تيار بثلاث قلوب) / موصل / قابس الجهاز الذي يستوفي متطلبات المواصفات المعايير (الفولطية، شدة التيار).
إذا كانت لديك استفسارات حول استعمال سلك التيار / موصل / قابس الجهاز أعلاه، يُرجى استشارة فني صيانة مؤهل.

تركيب البطاريات

توجد بطاريتان مرفقتان من النوع AA (R6) لجهاز التحكم عن بعد. لتجنب خطر الانفجار، استخدم بطاريات من الحجم AA (R6) مصنوعة من المنغنيز أو من مادة قلووية.

تنبيه

قد تواجه خطر الانفجار إذا وُضعت البطارية بشكل غير صحيح. استبدلها فقط بنفس النوع أو نوع مكافئ موصى به من قبل المصنع. عند التخلص من البطارية، يجب الامتثال للقانون المعمول به في المنطقة أو الدولة القريبة.

حول النظارات 3D (ثلاثية الأبعاد)

نظارات 3D (ثلاثية الأبعاد) تتواصل مع جهاز العرض عبر تقنية Bluetooth لعرض إشارات ثلاثية الأبعاد.
(أ) حزمة (حزمات) الترددات (الذبذبات) التي يعمل فيها الجهاز اللاسلكي. 2.4 - 2.4835 ج هـ (جيجاهرتز)
(ب) أقصى قدرة تردد لاسلكي تُبث في حزمة (حزمات) الترددات التي يعمل فيها الجهاز اللاسلكي:
4.30 د ب م (ديسيبل متر) (E.I.R.P)

TRA

REGISTERED No: ER0115212/13
DEALER No: DA0065531/11

لعملاء الولايات المتحدة الأمريكية وكندا

تنبيه

قد يؤدي استخدام عناصر تحكم أو ضبط أو تنفيذ إجراءات غير المحددة في هذا المستند إلى التعرض لخطر الإشعاع.
يتم تصنيف هذا المنتج كمنتج ليزر من الفئة 3R.



بطاقة هذا المنتج CLASS 3R PRODUCT LABEL موجودة على الجانب الأيسر.

LASER APERTURE

يوجد ملصق التجويف هذا أعلى الغطاء العلوي.

تحذير

إشعاع ليزر
تجنب التعرض المباشر للعين
منتج ليزر من الفئة 3R

تنبيه

لا تنظر إلى العدسة عندما تكون قيد الاستخدام.

تنبيه

لا تسمح للأطفال بتشغيل هذا المنتج دون إشراف.

تنبيه

يزيد استخدام الأدوات البصرية مع هذا المنتج من المخاطر الواقعة على العينين.

لعملاء في الدول الأخرى

يصنف هذا المنتج كمنتج ليزر من الفئة الأولى تحت IEC 60825-1:2014.

CLASS 1 LASER PRODUCT



CAUTION

Possibly hazardous optical radiation emitted from this product

RG2
IEC 62471:2006



العلامات موجودة على الجانب الأيسر.

تم تعيين هذا المنتج إلى مجموعة المخاطر 2 وفقاً لـ IEC 62471:2006.

تحذير: لا تنظر إلى العدسة عندما تكون قيد الاستخدام.

حول دليل المرجع السريع

يشرح دليل المرجع السريع التثبيت وعمليات التشغيل الأساسية لعرض الصور. ويصف أيضاً الملاحظات والاحتياطات الهامة التي ينبغي عليك مراعاتها عند التعامل مع هذه الوحدة واستخدامها.
برجاء الرجوع إلى قسم «حول المؤشرات»، عند الضرورة.
للحصول على مزيد من التفاصيل حول التشغيل، برجاء الرجوع إلى تعليمات التشغيل الموجودة في القرص المدمج المرفق.

الإعداد صفحة 8

خطوة رقم 1

تركيب الوحدة صفحة 9

خطوة رقم 2

توصيل الوحدة صفحة 10

خطوة رقم 3

اختيار لغة القائمة صفحة 12

خطوة رقم 4

العرض صفحة 13

خطوة رقم 5

حول المؤشرات صفحة 14

معالجة الأخطاء